

脳と神経 第 25 巻 総目次

1973 年 (第 1 号～第 12 号)

【特 集】

脳神経外科論文集

外傷性遷延性昏睡における脳循環動態に関する

一知見: ^{131}I -MAA を用いて

竹山 英二・今永 浩寿・門脇 弘孝

神保 実・喜多村孝一

1547(12)

Xe-133 吸入法による 脳半球別血流量測定法の検討

青山 喬・山内 良紘・額田 忠篤

1555(12)

高血圧性脳出血患者の脳脊髄液循環異常

Radioisotope Cisternography による検討

上村 和夫・伊藤善太郎・山口 昂一

小嶋 俊一

1561(12)

高血圧性脳出血に合併する胃十二指腸病変に関する臨床病理学的研究: 特に, 成因的因子の解析を中心にして

山口 一彦

1567(12)

実験的水頭症における脳室壁の微細構造: 走査電子顕微鏡による検索を中心として

中村 三郎・大井 美行・中村 哲三

森安 信雄

1583(12)

正常脳圧水頭症に対する新しい診断法の試み

生馬 敏行

1591(12)

急性頭蓋内圧亢進と高圧酸素療法: 特に高圧酸素吸入の脳血管緊張におよぼす効果について

長尾 省吾・岩槻 清・真鍋 武聰

岡尾昭二郎・秋岡 達郎・西本 詮

萱田 静海・田淵 典久

1599(12)

高度脳浮腫に対する外減圧術に関する研究:

諸外減圧術の検討と全頭蓋穹窿外減圧術の開発

宮崎 雄二・安藤 英征・高山 宏

1609(12)

くも膜下出血を初発症状とする脳腫瘍に関する検討

清水 一志・宮崎 雄二

1619(12)

脳下垂体腫瘍の治療成績

榊井 武

1629(12)

椎骨動脈造影による脳幹部腫瘍の診断: 特に paradoxical sign について

高橋 睦正・奥寺 利男・三原 桂吉

1639(12)

ヒト増強反応の分析

松本 圭蔵・宮本 俊彦・別宮 博一

三村 恭永

1651(12)

不随意運動症例における気脳撮影の検討

西川 方夫・松田 功・藤田 雄三

和賀 志郎・森 和夫

1665(12)

交連切截術: 制禦困難なてんかんに対して

元持 雅男

1669(12)

頸椎経骨髄静脈撮影法の診断的意義について

唐澤 淳・菊池 晴彦・古瀬 清次

1673(12)

Cervical disc disease の外科的治療法の遠隔成績: spondylosis 症例を中心に

中川 翼・小岩 光行・大河内凱男

佐藤 正治・矢田 賢三・都留美都雄

1681(12)

新生児期における脊髄脊髄膜瘤の治療及び管理

大川 治夫・高橋 英世・真家 雅彦

植村 研一・山根友二郎・玉置 哲也

井上 駿一

1691(12)

See-Saw Nystagmus

石川 進・檜垣 重俊

1701(12)

脳動脈瘤破綻による外側大脳裂血腫について:

血腫形成機序の解剖学的検討

宮崎 雄二

1709(12)

急性特発性硬膜下血腫の 2 例

大原 宏夫・高久 晃・鈴木 二郎

1717(12)

時を異にして片側ずつ両側に発生した慢性硬膜下血腫の 3 症例

高野 満夫・高久 晃・小松 伸郎

鈴木 重晴・鈴木 二郎

1721(12)

高血圧性小脳出血にみられた Extravasation

- とその臨床的意義
伊藤善太郎・山口 昂一・松岡 茂
桜井 芳明・沓沢 尚之 1727(12)
- Capillary blush を伴った early venous filling の見られた高血圧性脳出血の1例
桜井 芳明・伊藤善太郎・松岡 茂
山口 昂一 1733(12)
- 両側内頸動脈欠損症を伴う細菌性脳動脈瘤の1例
相澤 龍・斎木 巖・佐久間 博
鎌田 桂・木村 練・金谷 春之
寺井 泰彦・根本 紀夫・伊東 晃
里舘 良一 1737(12)
- 大量鼻出血をきたした外傷性内頸動脈動脈瘤
1例報告と文献的考察
高橋慎一郎・鮫名 勉 1751(12)
- 頸椎部より腰椎部に渉る脊髄動脈奇型の全摘
出例
唐澤 淳・菊池 晴彦・古瀬 清次
川合 省三・内田 泰史・木島 滋二 1755(12)
- 頭蓋内異常血管網：脳動脈形成不全症の一部
検例
馬淵 晟・田辺 治之・藤川 行村
藤本 圭一・中田 勝次 1759(12)
- 小脳天幕周辺部における頭蓋外動脈-頭蓋内
静脈洞瘻
東 健一郎・波多野光紀・岡村 知実 1767(12)
- Persistent Primitive Hypoglossal Artery
の2例について：脳動静脈奇型を伴った9
歳男子の1例及び Brain Stem Syndrome
をきたした55歳男子の1例
唐澤 淳・菊池 晴彦・古瀬 清次
川合 省三・内田 泰史・榊 寿右 1773(12)
- 横紋筋線維を有する medulloblastoma 様腫
瘍について
丸林 徹・岸田 克明・木下 和夫
松角 康彦 1781(12)
- 松果体腫瘍にみられた異常血管：照射療法後
の血管写所見の変化について
石井 録二・本多 拓・田中 隆一
石川 尚之・植木 幸明 1789(12)
- くも膜下出血により発症した嗅窩髄膜腫の1
例
熊谷力二郎・大谷 光弘・志沢 寿郎
戸谷 重雄 1797(12)
- トルコ鞍近傍腫瘍に類似の症状を呈した後部
副鼻腔粘液囊腫の3例
吉津 法爾・岩槻 清・有森 稔
松本 圭蔵 1803(12)
- 特異な“鞍外進展”を来した下垂体腺腫の
1例
三木 義信・生野 弘道・西村 周郎
太田 富雄 1811(12)
- Ataxia-Telangiectasia に伴った原発性脳腫
瘍の2剖検例
川口 進・大沼 悌一・下田 肇
松谷 善吉・塚本 考・吉村 教喙 1817(12)
- 原発性多発性脳腫瘍：左聴神経鞘腫と側脳室
髄膜腫を併存した症例
赤木 功人・中谷 二郎・生塩 之敬
松岡 健三 1823(12)
- Paracolicular Cyst with Chroid Plexus-
Like Epithelium (Case Report)
Genya Odake・Shoji Naruse
Mitsuo Toyama・Tarumi Yamaki 1829(12)
- 持続的頭蓋内圧測定を行なった脳梁腫瘍の1
例：臨床症状の推移と減圧剤の効果につい
て
中川 翼・本宮 峯生・竹井 秀敏
矢田 賢三 1835(12)
- 水頭症における脳室心房吻合術 (V-A shunt)
の合併症：Pulmonary hypertension を呈
した1例
河村 弘庸・氷室 博・浜田 博文
毛利 泰子・別府 俊男・喜多村孝一 1841(12)
- Intraspinal Neurenteric Cyst の1例
沖野 光彦・鬼頭 健一・宮崎 崇
別府 俊男・喜多村孝一 1849(12)
- Intraspinal Enterogenous Cyst について：
治験例と文献的考察
木下 和夫・徳田 元 1857(12)
- 胸腰椎部に発生した脊髄硬膜外囊腫の1治験例
神川喜代男・早川 徹・松岡 健三 1865(12)
- Early venous filling 及び capillary blush
を経時的に追跡した頭部外傷例
儀藤 洋治・高橋 睦正・古和田正悦
平山 章彦・渡辺 一夫 1871(12)
- 頸動脈内自家血衝撃注入療法により治癒せる
脳脂肪塞栓症の1例
相澤 龍・田村 健二・大関 潤一

木元 茂雄・宮本 恭嗣・小穴 勝磨 金谷 春之・高橋 繁夫・星 秀逸	1877(12)
脳動脈瘤術後に発症した緑膿菌性髄膜炎の治療例	
尾藤 昭二・榊 三郎	1887(12)

【図 譜】

神経耳科アトラス

頭部外傷と神経耳科学	徳増 厚二	7(1)
中脳障害と神経耳科学	小松崎 篤	127(2)
神経耳科学検査法(その4)視刺激を用いた検査		

徳増 厚二・川野 六郎	251(3)
自律神経検査としての温度刺激反応	
鈴木 淳一・江上 徹也・神尾 友和	387(4)

神経疾患アトラス

ポルフィリン症	
矢野 雄三・室 隆雄・和田 攻	543(5)
家族性アミロイドニューロパチー	
金澤 一郎・塚越 広	686(6)
ウイルソン病	
有馬 正高	859(7)

Fabry 病	金澤 一郎・宮武 正	983(8)
異染性白質ジストロフィー		

鴨下 重彦・水野 美彦	1123(9)
Krabbe 病 (Globoid Cell Leukodystrophy)	
鈴木 義之	1259(10)

Alexander 病	
鴨下 重彦・瀬川 昌也・鈴木 昌樹	1401(11)
Lesch-Nyhan 症候群	
水野 悌一・鬼沢 仁一	1541(12)

【研 究】

巨大な小脳橋角 Meningioma の手術法 Subtemporal Transtentorial Approach	
長島 親男	13(1)
小児硬膜下血腫における脳スキャンの意義について	
露無 松平・平塚 秀雄・大畑 正大 橋本 邦雄・松島 善治・稲葉 穰	19(1)
胸・腰髄血管病変の診断: 選択的脊髄血管撮影のテクニック	
福島 孝徳・松井 孝嘉・天野 恵市 佐藤 修・平川 公義・柳橋 萬之 土田 富穂・早川 勲	27(1)

慢性硬膜下血腫の脳波: 臨床ならびに脳血管
写所見との対比

山本 豊城・島田 祥三・佐藤 耕造 加古 誠・鈴木 陽一・岡 宏 松島 正之・安藤 協三	39(1)
³ H-Methotrexate のマウス悪性 Glioma 内 とりこみについて: とくに静脈内および髄 腔内投与法の比較検討	

生塩 之敬・早川 徹・最上平太郎	133(2)
Jolting Headache (振盪性頭痛)	
間中 信也	141(2)

乳児頭蓋内奇形腫

高久 晃・三田 礼造・大原 宏夫 鈴木 二郎	147(2)
---------------------------	--------

慢性硬膜下血腫の臨床病理学的研究: 成因,
発症の機序, 自然治癒について

榊 三郎・尾藤 昭二・林 幹夫 吉川 澄	153(2)
-------------------------	--------

脳血管れん縮に関する実験的研究: 拡大脳血 管撮影による観察	鈴木 義昭	169(2)
-----------------------------------	-------	--------

脳死: とくに循環動態から

山田 良平・南 卓男・田原 一郎 小川 道雄・桂田 菊嗣・杉本 侃	257(3)
--------------------------------------	--------

脳神経外科領域における視覚性誘発電位

河村 弘庸・朝倉 哲彦・三原 忠紘 喜多村孝一	265(3)
----------------------------	--------

脳下垂体腺腫の治療成績の検討

佐藤 修・田村 晃・寺岡 暉 関野 宏明・佐野 圭司	285(3)
-------------------------------	--------

Dibutyryl adenosine-3', 5'-cyclic monophosphate による悪性グリオーマ細胞の形態学的変化

永井 政勝・寺岡 暉・野村 和弘 松谷 雅生・佐野 圭司	295(3)
---------------------------------	--------

Microstereo-angiography

松井 孝嘉・天野 恵市・喜多村孝一 佐野 圭司・大島 太市	307(3)
----------------------------------	--------

スモンの誘発筋電図所見: キノホルム投与との関係について

姫井 孟・尾崎 幸成・巻幡 博之 三好 勇夫・淵本 武文・平木 潔	315(3)
--------------------------------------	--------

慢性硬膜下血腫の脳波: 脳血管写との対比を
中心に

島 史雄・前山隆太郎・岳野 圭明 永富 裕文・西村 謙一・松岡 成明	321(3)
---------------------------------------	--------

- 損傷脳に発生する反応性グリオース組織の
生化学的研究 柴田 家門 329(3)
- 脳膿瘍に関する研究:〔1〕臨床分類と治療
を中心に
加川 瑞夫・小川 信子・篠原 豊明
喜多村孝一 393(4)
- 脳動脈瘤直接手術における低体温下脳血流遮
断の許容時間
鈴木 二郎・郭 隆瑯・奥平 欣伸 407(4)
- 高血圧性脳出血の機能予後に関する脳血管写
学的検討
小穴 勝麿・高橋 省造・大関 潤一
木村 練・金谷 春之 417(4)
- 慢性硬膜下血腫内容について
岡 宏・島田 祥三・元持 雅男
加吉 誠・鈴木 陽一・山本 豊城
松島 正之・安藤 協三 437(4)
- 外傷性急性後頭蓋窩硬膜外血腫の診断と予後
について
大和田 隆・角田 実・蔵前 徹
高木 宏・宮坂 佳男 445(4)
- 糖尿病患者の腓腹神経病変に関する病理組織
学的研究 大西 晃生 453(4)
- 脳神経外科における核医学データ処理システ
ムの臨床的応用
池田 卓也・戴 礼忠・神川喜代男
最上平太郎 463(4)
- 老人脳腫瘍の臨床的研究
早野 信也・植村 五朗・古沢 善文
植木 幸明 549(5)
- 慢性硬膜下血腫の非観血的療法:第2報 血
腫被膜の電顕的観察
佐藤 壮・鈴木 二郎 557(5)
- Bleomycin のマウス Glioma 内取り込みとそ
の抗腫瘍性に関する実験的研究
早川 徹・生塩 之敬・最上平太郎
堀端 謙吉 565(5)
- 眼静脈・海綿静脈洞撮影:特にトルコ鞍及び
その近傍病変に対する診断的価値について
末吉 俊 573(5)
- テント上 meningioma 50例の頭蓋単純写並
びに脳血管写所見の検討
梶川 博・池田 禎仁・石川 進 693(6)
- 外傷性脳動脈 Spasm: 15例の検討
渡辺 徹・吉田 康成・渋谷 健
- 天羽 正志・五十嵐正至・福光 太郎 699(6)
- Brachial Plexus Avulsion: 自験例およびそ
の診断について
大和田 隆・角田 実・蔵前 徹
高木 宏・宮坂 佳男 713(6)
- Acromegaly の手術的治療: 第1部 経鼻的
下垂体手術法と症例
松村 浩・牧田 泰正・菊池 晴彦
鎌田喜太郎 865(7)
- 小児外傷性頭蓋内血腫: 第1部 自験例につ
いて
松島 正之・安藤 協三・佐藤 耕造
加古 誠・鈴木 陽一・島田 祥三
岡 宏・山本 豊城 871(7)
- 小脳出血: 1手術例および8例の剖検例を中
心として
上村 孝臣・富田 卓・水上 公宏
荒木 五郎・美原 博 879(7)
- 頸部内頸動脈完全閉塞例に対する Fogarty
Catheter の応用
外山 香澄・小井良夫 889(7)
- Acromegaly の手術的治療: 第2部 内分泌
学的変化の総括
松村 浩・牧田 泰正・菊池 晴彦
鎌田喜太郎 989(8)
- 小児外傷性頭蓋内血腫: 第2部 考按ならび
に文献的考察
松島 正之・安藤 協三・佐藤 耕造
加古 誠・鈴木 陽一・島田 祥三
岡 宏・山本 豊城 999(8)
- 水頭症における髄液 amine metabolites の変
動
森 和夫・藤田 雄三・和賀 志郎
近藤 祐之・半田 肇 1005(8)
- 下垂体腺腫の Extrasellar extension, 特異な
症例を中心として
臼井 和夫・景山 直樹・佐藤 修
古瀬 和寛 1011(8)
- 内頸静脈血からみた重症損傷脳の循環・代謝
障害
南 卓男・小川 道雄・桂田 菊嗣
杉本 侃 1019(8)
- 頭蓋骨 Histiocytosis X の検討: 10例の経験
から
郭 隆瑯・笹生 俊一・後畠 弘 1029(8)

高血圧性脳出血の血管撮影上にみられる静脈出現の異常

山口 昂一・上村 和夫・高橋 弘
伊藤善太郎・川上 倅司 1041(8)

脳スキヤニングにおける Video-Tape Recording: 脳血管障害例について

半田 譲二・松田 昌之・大坪 欽弥
半田 肇・高坂 唯子・鳥塚 莞爾 1129(9)

症状と病態よりみた小頭症及びその外科的考察について: 第 1 報

松森 邦昭・別府 俊男・大杉 保
竹山 英二・喜多村孝一 1141(9)

脳室心房連絡術後の感染, とくに敗血症について

坂田 一記・国枝 篤郎・山田 弘
田中 千凱・佐治 董豊・上野 一恵 1151(9)

多発性脳動脈瘤: 特に頭蓋内同時直接手術について

宮崎 雄二・末松 克美 1159(9)

抗線溶剤・抗凝固剤の併用投与と血栓・線溶の動態: 動物実験

小松 清秀・早川 大府・鈴木 健一
富田 伸・福島 義治・稲葉 稔
小野沢康輔 1173(9)

Myodil Basal Cisternography: (cerebello-pontine- and prepontine cisterns)

梶川 博・島 健・佐々木 潮
鯉川 哲二・石川 進 1181(9)

脳定常電位の発生機序

間中 信也・佐野 圭司 1256(10)

いわゆる“arachnoidal sarcoma of the cerebellum” (desmoplastic medulloblastoma): 組織由来, および classical medulloblastoma との臨床的比較

副島 徹・福井 仁士・北村 勝俊 1275(10)

ヒト焦点性テンカンに対する単一神経細胞活動記録を中心とする分析

堀 智勝・福島 孝徳・吉益 倫夫
石島 武一・関野 宏明・平川 公義 1285(10)

頭部外傷の Radioisotope 診断

高梨 邦彦・後藤 善和・三輪 哲郎 1297(10)

頭蓋内圧測定用センサーの試作: SFT について

米田 俊一・松田 昌之・清水 幸夫
半田 譲二・半田 肇・小田富士夫
松尾 耕次・田口 信義 1305(10)

頭蓋底部腫瘍における末梢性脳神経麻痺について

原 充弘 1309(10)

外傷性遅発性脳膿瘍: 受傷後41年を経過した 1 例

岸田 興治・杉山 義昭・高原 淑夫
外山 孚 1335(10)

脳血管攣縮寛解剤フェノキシベンザミンの内頸動脈内投与による脳循環の変化について

端 和夫・半田 譲二・松田 昌之
大坪 欽弥 1407(11)

レ線石灰化像を伴った下垂体腺腫

深町 彰・熊谷 紀元・武田 文和
相羽 正 1413(11)

頭蓋内圧亢進時における脳血流障害の研究: 特に静脈側の血流動態について

中川 翼・矢田 賢三 1421(11)

Hemangiopericytoma-その電顕的微小構造と細胞培養とにもとづく本質の検討

松谷 雅生・高倉 公朋・瀬戸 輝一
所 安夫 1429(11)

乳児の脳腫瘍

佐藤 修・田村 晃・関野 宏明
佐野 圭司 1447(11)

悪性神経膠腫化学療法のための研究: 第 1 編 *in vitro* のスクリーニング

神野 哲夫・中沢 恒幸・吉羽喜久江
松本 知次 1455(11)

進行性筋ジストロフィー症の血清遊離アミノ酸および taurine 負荷試験の検討

吉野 佳一・茂在 敏司・石田 征子
三之宮愛雄・米馬 真一 1461(11)

後頭蓋窩静脈の診断的価値: 小脳橋角部腫瘍の静脈像を中心に

玉木 紀彦・山下 英行・藤原 潔
松本 悟・国仲 正人・武田 創 1469(11)

脳出血患者における局所脳血流量測定

川上 倅司・沓沢 尚之・岩淵 貴之
池田 久平・上村 和夫・桜井 芳明 1477(11)

脳表の微小構造

宮上 光祐・中村 三郎・森安 信雄
炭酸ガス負荷による脳内局所循環並びに自己調節作用に関する実験的研究 木元 茂雄 1501(11)

水溶性造影剤による Myelography の実際

諸岡 正明 1515(11)

【症 例】

幼児の頭蓋内動脈瘤：自験例，および手術例
を中心とした文献的考察

新井 弘之・植木 幸明・中井 昂
高原 淑夫・高沢 裕之・佐藤 進
内海 治郎・布施 栄信

57(1)

胃癌原発と考えられる脊髄髄内転移腫瘍の1
例

石島 裕・菊池 晴彦・古瀬 清次
山崎 駿・平山 昭彦・坪本 勝司
唐澤 淳・内田 泰史・松本 悟

63(1)

患側大脳半球萎縮の像を呈した ectopic pin-
ealoma の1症例

中川 翼・浜島 泉・岩崎 祐三
矢田 賢三・国田 晴彦

69(1)

視神経アスペルギルス症 (Aspergillosis) の
1例

瀬川 弘・高橋 宏・清水 弘之
永井 政勝・佐藤 修

77(1)

高度の腎病変に伴った視神経萎縮ならびに脊
髄の亜急性連合変性症の1剖検例

調 輝男・馬渡 志郎・黒岩義五郎
岩崎 宏・菊池 昌弘

83(1)

定位脳手術後約3年間経過観察した赤核症候
群の1例

伊藤善太郎・古和田正悦

91(1)

両側性椎骨動静脈瘻：経皮的椎骨動脈撮影合
併症

福光 太郎・渋谷 健・東郷 実
渡辺 徹・吉田 康成

185(2)

頸部交感神経切除術により治癒した脳動脈瘤
術後脳血管攣縮の1例

金山 重明・鈴木 尚・鈴木 二郎

191(2)

“Meningioma Blush” を示した下垂体腺腫
の1例

唐澤 淳・菊池 晴彦・西川 方夫
鎌田喜太郎・牧田 泰正・京井喜久男
松村 浩

199(2)

頭蓋底の Adenoid Cystic Carcinoma の1
例

玉木 紀彦・大洞 慶郎・松本 悟
山中 昭夫・岡田 聡

207(2)

上錐体静脈洞へ還流する腰髄動静脈奇型の1

例 志賀 逸夫・久留 裕・石田 修
佐藤 健司・打田日出夫・福田 真輔
越智 隆弘

345(3)

先天性頭皮・頭蓋骨欠損症：その1症例と文
献的考察

千葉 康洋・山口 和郎・増田 肇
藤田 弘子

349(3)

頭蓋錐体部に発生した，巨大なる Chondro-
myxoid fibroma の1手術治験例

大久保忠男・郭 隆 燦・高久 晃
鈴木 二郎

355(3)

Primitive Hypoglossal Artery を伴った脳
動脈瘤の2手術治験例

大原 宏夫・佐藤 壮・児玉南海雄
鈴木 二郎

483(4)

定位的脳内異物摘出術の3例

駒井 則彦・浜田 亨・仁科 栄夫
木戸 拓平・小林 良平・藪下 隆三
竹綱 晨記・島本 嘉克・越道 進悟

489(4)

脳底部線維軟骨腫の1剖検例

青木 秀暢・小柏 元英・喜種 善典
中村 征郎・高橋 和郎・神田 道郎

595(5)

側頭葉の限局性損傷と大脳白質のび慢性グリ
オーゼを示した1例：側頭葉てんかんの1

剖検例 皆川 正男・蓮江 郁夫

601(5)

空気脳室撮影で異常陰影を示した特発性脳内
血腫

今野 公和・伊藤 寿介・本多 拓
中井 昂

609(5)

肝脳疾患“類癥痕脳型”の1剖検例

石野 博志・三井 尚・平田潤一郎
大月 三郎・今井 昭正・平松 直

617(5)

外頸動脈の外側位：まれな血管異型2症例の
報告

半田 譲二・松田 昌之・半田 肇

721(6)

Heller's syndrome の1例

山崎 晃資・木村 直樹・斎藤 嘉郎
伊藤 公一

725(6)

頭蓋底に見られた海綿状血管腫の1剖検例

小笠原定則・中沢 一臣・桂 佐元
大泉 早苗

735(6)

眼球突出を主症状とした脳動静脈奇型形の1

例 尾藤 昭二・榊 三郎・原 二郎

739(6)

左手の消失感を訴えた右頭頂葉の「小血管腫
による脳内血腫」の若年者の1例

小林 啓志・杉山 義昭・藤野 秀策
外山 孚

745(6)

中頭蓋窩硬膜下奇形腫の1例

赤木 功人・生塩 之敬・中谷 二郎 神川喜代男	751(6)	血腫貫通小動脈からの出血による慢性硬膜下 血腫急性増悪例について	
非造影の前交通動脈動脈瘤, 2手術治験例		宮崎 雄二・高山 宏・安藤 英征	1349(10)
遠藤 俊郎・郭 隆瑛・鈴木 二郎	905(7)	くも膜のう腫を伴った側頭葉欠損症の 1 例	
Meningioma による脳内血腫		唐澤 淳・菊池 晴彦・古瀬 清次	
福光 太郎・吉田 康成・山下 純宏	911(7)	石島 裕・岩山 馨・田中 允	1357(10)
食道癌の脳転移: その 2 治験例		出血発作をくり返し extravasation のみられ た特発性脳内血腫の 1 例	
西島 洋司・佐藤 壮・岩淵 隆	915(7)	青木 秀暢・小柏 元英・川上 伸	
広範な頭蓋外骨転移のみられた小脳 medu- lloblastoma の剖検例		野島 丈夫	1365(10)
桜井 芳明・古和田正悦・松岡 茂		後頭骨原発の骨髄性細網肉腫の 1 例	
深沢 仁	921(7)	石倉 彰・羽場 勝彦・杉野 実	
急性外傷性硬膜上髄液瘤の 1 例 宮崎 雄二	1063(8)	村田 秀秋・安念 有聲	1371(10)
外傷性浅側頭動脈静脈瘻の 1 治験例			
小沼 武英・古和田正悦・筑田富士雄		【手 技】	
平山 章彦・儀藤 洋治	1069(8)	選択的外頸(内頸)動脈撮影: 新しい needle- catheter assembly について	
頸静脈孔症候群で発症した脊索腫の 1 例		福島 存徳・間中 信也・平山 公義	218(2)
野中 房弘・佐藤 進・植村 五朗			
古沢 善文	1075(8)	【薬 剤】	
外傷性脳動脈 Dilatation		Fluphenazine Enanthate の接触障害に対す る効果について: 陣旧性分裂病の生活療法 の中での薬物療法再検討の経験から	
渡辺 徹・天羽 正志・渋谷 健		牛島 定信・犬塚 巽・蒲池麒一郎	
吉田 康成・福光 太郎	1081(8)	犬尾 貞文・鮫島 健	103(1)
第Ⅲ脳室 colloid cyst の 1 例		Pyrithioxin の中枢作用機序に関する電気生 理学的研究: ウサギの覚醒反応と誘発筋放 電を対象として 安原 基弘・内藤 博江	495(4)
景山 精二・寺尾 章・荒木 淑郎		脳神経外科領域における Hydroxyethyl-Sta- rch (HES) の使用経験	
藤野 秀策・深井 博志	1197(9)	別府 俊男・松森 邦昭・竹山 英二	
外傷性慢性後頭蓋窩硬膜外血腫の 1 例		井沢 正博・鬼頭 健一・山本 昌昭	1381(10)
栗本 匡久・越野兼太郎・松村 浩	1203(9)		
選択的 spinal angiography で造影された spinal hemangioblastoma の症例		【そ の 他】	
松井 孝嘉・福島 孝徳・設楽 信行		座 談 会	
佐藤 修	1209(9)	ギャルサン教授を偲んで (その 1)	
頭蓋内圧亢進症状, 視力・視野障害, 内分泌 障害を伴った中脳水道狭窄症の 1 例		吉倉 範光・平山 恵造・萬年 徹	
代田 剛・中川 翼・佐藤 正治		塚越 廣・鳥居 方策・高橋 和郎	
中川 光二・国田 晴彦	1223(9)	豊倉 康夫 (司会) 萬年 甫	226(2)
所謂 alveolar soft-part sarcoma の脳転移の 摘出例		(その 2)	
小田辺一紀・郭 隆瑛・岩淵 隆	1229(9)	吉倉 範光・平山 恵造・萬年 徹	
脳血管障害の合併により発見された arteria primitiva hypoglossica の 2 例		塚越 廣・鳥居 方策・高橋 和郎	
藤岡 正勝・名和田 宏	1235(9)	豊倉 康夫 (司会) 萬年 甫	366(3)
Cervical meningeal cyst と atlanto-axial dislocation を合併した 1 例		追 悼	
河本 圭司・池田 公行・安井 信之		ワイシス博士 (Henry T. Wycis) を悼む:	
染田 邦幸	1243(9)		

定位脳手術の創始者の一周忌に当って		神保 実	600(5)
Percival Bailey 博士を悼む	岩田 吉一 762(6)	頭部外傷治療の実際 救急処置からリハビリテーションまで	615(5)
海外文献	半田 肇・佐野 圭司 1892(12)	脳と行動	615(5)
マニアとうつ病	48(1)	Neurology Case Studies; 55 Case Studies Related to Neurological Diseases	756(6)
うつ病と nor-triptyline	96(1)	長島 親男	1179(9)
脳腫瘍患者の脳代謝	140(2)	馬場 一雄	1187(9)
脳外科における Scan と EEG	190(2)	超音波医学: 基礎から臨床まで改訂第2版	
brachial arteriography の合併症	197(2)	小林 充尚	1214(9)
外傷性てんかんの予後	237(2)	フォローアップ臨床脳波アトラス	
小脳 vermis の非腫瘍性, 拡大性病変	264(3)	岡本 重一	1315(10)
Conray 脳室撮影時のけいれん発作	359(3)	Hydrocephalus and the cerebrospinal fluid	
頭部外傷患者の早期てんかん予防のための抗けいれん剤投与について	698(6)	坪川 孝志	1370(10)
外傷性てんかん予防のための薬剤投与の現況	744(6)	脳卒中間答	1389(10)
書評		田崎 義昭	1467(11)
負荷試験	山中 学 75(1)	フォローアップ臨床脳波アトラス	
Research and Clinical Studies in Headache Vol. 3	喜多村孝一 179(2)	Intracranial pressure Experimental and Clinical aspects	坪川 孝志 1521(11)
Progress in Experimental Tumor Research Vol. 17: Recent Advances in Brain Tumor Research	佐野 圭司 320(3)	その他	
外傷外科全書 第3巻: 頭部	坪川 孝志 374(3)	第31回日本脳神経外科学会総会 特集 (於: 岡山)	
頭部外傷治療の実際: 救急処置からリハビリテーションまで	大野 恒男 405(4)	一般演題 A (1~46) 抄録・追加・討論・指定発言	501(4)
Handbook of Electroencephalography and Clinical Neurophysiology [Vol. 4: Evaluation of Bioelectrical Data from Brain, Nerve and Muscle, 1]	朝倉 哲彦 571(5)	一般演題 A (47~107) 抄録・追加・討論・指定発言	637(5)
[Vol. 9: Somatic Sensation]	朝倉 哲彦 622(5)	一般演題 B (1~86) 抄録・追加・討論・指定発言	785(6)
Mechanisms of Motor Skill Development		シンポジウム [I~III] 抄録・追加・討論・指定発言	943(7)
		第11回日本定位脳手術研究会 (於: 岡山)	
		一般演題・シンポジウム・抄録・討論	1088(8)

脳と神経

第1巻～第25巻 総目次

總 目 次

第 1 卷・第 1 號 昭和 23 年 11 月

大脳皮質に於ける運動中樞	平澤 興(京都大學解剖部).....	1
頸動脈手術の危険と後症, その他	齋藤 十六(日本醫科大學内科).....	13
實驗的腦腫瘍の形態學的研究 第 1 報 吉田肉腫の腦内浸蝕	吉田 信夫(東北大學外科).....	18
	小山 寛().....	18
中樞の腹内側部における注目すべき終末纖維群	黒羽 武(東北大學病理).....	18
失竊譫——白痴譫の 1 新型	草間 敏夫(東京醫科齒科大學精神).....	25
頭部外傷に於ける腦幹部の組織學的變化	島崎 敏樹(東京醫科齒科大學精神).....	31
腦腫瘍の發生部位と諸種徵候, 特に斜視反射との關係	生越 十三(京都大學外科).....	38
	西川 光夫(東京大學内科).....	46
	福原 豊光().....	46
	沖中 重雄().....	46
眼の血管腫瘍	齋藤 眞(名古屋大學外科).....	57

第 2 號

昭和 24 年 3 月

神經學に於ける最近の發展	Bailey, Percival.....	78
眼外傷時の眼波	桂 重次(東北大學外科).....	92
	遠藤 辰一郎().....	92
眼窩腔液腔各部に於ける液壓變動の法則性	林 誠一().....	92
3 ヶ月年の意識喪失と Benedikt 症候群を呈せし卒中の 1 腦癱瘓病例	芳野 泰壽(京都大學外科).....	102
昭和 23 年夏流行せる日本腦炎の神經症狀	渡邊 宏(東京大學腦研).....	105
	黒岩 義五郎(東京大學内科).....	105
	足立 英馬(東京三藥病院).....	105
	長澤 潤(東京大學内科).....	110
	黒岩 義五郎().....	110
	小坂 樹徳().....	110
	尾山 敬().....	110
	沖中 重雄().....	110
膠質腫分類に關する臨床病理學的考察	桂 重次(東北大學外科).....	115
	黒羽 武(東北大學病理).....	115
	阿部 諒方(東北大學外科).....	115
	柴 拓().....	115
眼症群を呈した漿液病の 1 特殊例	佐藤 守兄(東北大學病理).....	115
慢性慢性性眼癱瘓の 1 例	猪瀬 正(京都立松澤病院).....	120
	佐野 圭司(東京大學外科).....	125

外科的腦癱瘓に於ける眼波の臨床診斷學的應用	堀 坦道(九州大學内科).....	129
	木村 登().....	129
	下田 又秀雄().....	129
電気刺激法に見たる大脳皮質運動野の異型例	樺内 傳之助(岡山醫大外科).....	135

第 3 號 昭和 24 年 5 月

腦外科の歴史 (1).....	眞 (名古屋大學外科).....	150
悪性腫瘍の頭蓋底轉移.....	品 (京都大學外科).....	155
鯨の 腦.....	鼎三 (東京大學解剖).....	159
ウィールス様から見た有髓鞘角炎 (ハイン・マデニン氏病).....	川喜田 愛郎 (東京大學傳染病研究所).....	165
腦卒中 中.....	々々 康平 (香雲堂病院).....	171
頭蓋腔に關する Craniocerebral Topography.....	高村 行雄 (京都大學外科).....	177
中頭蓋窩附近疾患の鑑別診斷.....	高瀬 武平 (金澤醫大外科).....	181
大脳エネルギー消費様式.....	掛川 康次 (新潟醫大精神).....	187
Babinski 其他病的の臨床的意義.....	堀内 憲政 ().....	187
新城之介 (東京大學内科).....	小沼 十寸 (國立下總療養所).....	197
頭部外傷による牛頭面萎縮症の稱例.....	淺野 芳登 (京都大學外科).....	205
先天性腦癱の 5 例.....		

第 4 號 昭和 24 年 7 月

腦癱瘓に於ける眼變化的意義	中 島 實(名古屋大學眼科).....	220
前頭葉機能の研究——1. 頭部腫瘍例の精神神經學的觀察	源 訪 望(日本醫科大學精神).....	227
國際精神外科學會の概況	中川 秀三(北海道大學精神).....	234
内因性精神病的分類	滿田 久敏(京都大學精神).....	238
所謂視神經交叉部腫瘍の臨牀と病理	井 衛 謙(倉敷市非衛病院).....	247
	井 衛 靜代().....	247
最新ツベルクリンの家兎大脳内注入による視神經交叉部附近網膜及び視神經のレリギー性變化	赤松 二郎(倉敷中央病院).....	252
視束交叉部腫瘍の臨牀	生 井 孝雄(九州大學外科).....	259
老年者の神經疾患に關する臨牀病理學的的研究——第 1 報 臨牀統計的觀察	黒岩 義五郎(東京大學内科).....	263
ロボトミーの妄想性分裂症に對する影響	廣 瀬 眞(京都立松澤病院).....	266
腦外科の歴史 (2)	齋藤 眞(名古屋大學外科).....	271

第 5 號 昭和 24 年 9 月

ロボトミーに對する批判	堀 見 太郎(大阪大學精神).....	283
精神病的の外科的療法	金子 仁郎(奈良醫大神經精神).....	283
前々頭ロボトミーの効果	上 村 忠雄(新潟醫大精神).....	290
についての精神病理學的な反省	井 村 恒 郎(國臺立國府病院).....	297

目 次

第2巻・第1號 昭和25年1月

非定型 Craniopharyngoma の臨床 中 田 瑞 穂 (獨大外科).....1
腦腫瘍の組織像の多型性が分る若干の問題に就いて 所 野 安 武 (東京醫大病理).....8
日本腦腫瘍の特殊性に對する疑問 黒 岩 義 五郎 (東北大病理).....14
腦腫瘍の1臨床病理的研究——特に第4領域に關する検討 黒 岩 義 五郎 (東北大病理).....17
動物腦分枝部組織の解剖的研究並びに動物腦液調出手術手技に對する批判 森 倉 光 司 (大外科).....17
椎骨動脈注 射 佐 野 圭 司 (大外科).....22
腦の解剖學——第1講——研究方法について 小 川 三 郎 (東大解剖).....28
腦外科の歴史 (4) 小 川 三 郎 (東大解剖).....38
第1巻總索引(昭和23,4年) 眞 實 (名大外科).....45

第2巻・第2號 昭和25年3月

斎藤實教授追悼記 勝 沼 精 藏 (名大總長).....51
Perivascular Bailey (C19ノイ大動).....52
清水 郁太郎 (東大外科).....52
荒 木 千 里 (東大外科).....53
植 松 二 郎 (慶大精神科).....53
紺 野 義 重 (名大病理).....55
紺 野 義 重 (名大病理).....56
荒 木 直 男 (名大精神科).....68
木 村 武 (東北大病理).....71
黒 羽 永 健太郎 (東大外科).....74
阿 部 勝 方 (東北大病理).....75
芳 賀 元 子 ().....75
妹 尾 利 夫 (獨大内科).....79
古 谷 純 一 ().....79
清水 龍太郎 (東大外科).....83
武 谷 止 孝 (大精神科).....84
伊 藤 忠 厚 (東大精神科).....92
赤 松 二 郎 (會中中央病院).....95
小 川 三 郎 (東大解剖).....100
第4回日本腦神經外科研究會演說抄録(その一) 108
第5回日本腦神經外科研究會演說抄録(その二) 112

第2巻・第3號 昭和25年5月

On the Organization and Function of the Cerebral Cortex. Purkinje, B. Riley
(Dep't of Neurology & Neurological Surgery, Univ. of Illinois.).....115
精神外科の發端——モリスのノール——醫學教授因に因んで 西 川 泰 二 (北大精神科).....133
腦質アミノ酸に關する研究 中 本 順次郎 (北大精神科).....138
精神分裂症に對する Antly 智達の研究 青 木 義 治 (國府森醫院精神科).....141
Batteryellow の腦内注入——白質腦の形態學的所見 山 山 一 郎 (獨立田南院外科).....146
腦脊液流動法的作用機構に關する研究 川 島 傳之助 (獨大外科).....156
癲患者に於けるカルチアノール誘發癲の發症部位と 小 川 三 郎 (東大解剖).....159
向反側運動について 小 川 三 郎 (東大解剖).....163
頭蓋内動脈による土庫古軟化の様式 小 川 三 郎 (東大解剖).....173
腦の解剖學——第3講——眼球運動との關係に於ける前庭神經の解剖學 小 川 三 郎 (東大解剖).....173
第4回日本腦神經外科研究會演說抄録(その二).....

ロボトミーに對する批判 林 眞 雄 (東京都立松澤病院).....303
Glioblastom Multiforme に關する疑問 中 田 瑞 穂 (新潟醫大外科).....312
Paraganglion 旁神經節瘤に關する疑問 戸 入 郎 (東北大解剖).....318
脈管は頸動脈の末梢 黒 岩 義 五郎 (名古屋醫大外科).....325
小脳腫瘍 古 澤 浩 明 ().....325

老年者の神經疾患に關する臨床病理學的

研究——第2報 腦動脈硬化と神經症狀との相關 黒 岩 義 五郎 (東北大解剖).....330
腦外傷の分類とその根據 工 藤 達 之 (慶應大學外科).....333
高山 謙 郎 ().....333

第6號 昭和24年11月

末梢神經細胞に關する實驗的研究 桐 原 眞 一 (名古屋醫大外科).....347
小林 義 弘 ().....347
荒 木 千 里 (京都醫大外科).....354
竹 友 隆 雄 ().....354
戸 田 孝 一 ().....354
大腸皮膚から小腸に至る連絡 興 與 (京都大學解剖).....359
頸動脈急の神經構造 津 下 健 哉 (獨大外科).....369
入部動脈急の神經構造 久 代 登 喜 男 (東大内科).....373
麻痺と神經傳導の問題 眞 島 英 信 (東京醫大外科).....383
腦神經 Neurinoma の外科 柴 哲 郎 (新潟醫大外科).....389
胃迷走神經切除術に必要なる解剖及術式 中 島 哲 夫 (慶應大學外科).....389
神經母瘤 龜 谷 詩 彦 ().....396
野 野 伸 武 (東北大解剖).....396
黒 岩 眞 一 (名古屋醫大外科).....398

腦外科の歴史 (3) 黒 岩 眞 一 (名古屋醫大外科).....398

第1號

本川 弘一・林 義・高木健太郎 中村 重雄・長本多喜雄・坂本 暢廣 久留 勝・平澤 興	反射に關する座談會(第7回日本脳・神経外科研究會總會)	1
第7回日本脳・神経外科研究會總會演說抄録		19
Medical Literature Abstracts		60

第2號

勝 木 保 次	65
田坂 恒孝・清川 素通 松本 一人・山口 昇 竹盛 壯一郎・飯野 恒三 黒岩義五郎・林 忠雄 齋 康夫・中村 剛臣 祖父江逸郎・古波倉正昭 淺野 義夫	65 74 74 81 81 87 91
一瀬 仁郎・見元 玄尚 黒 岩 義 五 郎 江 辰 悟・柳橋 碩作 林 天賦・劉 炎 慶 武 谷 止 孝 清水健太郎・喜多村孝	97 100 104 106 112 118
第8回日本脳・神経外科研究會總會演說 第44回近畿精神神経學會總會第 關東地方精神神経學會第 今春開催の各學會	124 117 111 125 73

第3號

E. A. Spiegel and H. T. Wyss 工藤 達之・名和 精 佐藤 佐藤 佐藤 玄 栗 三郎・岩佐金太郎 和田 豊治・豊田 真 濱 田 昇 大森 順彦・齋藤 滋 佐野 豊 三 正己 吉 伊 八 郎 平 手 秀 夫 武 谷 止 孝 内村 祐之・大熊 輝雄	Principles and Applications of Stereotaxic Surgery 中脳縦断による中脳縦断 瞬注式 Insulin Shock 療法に關する臨牀的・生理學的・研究 半身不遂、癱瘓、精神分岐時に對する頭部動脈吻合術 細野高敏等發刊 KCN による交代性癲癇について 小脳後角腫瘍を思ふべき後部縦断の1例 嗅覚異常の1例 口エチル鉛中毒に關する知見 石炭瓦斯中毒に依る呼吸中枢の1例 腦の病理組織學の予引き(2) 早發性癲癇(Pubertas Praecox)について Medical Literature Abstracts	129 139 142 147 149 151 155 158 162 169 176 181 190
---	--	---

第4號

時 高 實 利 太 郎	193
生體に於ける反射性の興奮と抑制	201

第5號

中村 重雄・林 義・高木健太郎 中村 重雄・長本多喜雄・坂本 暢廣 久留 勝・平澤 興	反射に關する座談會(第7回日本脳・神経外科研究會總會)	1
第7回日本脳・神経外科研究會總會演說抄録		19
Medical Literature Abstracts		60

第6號

中村 重雄・林 義・高木健太郎 中村 重雄・長本多喜雄・坂本 暢廣 久留 勝・平澤 興	反射に關する座談會(第7回日本脳・神経外科研究會總會)	1
第7回日本脳・神経外科研究會總會演說抄録		19
Medical Literature Abstracts		60

第7號

DR. PERCIVAL BAYLEY THE SURGICAL TREATMENT OF POSTURAL (Intermittent) EXOPHTHALMOS ENDO-MESOTHELIOMA OF THE FALK CEREBRI WITH XANTHOMATOSIS AND CHOLESTEROLIS THE DIAGNOSIS OF BRAIN TUMORS BY ANGIOGRAPHY, PRELIMINARY REPORT HARRISON, OSCAR SUGAR AND A. EARL WALKER DERMOID CYST COMMUNICATION WITH THE LEFT LATERAL VENTRICLE IN THE FRONTAL LOBE THE ABSORPTION OF THE CEREBROSPINAL FLUID DIRECTLY INTO CEREBRAL VEINS ON THE EPILEPTIC CONVULSION, AN EXPERIMENTAL STUDY BY ELECTRO-ENCEPHALOGRAPHY SHIGETSUGU KATSURA, KEITARO TAKIZAWA AND ISAO MATSUMOTO THE CORTICAL STIMULATION AND THE GASTRO-INTESTINAL MOTILITY KENJI TANAKA, KAORU YAMASE AND HIROHIDE ONO PLETHYSMOGRAPHIC STUDIES ON CEREBRAL LESIONS PART. 1. ON THE PERIPHERAL VASOMOTOR LATENCY CAUSED BY CEREBRAL LESION SHUNSHIRO KONDO, KAZUO TAKEUCHI AND KENTARO SHIMIZU	1 3 9 17 20 25 28 38 43
---	---

第5卷 總目次

第5卷 第1號 昭和28年1月1日

彎曲反射(Ⅱ)	沖中重雄・他...	1
神經原性肉腫	岡田一郎・他...	7
側腦室「メニギオーーム」について	黄雲	15
腦下垂體腺腫の特發性出血死の1例	植木幸明・他...	21
側腦室腫瘍の2例	森彦・他...	25
腦底腫瘍の經驗	宮島	28
腦出血と診斷された急性腦腫瘍	黒羽武・他...	34
聽神經 Neurinoma 誤診の1例	植木幸明・他...	39
鉗デスマスロフイ症を合併せる周期四肢麻痺の本邦における第1家系について	祖父江逸郎・他...	45

第5卷 第2號 昭和28年3月1日

頸動の研究	吉井直三郎	57
頸動發作における向反側運動第1報	喜多村孝一	69
先天性透明隔缺損症と思われる1例について	小野正員・他...	79
第10回腦神經外科學會次第		113

第5卷 第3號 昭和28年5月1日

アーガイル・ロバートソン瞳孔の病理	沖中重雄・他...	117
睡眠時の四肢筋の態度並びに反側壓迫の眼振に及ぼす影響	高木健太郎・他...	124
腦のグリオーームに於ける細胞密度	黄雲	128
腦波の見方の1新法について	佐藤義助・他...	134
頸動發作における向反側運動	喜多村孝一	139
先天性外胚葉發育異常による無汗症について	阿部鏡太郎・他...	143
交換神經切除術後に於ける泌尿生殖器障礙	吉田誠三・他...	149
解熱性内頸動カ瘤によつて精神異常をきたした1例	白木博次・他...	154
顔面における半側運動麻痺、半側知覺麻痺を主徴とする症候群について	祖父江逸郎・他...	159
放射性同位元素 P^{32} の神經内播取要因について	福永豊・他...	169
草生通過せる有髓神經纖維數による末梢神經移轉片の比較	牧野尚一	161
諸種強壯酸コレイン酸鹽を腦副性痙攣物質に活性化する條件について	濱田昇	175

第5卷 第4號 昭和28年7月1日

フォルマリリン・パラフィン包埋の同一切片による中樞神經成分の特別染色(第2報)	藤森正雄・他...	183
組織グリオーム診断について	黄雲	188
小腦橋角腫瘍の異型例	柿坂輝夫	192
小頭症に對する1術式	竹内義吉・他...	196
硬膜下腔瘍(Empyema)の2治療例について	植木幸明	199
バルビツール酸系麻酔劑による麻醉の腦波的研究	島岡安雄・他...	204
腦の病理組織學の手引き(V)	武谷正孝	211

家兎の蝸牛殼導水管頭蓋内開口部に對する手術法	吉尾克己	223
第5卷 第5號 昭和28年9月1日		
皮膚電氣抵抗及び皮膚電氣反射と臨床	藤森 聞一	259
間腦の電氣刺激と呼吸運動	島山一郎・他...	285
家族性黒内障性白痴に關する知見補遺	八橋 衡平	291
臨床症候を呈した松果腺囊腫の1剖検例	飯塚 禮二	301
所謂「上下細胞腫の病理組織學的贅術」	向井 紀二	313
松果腺部の腫瘍一特に Pinealoma 以外の腫瘍について	黄雲	304
第5卷 第6號 昭和28年11月1日		
頸動小發作時の意識障礙について	島岡安雄・他...	323
腦グリオーーム中における Oligodendroglia の態度について	佐 道 夫	333
腦下垂體腫瘍の知見補遺	黒羽 武・他...	342
定位的腦深部手術の構想と裝置について	橋本博太郎・他...	348
外傷を原因とするバルキンソン氏病について	來須 正雄・他...	355
漸進性軟腦膜腫瘍症の2例	光 野 孝雄	358
孔腦症の3例について	三河内龍丸・他...	363
急性腦症候を主徴とした原發性肺腫瘍の1例について	石川 澄雄・他...	367
猫の小腦萎縮症の剖検例	萬 年 甫	371
腦の病理組織學の手引き(VI)	武 谷 止 孝	378

第6巻 総目次

第6巻 第1号 昭和29年1月1日	第6巻 第5号 昭和29年9月	第6巻 第6号 昭和29年11月
血圧反応による視床下部の 頻数電気刺激条件の意味...草間 敏夫・他...1	精神運動発作の焦点 二三神経疾患に於ける血液 及び尿銅量測定に就いて...相父江逸郎・他...273	血圧調節中枢に就いて...勝木司郎・他...303
皮膚刺激の眼振及び 全身振盪に及ぼす影響...高木健太郎・他...8	消稀様糞内膿孔性 動脈脈端の経験...和田 淳...287	脳液に対する感覚刺激 の影響に関する研究...佐藤 謙 助...315
機成体即構造的特徴を中心に考 察せる脳腫瘍の組織性格...所 安 夫...11	我が教室に於ける末梢 神経手術の統計的觀察...寺田 英治・他...289	第12回日本脳神経外科学会抄録 一般講演...322
神経細胞の分泌現象 —1919年から現在まで—佐 野 豊...20	臨床講義 硬膜外血腫と硬膜下血腫...植 木 幸 明...291	シンポジウム...343
脳腫患者に対するPneumoencep halographyの研究(1)...所 知 雄...29		紙上発表...348
腫瘍の臨床的研究(1)...中 川 泰 好...33		英文目次...354
徒勞に帰した脳手術後の長 時間人工呼吸に対する反省...西 本 詮・他...50		あとがき...361
一卵性双生児に同時に発生 せるリソントル氏病様乾癆 病性側索硬化症の1異型例...坂 口 健 一 郎...53		
臨床講義 脳下垂体腫瘍...荒 木 千 里...57		
Medical Literature Abstract...65		

第6巻 第2号 昭和29年3月1日	第6巻 第4号 昭和29年7月	第6巻 第5号 昭和29年9月	第6巻 第6号 昭和29年11月
脳幹の研究...横 組 道・他...67	脳手術及び頭部外傷後の 過高熱の予後判定...牛 田 肇...191	精神運動発作の焦点 二三神経疾患に於ける血液 及び尿銅量測定に就いて...相父江逸郎・他...273	血圧調節中枢に就いて...勝木司郎・他...303
Meningiomaの 病理組織学的研究...藤 葉 種...81	並びに本邦文献の考察...真 鍋 欣 良...194	神経運動発作の焦点 二三神経疾患に於ける血液 及び尿銅量測定に就いて...相父江逸郎・他...273	脳液に対する感覚刺激 の影響に関する研究...佐藤 謙 助...315
脳腫患者の統計的觀察...西 本 詮・他...100	脳腫患者の統計的觀察...西 本 詮・他...100	消稀様糞内膿孔性 動脈脈端の経験...和田 淳...287	第12回日本脳神経外科学会抄録 一般講演...322
脳腫患者に対するPneumoencep halographyの研究(2)...所 知 雄...111	生体酸塩基平衡との関係...二 宮 以 義...202	我が教室に於ける末梢 神経手術の統計的觀察...寺田 英治・他...289	シンポジウム...343
多形性膠芽細胞腫の2例...高 越 秀 男・他...117	皮膚一粘膜一腺症候群 と精神神経症状一所謂 Behcet症候群について...西 風 友 三 郎...213	臨床講義 硬膜外血腫と硬膜下血腫...植 木 幸 明...291	紙上発表...348
グルタチオン代謝に及ぼす 中枢性影響に就いて...吉 田 誠 三・他...128	脳外科に於ける放射線 同位元素 ¹³¹ I, ¹³² Srの応用...森 安 信 雄・他...220		英文目次...354
腫瘍の臨床的研究(2)...中 川 泰 好...126	橋下部被蓋障害による顔面 神経核下麻痺に随伴せる知 覚障害の諸相について...早 川 俊 明・他...225		あとがき...361
第6巻 第3号 昭和29年5月	幼児発生した 交叉性知覚麻痺を主症状 Oligodendrogliomaの1例...竹 田 保・他...231		
MULTIPLE BENIGN TUMORS OF THE SPINAL			

第7巻 総目次

第7巻 第1号 昭和30年1月	120
末梢神経系の腫瘍の概観…所安 夫…	1
炭酸ガス・酸素吸入療法…竹内 夫・他…	9
位相差顕微鏡の中核神経組織に於ける応用…木下 豊…	19
第7巻 第2号 昭和30年2月	24
氏孔閉塞症について…大沼倫彦・他…	24
松葉体腫の組織構造を有する脳腫瘍の1例…洞 沢 茂…	29
脊髄神経腫瘍…松 永 仁…	35
脊髄腫瘍の1例…竹村 堅 次…	43
Palmomental Reflex に就いての臨床的観察…祖父江逸郎・他…	47
Ph-因る同種免疫によつて起る Encephalopathia postictica infantum に就いて…丸 正 四 郎…	52
書評・肝臓の機能と臨床…富 永 一…	34
第7巻 第3号 昭和30年3月	57
特発性内頸動脈閉塞症知見補遺…一特にその発生病理を中心として…竹内 夫・他…	57
肝臓家性疾患特殊型の1例…竹村 堅 次…	63
精神症状を呈した日本住血吸虫症の1例…西尾友三郎・他…	68
脳日本住血吸虫症50例の臨床…有 泉 信…	72
第7巻 第4号 昭和30年4月	80
多発性硬化症 その1…沖 中 重 雄・他…	121
ベラダグ精神病とその代謝障碍について…高 橋 良・他…	138
Stellate Ganglion Block に就いて…植木 幸明・他…	149
欧州をよる歩き（脳と神経の研究者を誘ねて）…小 川 鼎 三…	157
第7巻 第5号 昭和30年5月	165
多発性硬化症 その2…沖 中 重 雄・他…	183
皮膚反射に関する研究…三 村 圭 一…	197
延髄疾患における知覚障害…	205
第7巻 第6号 昭和30年6月	218
純近におけるタンガン研究の進歩…内 村 祐 之…	313
頸動脈を起点とする赤血球調節経路に就いて…高 村 良 平…	326
老人脳の病理化学的研究…平 良 賀 計…	333
視網の脳波…奥村修三・他…	339
Controlled Pneumocentrophalography について…岩 橋 勲・他…	342
興味ある Meningioma の2手術例…植木 幸明…	345
脳手術後に於ける低血圧の問題…鈴木 二郎…	352
1941～1950年間の精神分列病学位における研究と概念変遷…関 野 ヤ ス…	358
脳血行の部位的特異性に就いて…須 正 男…	365

第8巻 総目次

第8巻 第1号 昭和31年1月	379
脳外傷（第1部）…清水健太郎・他…	379
血管造影の脳に及ぼす影響の脳波の組織学的研究…栗津 三郎・他…	392
頭部外傷後遺症の脳波的研究…泉 周 雄・他…	395
精神々経路領域に於ける「コントミン」の使用経験について…田原 幸男・他…	403
ロートラボンの精神科領域に於ける治療体験について…長坂 五朗・他…	411
老年進行麻痺の一剖検例…露木 新作・他…	417
重症筋無力症一剖検例を中心として…茂在 敏司・他…	423
1941～1950年間の精神分列病学位に於ける研究と概念変遷（その2）…関 野 ヤ ス…	433
第8巻 第2号 昭和31年2月	443
脳外傷（第2部）…清水健太郎・他…	443
故斎藤真教授・長岡（紺野）義重博士の脳腫瘍に関する業績を偲びて…橋 本 義 男…	458
顔面半側の多汗症について…黒丸正四郎・他…	472
透明中隔水腫について…石 井 厚…	477
精神症状を顕著に呈した科ネブプトスビラ症A型の1症例…佐藤 幹正・他…	483
馬尾神経皮様腫瘍の1治験例…田中 清一・他…	485
Wilson 仮性硬化症群の1症例について…山口 成良・他…	489
分列病学位における研究と概念変遷（その3）…関 野 ヤ ス…	497
レゼルペンによる精神病の治療…岡本 重一・他…	502
第8巻 第3号 昭和31年3月	509
テンカンの臨床統計的観察…田原 修治・他…	509
低体温感時時の脳皮一とくに脳血行停止との関係について…平井 富雄・他…	515
ドイツの精神医学の傾向（座談会）…藤田 克躬・他…	540
大後頭部腫瘍例…清水 幸彦・他…	553
分列病学位における研究と概念変遷（その4）…関 野 ヤ ス…	559
第8巻 第4号 昭和31年4月	569
脳波分析の諸問題 unitdischarge と頭皮上脳波を結ぶもの…平 尾 武 久…	569
実験的脱髓過程の生化学的現象（第1報）…祖父江逸郎・他…	583
ハンチントン舞踏病の病理…松井 岩男・他…	591
Sturge-Weber 氏病の不典型2例…加賀 多一・他…	595
転移性脳腫瘍、特に肺腫瘍による3例に就いて…鈴木 二郎・他…	603
高度の好塩基性心筋変性を伴ったミオクロームス集團の一剖検例…今井 華男・他…	610
脳室系自然破裂に就いて…大沼 倫彦・他…	616
診断困難であつた両側性神経腫瘍の1剖検例…中沢 恒幸・他…	621
大脳皮質の Steady Potential の研究（電気睡眠の研究・第7報）…及 川 郁 子…	625
第8巻 第5号 昭和31年5月	631
Parkinson 病に対する大脳切離術人に於ける中脳侵襲による胃穿孔及び胃酸分泌の変化について…吉田 直哉・他…	639
麻痺脊髄炎の臨床的観察…泉 幸 雄・他…	647
精神々経路領域のレゼルペン（座談会）…相沢 豊三・他…	657
第14回日本脳神経外科学会演説抄録（その1）…	669
第8巻 第6号 昭和31年6月	695
Brain Waves and The Interferometer …Nobert Wiener…	695
Wiener 教授の学問と生理学…佐 藤 謙 助…	706
脳波分析の諸問題（その2）…平 尾 武 久…	711
筋萎縮性側索硬化症の病理…松 井 岩 男…	727
小脳転移癌の2例…塚 本 光 夫…	731
第14回日本脳神経外科学会演説抄録（その2）…	739
総目次…	758

第9卷 総目次

昭和32年 第1号~第12号

【特別寄稿】

Mental Symptoms and Therapeutic Results after Different Types of Frontal Lobe Operations in Mental Disorder. Gösta Rylander 67, (1)

Die Wechselwirkungen zwischen Gehirn und Leber K. Felix und E. Albert 131, (3)

【総説】

我々の教室に於ける癲癇の発現機軸に就ての研究の概要 宮川九平太・他... 1, (1)

圧覚反射の臨床的検討 相沢文雄・他... 10, (1)

脳水腫の外科的療法批判 植木 幸明... 79, (2)

レゼルピンによる神経症の治療 柳田南男・他... 215, (4)

脳疾患と脳循環 相沢 孝三... 289, (9)

知覚に関する研究の歴史的展望 相父江逸郎・他... 355, (6)

片側性脳性小児麻痺に対する大脳半球切除術の経緯 陣内伝之助・他... 419, (7)

意識障害と脳波の関係についての臨床的研究(その1) 遠藤 俊... 687, (11)

意識障害と脳波の関係についての臨床的研究(その2) 遠藤 俊... 775, (12)

【研究】

脳筋上衣筋発生 Pinealoma について 川原 純一... 15, (1)

低体温状態下に於ける脳液相の研究 東 健一郎・他... 29, (1)

脳腫瘍症例の統計的観察 原藤 礼二・他... 91, (2)

脳動脈瘤の病変とその治療の呼吸及び血圧調節機能に就て 勝木司馬之助・他... 145, (3)

精神皮膚電流反応 (GSR) の臨床的応用とその知見 勝見 正治・他... 238, (4)

末梢神経電気刺激筋運動区法による脊髄機能の研究 島村 宗夫・他... 243, (4)

各種脳浸襲の脳波へ及ぼす影響に関する研究 奥村 修三・他... 306, (5)

硬膜下血腫の脳波の実験的研究 秋崎 肇男... 313, (5)

精神科領域における Chlorpromazine の臨床経緯 信 藤 弘... 325, (5)

末梢神経刺激筋運動区法による有髄通電効果の検討 川西 義男... 379, (6)

精神分裂病におけるマロニエリール投与時の臨床的観察 原藤 礼二・他... 389, (6)

診断困難なりしグロウブラストーマ・ムルチホルム、特に放射線による腫瘍性 諸其の他・他... 397, (6)

各種脳手術後に於ける脳圧の消長に就て 鈴木 二郎・他... 437, (7)

超短波を利用したリグラー染色法 伊藤 正雄・他... 447, (7)

外傷性ショックに於ける脳腫の組織病理学的研究 杉山 武彦・他... 449, (7)

有髄性進行性脊髄縮症の Vulpian-Bernhardt 型に就て 堀 昭・他... 483, (8)

顔面性失音症 (所謂性失音症) 知見補遺 田原 幸男・他... 493, (8)

皮膚電気反射による Chlorpromazine の作用機序に関する研究 村上 忠司... 551, (9)

霊長類の重質に関する組織学的研究 黒野トシ子... 561, (9)

脳外科領域に於ける脳腫瘍の研究 (第1報) 近方 正一... 566, (9)

側脳室内注入による呼吸運動変化に及ぼす影響 成 徳・他... 715, (11)

脳外科領域に於ける脳腫瘍の研究 (第2報) 近方 正一... 723, (11)

脳波による局在性研究 (1) 楊 綺 林... 737, (12)

脳手術前後の脳波所見について 泉 周雄・他... 817, (12)

顔面分裂病に対する Chlorpromazine の使用経験 塚本 光夫... 107, (2)

精神科領域における Mephrobamate の使用経験 中 脩三・他... 185, (3)

頭部外傷後遺症に対する Ataraxin の効果 近藤謙四郎・他... 188, (3)

新鎮静剤 Mephrobamate の使用経験 金田 良夫・他... 194, (3)

小児脳腫に於ける Phenylacetyl urea の使用成績 有馬 正高・他... 253, (4)

Peniptyridinium bitartrate (Ansolsen) の効果 幸島 寛広・他... 455, (7)

松果体腫の1手術経験について 田中 義二・他... 573, (9)

錐体外路性運動障害に対するシバニョールの効果 重 重一・他... 635, (10)

精神科領域に於ける Mephrobamate の使用経験 稲永 和豊・他... 823, (12)

両側内頸動脈形成不全症・竹内 一夫・他... 37, (2)

特異性脊髄出血の1例 片岡久雄・他... 101, (2)

仰頭姿勢自覚切離症に就いて 松島 昭・他... 103, (2)

脳脊髄血管腫の1臨床・剖検例 藤井 秀一... 345, (5)

結節性脳硬化症の3例 鈴木 朝勝・他... 403, (6)

頭蓋内黒色腫を伴つた Mélanoses neurocutanées Touraine の1例 阿部 啓一・他... 407, (6)

全生活至る心因性鬱病の1例 山田 誠一・他... 411, (6)

失語症その他の神経学的合併症を呈した遺延性シヨックの1例 下坂 幸三... 461, (7)

直前直後脳腫瘍の1例 阿島孝代子・他... 463, (7)

巨大下垂体腫瘍の2部切除 植村 五郎... 505, (8)

Arnold-Chiari 氏畸形に就て 石塚阿 達... 511, (8)

頭蓋内に発生せる脊索腫の2例 林 幹 彌・他... 641, (10)

黒内障性白内障発症幼年型の1例 加藤 精彦・他... 647, (10)

柔膜への漸進性浸潤性転移を伴う Plexus chorioideus-Papillom の1例 高畑 直彦・他... 728, (11)

肝臓癌腫科病型 (株癌) に対する知見補遺 太田 幸雄・他... 734, (11)

エリマートーデスの精神神経症状 原田 憲一... 739, (11)

前頭葉切除の脳波 松島 昭・他... 827, (12)

てんかん小発作重積症の1例 田後 修治・他... 834, (12)

【学芸抄録】
第14回日本脳神経外科学会演説抄録 (その3)
同上——シノボシム——脳水腫 45, (1)
第5回精神神経学会総会組織病理学懇話会 472, (7)
第8回防衛医学学会総会演説抄録、一般講演 519, (8)
第8回防衛医学学会総会演説抄録、シノボシム 580, (9)
第15回日本脳神経外科学会演説抄録 (その1)
同上 (その2) 658, (10)
744, (11)

【その他】
自律神経緊張測定法の原理的解説 上田 玉郎... 61, (1)
脳の病理組織学の手引き (7) 武谷 正孝... 112, (2)
欧米視察談 内村 祐之... 117, (2)
Gosta Rylander 教授のアフエール 広瀬 貞雄... 123, (2)
Robert Wartenberg の経歴 清水敏太郎... 205, (3)
G. Ewald : 自律系と精神医学 正勝 正勝... 653, (10)

側脳室内注入による呼吸運動変化に及ぼす影響 成 徳・他... 715, (11)

脳外科領域に於ける脳腫瘍の研究 (第2報) 近方 正一... 723, (11)

脳波による局在性研究 (1) 楊 綺 林... 737, (12)

脳手術前後の脳波所見について 泉 周雄・他... 817, (12)

顔面分裂病に対する Chlorpromazine の使用経験 塚本 光夫... 107, (2)

精神科領域における Mephrobamate の使用経験 中 脩三・他... 185, (3)

頭部外傷後遺症に対する Ataraxin の効果 近藤謙四郎・他... 188, (3)

新鎮静剤 Mephrobamate の使用経験 金田 良夫・他... 194, (3)

小児脳腫に於ける Phenylacetyl urea の使用成績 有馬 正高・他... 253, (4)

Peniptyridinium bitartrate (Ansolsen) の効果 幸島 寛広・他... 455, (7)

松果体腫の1手術経験について 田中 義二・他... 573, (9)

錐体外路性運動障害に対するシバニョールの効果 重 重一・他... 635, (10)

精神科領域に於ける Mephrobamate の使用経験 稲永 和豊・他... 823, (12)

両側内頸動脈形成不全症・竹内 一夫・他... 37, (2)

特異性脊髄出血の1例 片岡久雄・他... 101, (2)

仰頭姿勢自覚切離症に就いて 松島 昭・他... 103, (2)

脳脊髄血管腫の1臨床・剖検例 藤井 秀一... 345, (5)

結節性脳硬化症の3例 鈴木 朝勝・他... 403, (6)

頭蓋内黒色腫を伴つた Mélanoses neurocutanées Touraine の1例 阿部 啓一・他... 407, (6)

全生活至る心因性鬱病の1例 山田 誠一・他... 411, (6)

失語症その他の神経学的合併症を呈した遺延性シヨックの1例 下坂 幸三... 461, (7)

直前直後脳腫瘍の1例 阿島孝代子・他... 463, (7)

巨大下垂体腫瘍の2部切除 植村 五郎... 505, (8)

Arnold-Chiari 氏畸形に就て 石塚阿 達... 511, (8)

頭蓋内に発生せる脊索腫の2例 林 幹 彌・他... 641, (10)

黒内障性白内障発症幼年型の1例 加藤 精彦・他... 647, (10)

柔膜への漸進性浸潤性転移を伴う Plexus chorioideus-Papillom の1例 高畑 直彦・他... 728, (11)

肝臓癌腫科病型 (株癌) に対する知見補遺 太田 幸雄・他... 734, (11)

エリマートーデスの精神神経症状 原田 憲一... 739, (11)

前頭葉切除の脳波 松島 昭・他... 827, (12)

てんかん小発作重積症の1例 田後 修治・他... 834, (12)

【学芸抄録】
第14回日本脳神経外科学会演説抄録 (その3)
同上——シノボシム——脳水腫 45, (1)
第5回精神神経学会総会組織病理学懇話会 472, (7)
第8回防衛医学学会総会演説抄録、一般講演 519, (8)
第8回防衛医学学会総会演説抄録、シノボシム 580, (9)
第15回日本脳神経外科学会演説抄録 (その1)
同上 (その2) 658, (10)
744, (11)

【その他】
自律神経緊張測定法の原理的解説 上田 玉郎... 61, (1)
脳の病理組織学の手引き (7) 武谷 正孝... 112, (2)
欧米視察談 内村 祐之... 117, (2)
Gosta Rylander 教授のアフエール 広瀬 貞雄... 123, (2)
Robert Wartenberg の経歴 清水敏太郎... 205, (3)
G. Ewald : 自律系と精神医学 正勝 正勝... 653, (10)

側脳室内注入による呼吸運動変化に及ぼす影響 成 徳・他... 715, (11)

脳外科領域に於ける脳腫瘍の研究 (第2報) 近方 正一... 723, (11)

脳波による局在性研究 (1) 楊 綺 林... 737, (12)

脳手術前後の脳波所見について 泉 周雄・他... 817, (12)

顔面分裂病に対する Chlorpromazine の使用経験 塚本 光夫... 107, (2)

精神科領域における Mephrobamate の使用経験 中 脩三・他... 185, (3)

頭部外傷後遺症に対する Ataraxin の効果 近藤謙四郎・他... 188, (3)

新鎮静剤 Mephrobamate の使用経験 金田 良夫・他... 194, (3)

小児脳腫に於ける Phenylacetyl urea の使用成績 有馬 正高・他... 253, (4)

Peniptyridinium bitartrate (Ansolsen) の効果 幸島 寛広・他... 455, (7)

松果体腫の1手術経験について 田中 義二・他... 573, (9)

錐体外路性運動障害に対するシバニョールの効果 重 重一・他... 635, (10)

精神科領域に於ける Mephrobamate の使用経験 稲永 和豊・他... 823, (12)

両側内頸動脈形成不全症・竹内 一夫・他... 37, (2)

特異性脊髄出血の1例 片岡久雄・他... 101, (2)

仰頭姿勢自覚切離症に就いて 松島 昭・他... 103, (2)

(解 説)	頁 号
生理学と心理学との境	5, (1)
中樞神経系の線維連絡の研究方法	5, (1)
聴覚とその神経機構	小川 鼎三... 77, (2)
聴覚動脈の閉塞とその臨床	藤木 保次... 149, (3)
四肢の麻痺	古吉 勉光... 225, (4)
ドライ・アイスによる脳の凍結凍解切片	相沢豊三・塚部祥生... 373, (6)
H 波及び Monosynaptic Reflex とその中枢機構に及ぼす諸要因	草間誠夫・三穂康夫... 445, (7)
[第8回総合医学論文選論文]	藤森 聞... 823, (12)
Glioma の局在について	生田 房弘... 751, (11)
こまかいふるふるの発生機序	菅野久信・稲永和豊... 769, (11)
[研 究]	
結晶性炭酸化塩の脳病理	中川幾一郎... 25, (1)
脳疾患の終夜睡眠による研究	市野 義夫... 35, (1)
脳波による局在決定の研究(2)の場	菊林... 57, (1)
テタニーに於ける異常知覚について	岡本 進・高橋 昭・伊藤恰子... 83, (2)
胎児性軟骨芽腫症(Chondrodysplasia foetalis)における頭底変化(Basilar impression?)及び水頭症について	名和田泰・是久博見・竹内一夫... 89, (2)
クロール・フロアロアロジンおよびレセルピンと筋電図	堀 浩・後藤 昭・佐田恒人... 103, (2)
脳王と所謂脳王方途症候群	佐野真次・勝呂 安... 111, (2)
大腸直腸・胃腸・肝臓・胆嚢・膵臓の心臓に及ぼす影響について	竹内 一夫... 171, (3)
Blood-Brain Barrier に関する研究(第1報)	田中 豊・山田孝彦・森 昭雄... 179, (3)
脳性小児麻痺の癲癇決定と脳波	佐藤公典... 237, (4)
尾節部麻痺の遺伝学的分析	古庄 敏行... 251, (4)
我国脳外科に於ける脳腫瘍の統計	桂 重次・鈴木二郎・和田健男... 311, (5)
本邦脳外科に於ける軟果体部腫瘍の統計的観察	鈴木一郎・妹尾秀治・石橋孝雄... 321, (5)
脳腫瘍患者の脳波所見(Ⅱ)	村松常雄・安藤守昭... 326, (5)
てんかん並に正常人に於ける Metrazol 試薬興奮	沢 政... 326, (5)

花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (5)	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
食肉類の中枢神経系に見られる細胞の薄い線維群 (Tractus Centrorigis-nigralis) について	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
後頭部脳波活動の周波数特性について	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
老人の呼吸機能について	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
野口重三郎・米本 剛・平居 甫… 405, (6)	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
超音波による中樞神経内導的局所侵襲に 関する研究(予報)のⅢ	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
藤戸せつ・吉岡勝敏・平野幸幸… 413, (6)	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
脳波における近位並に非近位 Spike Wave について	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
脳腫瘍患者の脳波所見(Ⅲ)	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
透明中隔腫瘍	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
同胎性胎盤分枝の臨床的研究(Ⅰ)	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
先天性脳水腫に対する手術式	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
Skin Writing Test について	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
脳浸襲における FAD (Flavin adenine dinucleotide) の影響に関する基礎的研究 並びに臨床的研究	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
側頭葉性癲癇に対する局在化薬の効果	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
電気刺激法による癲癇性興奮の自然発現について	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
前頭葉皮質細胞腫	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
メタクリル樹脂による頭蓋欠損の補填(Ⅰ)	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
下痢を主訴とする一患者の分析は解剖例	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
メタクリル樹脂による頭蓋欠損の補填(Ⅱ)	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
進行麻痺に対する Leocillin 使用知見	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)
血液の性状よりみたる無菌敗血症及びアメーバ性大腸 炎電撃療法の関連について	花井藩二・堀 眞夫・幸村 克… 333, (7)

新陳代謝のカルテアゾール時限に関する成績	山田 龍馬・山本 野実... 781, (11)
精神科領域におけるレタイン・シロニウム療法について	藤井雅一郎・岡田 康男... 793, (11)
冷却による震え発現の市境原因について	第1報・八木 澄三・村田 忠良... 799, (11)
脳外傷と ATP	高野 耕治... 839, (12)
当院の精神疾患を呈する Akerfeldt test	遠藤長一郎... 844, (12)
発作性小児症の1例について	鈴木 保徳・坂井 昭夫... 849, (12)
実験心理学的研究	青木 幸雄・原 祥子... 855, (12)
[治 療]	
電療療法における Succinylcholine Chloride (S.C.C.) の使用経験	森 温 理・島田 良仁... 183, (3)
精神科領域におけるクロール・フロアロアロジン療法について	高坂 謙年・大月三郎・小野吉也・更井啓介・横田典子・河田 漸・藤田昭也・小川和郎・那須健之・東三郎・寺田安元・深井延治・堀之上 茂... 259, (4)
脳下垂体腫瘍の特殊性出血の1治験例	飯岡正年・佐藤二郎・依田通子... 341, (6)
クロール・フロアロアロジン使用についての臨床知見	浅田 成也... 423, (6)
Meprobramate (Atraxin) の使用経験	巨額 貞雄・藤 原 豪... 611, (9)
Doriden 使用の臨床経験	飯倉 三郎... 623, (9)
脳病及び分枝型に対する中枢神経刺激 "Ritalin" の使用経験	秋沢清夫・大塚 良作・正徳 剛二... 711, (10)
Prochlorperazine を精神科領域に試用して	鈴木光雄・岡井峰子・松本淳子・大辻文夫・佐藤康一・落井好介... 717, (10)
新抗痙攣 Citrated Calcium Carbimide Temposil による熱痙攣療法	白岡安一郎... 867, (12)
[症 例]	
後耳下腺腫瘍(Parotid)を呈した細網内肉の1例	秋島 昭・堀内 秀・大竹真一郎・深瀬 邦雄... 65, (1)
Garcin 症候群の2例	松島 昭・中村 茂・池見喜彦・渡辺明... 115, (2)
I-aethynyl cyclohexyl carbamate 電療の禁断による急性精神障害例	阿部 忠夫... 121, (2)
脳腫瘍患者の脳波所見(Ⅰ)	村松常雄・安藤守昭... 326, (5)
てんかん並に正常人に於ける Metrazol 試薬興奮	沢 政... 326, (5)
第9回防衛医学協会論文発表会(1)	129, (2)
第9回防衛医学協会論文発表会(2)	205, (3)
第9回防衛医学協会論文発表会(3)	281, (4)
第9回防衛医学協会論文発表会(4)	357, (5)
第9回防衛医学協会論文発表会(5)	497, (7)
第10回防衛医学協会論文発表会(1)	574, (8)
第10回防衛医学協会論文発表会(2)	651, (9)
第10回防衛医学協会論文発表会(3)	883, (12)

脳と神経 第11巻総目次

1959年(第1号~第12号)

〔総説〕

脳蛋白分割による実験的脱髄
有髄欠の血清学的背景…柴田農武夫…87(2)
末梢神経腫瘍の組織学的診断と
その方法…向井紀二…155(3)
無髄欠、とくにその成因について…村上氏廣…313(10)

【第9回総合医学賞入選論文】

筋紡錘の求心性発射活動に対する
中枢性抑制と脱運動
本郷利康・久保田 聡・島津 浩…913(11)
細胞液に関する実験的臨床的研究
清野 昌一・石田 元男・石原 良一
町村俊郎・松岡 栄一・小島 真…925(11)

〔研究〕

遺伝性失調症の家系
山口 成良・根岸 晃六・中村 五雄
正橋 剛二・遠藤 正臣・安藤 克己…17(1)
脳各部位の組織呼吸に及ぼすア
ミノバルビタールの影響に
ついて…

相沢 豊三・後藤 文男・村松 文雄
青木 龍夫・越 智 孝・安食 高道
堀入 礼子・高橋 順…27(1)
“Brain Tumor Suspect”症例
の検討
工藤 達之・沢谷 信明・加藤 雅光
福田 栄…33(1)

「鎌倉」に対する脱髄の促進並
びに抑制機構について…新川 輝康…41(1)
脳手術時の末梢循環動態
神谷 喜作・大河久光彦・秋山 三郎
中村 正中…97(2)

延髄の血管性脱髄
中村 晴臣・豊倉 康夫・亀山 正邦
山村 英夫・塚 越 広・鬼頭 昭三
堀沢 昭一・関 敦子・平山 重造
杉田 秀夫・樺 忠雄・黒岩義五郎…102(2)

Wilson 病患者の脳中アミノ酸
について…中西 俊雄・石川 俊輔…108(2)
蛙の皮膚・呼吸上皮に対する中
脳の影響について…山本 喜昭…112(2)

犬に於ける低体温時薬との筋電
…

図学的研究(第7報)……志賀 柳一…177(3)
視束脊髄炎の剖検例
……志田 知也・遠 藤 淳…191(3)
真性三叉神経痛の病因に関する
研究
小沢 翼夫・岡 益 尚・村尾 恒治
徳永 篤司・横井 浩・奥村 堯
平田東太郎・岡本 英三…201(3)

頭の電気気管脈波及びインペ
ダンス脈波について……桑原 武夫…209(3)
脊髄反射に及ぼす二酸化炭素投
与の影響
東田 敏夫・山本 剛夫・進藤須美子…253(4)

固有受容性の反写写に対する薬
理学的考察……安原 基弘…261(4)
脳外傷の神経化学的研究
速藤辰一郎・矢 内 謙・渡部 敏夫
大野 安春・山田 敏雄・佐久間 正…341(5)

経緯性頸頸にみられた脳腫瘍
者について
陣内伝之助・西 本 詮・福 幸吉
梅田 昭正…347(5)

脳血管造影による硬膜下血腫の
診断に関する考察及び硬膜
外血腫との鑑別診断
……堀山 青三・黄 雲 叢…353(5)
家族性期内障性白痴について……石郷岡 寛…361(5)

重症脳外傷の治療としての低体
温法の研究……渡辺 茂夫・布目 治雄…373(5)
炎症病を伴った一種の脳炎につ
いて……中島 健一・橋本 敬中…383(5)
新脳波測定法 BCPA の提唱……後 藤 昭…441(6)

頭部外傷後の神経症と硬膜下
液貯留
黒田 知寛・飯塚 礼二・本 間 均
小林 義康…449(6)

実験的ヒスタミン中毒時の脳代
謝障害……岡田万之助…456(6)
いわゆる外傷性神経症の臨床
波学的研究……金田 良夫…467(6)

精神科特殊治療にともなう皮下
脂肪厚度の消長
堀口 良男・町村 俊郎・小林陽一郎
平林 信隆・牛尾 盛保・石川 敏郎

塚原 昭二…557(7)
頭部外傷後遺症患者のヒポポン
負荷試験……太田 幸雄・元村 宏…563(7)
Biological Amine に関する研
究(1,2)……中西 俊雄…569(7)

小児頭部に於ける棘波の年輪的
特徴について……有馬 正高…579(7)
脳圧亢進時、特に閉鎖性脳外傷
を中心とする肺循環の変動
阿部 煥・小松 壽・加藤 治
奥塚 興之…585(7)

頭部打撃症に於ける脳損傷発現
の機構と Neurovascular
Friction(第1報)
……中村 紀夫・清水健太郎…629(8)

インペーダンス脈波計による脳
循環の研究……桑原 武夫…647(8)
Spike 発生に関する物理化学的
研究(第1報)……小林 隆・子安 義彦…661(8)

猫の抱下下部刺激による情緒反
応について……安河内五郎…673(8)
脳腫瘍及び神経症その他に於ける
カルシウムイオン濃度脈波に
ついて
安田陽太郎・武村 信男・瀧口 博美…679(8)

Spike 発生に関する物理化学的
研究(第2報)……子安 義彦・小林 隆…721(9)
頭部打撃症に於ける脳損傷発現
の機構と Neurovascular
Friction(第2報)……中村 紀夫…731(9)

精神分裂症の身体療法とそれに
ついて……越智 和彦…749(9)
内動脈系サイフォン小体につ
いて(第1報)……斎 藤 光…829(10)

松果体部腫瘍
陣内伝之助・西 本 詮・山本 泰久…839(10)
片麻痺患者の血液凝固因子に関
する研究……生方 茂雄…847(10)

脳手術後カタテル使用時の発
症について
佐藤 廣芳・田田 徳男・佐藤 守兄
妹尾 秀治・鈴木 二郎…867(10)

睡眠時脳波活動の周波数変化に
ついて……本多 夏生…937(11)
内動脈系サイフォン小体につ
いて(第2報)……斎 藤 光…943(11)

排洩運動の抑制機構に関する実
験的研究……尾崎 秀雄…955(11)
てんかん患者に対する β - β -
methyl-glutaryl-

mid の異常脱炭酸活性につ
いて……富樫彌生満・八木 澄三…102(12)
頭部外傷の脳波……光宗 哲夫…1001(12)
腫瘍及び脳幹脱髄の音刺激に対
する反応……堀倉 哲彦…1029(12)

動物脳の興奮水準に対する各種
薬物の影響
高 橋 良・那須 敏雄・田村 岳夫
眞鍋 圭子・飯星 哲彦…1053(12)

脳血管連続撮影とその臨床的効
用
……瀧水 保郎…1061(12)

〔治療〕

Prochlorperazine の慢性分裂
病に対する治療効果につ
いて
長坂 五朗・美吉伊八郎・中村 芳正…49(1)

精神分裂症に対する Acetylpro-
chlorperazine の使用経験
松 本 睦・鈴木 秋津・田中 穂積…116(2)
デメチルアミノエタノールの
精神科における応用
……藤田 貞雄・田中 愛昭…121(2)

新しい降脈麻酔剤(2-M-4-A)
の精神科領域における使用
経験
大沢 安秀・辻 岡 隆・竹林由利彦
胡内 就一・西村 公宏…225(3)

中枢神経刺激剤の臨床効果
田中 善立・松田 高・後藤 昭
堀内 昭次・吉田 信通・石田 尚正…269(4)
Chlorpromazine と Phen-
acetin との各種精神科に対
する併用療法について
尾野 成治・今尾啓代子・兼 谷 俊
渡部 龍一・太宰 昭男・板倉 三郎…276(4)

Perphenazine の臨床効果……山本 恭正…285(4)
精神科領域におけるレンテン
シエーション療法について(第
2報)……八木 澄三・村田 忠良…290(4)

Perphenazine の精神分裂症に
対する使用経験
長坂 五朗・中村 芳正・山口 良典…389(5)

精神療育院に対するアミノ
酸療法の効果(第1報)
山村 達雄・安斎 精一・平野 千里
山崎 一枝・見浦 康文・駒沢 輝雄
酒井 裕夫…396(5)

脳波減速剤としての Megimide

脳と神経 第12巻総目次

1960年(第1号~第12号)

【総説】

神経組織一般の電子顕微鏡像	本陣 良平	5 (1)
【特集】頭 痛		
シンゾウム		
解剖学方面	小川 群三	585 (7)
内科方面	沖中 重雄	593 (7)
耳鼻咽喉科方面	切替 一郎	603 (7)
精神科方面	秋本波留夫	611 (7)
脳外科方面	荒木 千里	615 (7)
討論	司会 清水健太郎	625 (7)
【第1回総合学会要旨入選論文】		
超音波血流検査法の研究	金子 仁郎・小寺清博・小谷 八郎	921 (11)
里村 茂夫		

【治療】

Lévomépromazine による精神疾患の治療	松本 静・鈴木 秋津・佐々木司郎	57 (1)
Iminodibenzyl 誘導体 (G 2255), Lévomépromazine によるうつ病の薬物療法	中島三之丞・山上竜太郎・石川 鉄男	79 (1)
2-Dimethylaminoethanol の使用経験	高橋 良・板屋 哲彦	79 (1)
脳血管撮影に於けるペルフロエジル・Mの使用経験	金田 良夫・福永 保郎・山本 恭正	155 (2)
乳幼児前頭型小発作に対するACTH-Z療法	岡田 幸夫・長畑 正道・有馬 正高	221 (3)

Dimethylaminoethanol の使用経験

熊骨動脈に依る舌下神経麻酔	有馬 正高・丸山 博・福山 幸夫	31 (1)
脊髄損傷による前角細胞の反射興奮様式の変化	角 忠明	45 (1)
精神分裂病患者の睡眠中覚醒時の感覚反応について	林 左武郎・今岡 好晴	53 (1)
単一衝動的刺激に反応する脳波活動について	榎屋 滋	101 (2)
胃下垂症の脳波学的研究		

精神科領域に於ける Lévomépromazine の使用経験

岩本 信・柏木 典・友田 忠		
中野 良男・太田 正弘		
熊野 宗次・三好 豊		657 (7)
Huntington 氏舞踏病に対する Reserpine の影響	岡本 重一・青山 寿一・由良 丁三	707 (8)
うつ病、うつ状態に対する Ca-tron の使用経験	野村 章雄・与良 健・高橋 義人	
湯原 昭・近藤 竜一・飯島 裕		
柄沢 昭秀・佐藤 達郎・阿部 享		713 (8)
大原健一郎		
メジマイドによる臨床的脳波賦活の意義	岡本 重一・斉藤 正己・松島 節子	
本多 進・山崎 光夫		803 (9)
脳波賦活としてのアンチバルビ	石田 衛・長谷川 尚・喜多 義昭	
銭谷 力・細田 令		811 (9)
うつ病の Hamatoporphyrin 療法	南沢 茂樹	979 (11)
β-Phenylisopropylhydrazine HCl の精神神経科領域に於ける使用経験	中 脩三・井川 玄朗・阪中 昭彦	
菊池 正・和田喜久雄・今村 保介		1046 (12)

【研究】

光原性でんかん	有馬 正高・丸山 博・福山 幸夫	31 (1)
椎骨動脈に依る舌下神経麻酔	角 忠明	45 (1)
脊髄損傷による前角細胞の反射興奮様式の変化	林 左武郎・今岡 好晴	53 (1)
精神分裂病患者の睡眠中覚醒時の感覚反応について	榎屋 滋	101 (2)
胃下垂症の脳波学的研究		

中村 武・山本 勝美・阿比留博之

右島 福昭・草柳 芳昭・横田 俊二

小林 繁次

Spike and Wave-Complex

の臨床的意義

秋元波留夫・竹内 茂・昇塚 清民

中川 功・堀江 達雄・柳沢 義博

堀 信行・近沢 茂夫

頭痛に対する除痛療法としての大耳介神経切断術

青木 秀夫

老年者の意識障害を伴わない卒中発作 (軽発作) について

塚越 広・亀山 正邦・万年 徹

豊倉 康夫・森 忠雄

脳腫瘍に見られる側脳室拡大像について

山下 格・大和田 宏・藤井 英生

脳手術後における中枢性過熱熱の臨床的観察

二宮万里男

水俣病及びその他の他2, 3の神経疾患の筋電図所見

徳臣晴比古・永木 誠治

緑波一徐波型 (Spike and Wave Complex) の臨床的研究

高瀬 克忠

小児の遺伝性脳変性疾患の脳波

有馬 正高・福山 幸夫・長畑 正道

岡田 良甫・鈴木 昌樹・丸山 博

神経筋接合部に対する超音波作用

東野 庄司

聴力障害を伴ったFriedreich氏病の3例とその家系

里宮吉二郎・鎌田 文子・古和 久幸

木下 真男・村上 慶郎

交感神経系腫瘍の分化の形態学的研究

吉井 隆博

痙攣下血腫の臨床脳波について

佐々部生三・齊藤 治哉・赤間 良和

頭蓋形成病 (メタクリル樹脂使用)

斎藤 義一

表情運動に関する筋電図学的研究

花田 雅雄・井上 弘・榎木 英

高野 秀樹

定期的ナルコレプシーを多発する

一家系について

小林 淳寛

小児の遺伝性脳変性疾患の脳波

2. 汎発性脳硬化症及び Gargoylism

有馬 正高・福山 幸夫・長畑 正道

岡田 良甫・鈴木 昌樹・丸山 博

新, 旧, 古皮質系の電気的活動に及ぼすエチルアルコールの影響

小木 和孝・中村 嘉男・深山 智代

川村 浩

髄液と血漿の反応について

石田 元男・清野 昌一・石原 良一

町村 俊郎・石川 淑郎・小山 主公

安部 昭二

脳興奮水準の薬理学的研究

経頭蓋磁気刺激強度及び組織の回復時間に関する研究

松村 清年

電撃重複刺激のアンモニア処理機構に関する研究

天宮防直直 (MYOTO-NIA CONGENITA) の一家系例

正橋 剛二・島崎 安雄・大塚 良作

山口 成良・伊崎 公徳・竹内 剛夫

先天性小児片麻痺に対する大脳半球切除術前後の脳波学的考察

金谷 春之・白方 誠弥・大沢 謙一

堀江 信一・山崎 豪男

実験的外傷性ATP並びにAMPの影響

大野 安春

パラミン様物質の特性に関する臨床的考察

藤嶋 昭・由良 了三・国吉 政一

わが国において行われているX線写真像のボケについての検討

柏嶋 芳世

脊髄運動/イロンの活動に及ぼす温度の影響

齋津 好昭

Imipramine の動物脳液に及ぼす影響

金子 仁郎・渡川 泰夫・志水 彰

福井 昭平・日高 靖彦

698 (8)

699 (8)

699 (8)

脳と神経 第13巻総目次

1961年(第1号~第12号)

〔総説〕

人の視床について……新見嘉兵衛…307 (5)
扁桃核の解剖……小池上春芳…495 (7)
〔特集 神経生理〕
Ralph Waldo Gerard 紹介・高木 貞敬…667 (9)
【中枢神経に関するシンポジウム】
I 眼球の電気的活動……668 (9)
II 辺縁系の電気的活動……681 (9)
III Behavior and Neurochemistry……687 (9)
〔特別講演〕
Ralph Waldo Gerard
I 行動の神経的機序……702 (9)
II 記憶の神経的機序……713 (9)
〔特集 大脳辺縁系〕
海馬錐体ネットワークの逆行性および正
行性反応、その個体発生と薬物
効果
秋元波留夫・齊藤 陽一・神保 真也
平野 源一・佐々木田出男・永田 実男
森山 公夫・吉田 秀男……839 (11)
齒状回顆粒細胞の活動
藤田安一郎・酒田 英夫…849 (11)
海馬錐体と自律神経活動との関係に
ついて……鳥居 鎮夫…853 (11)
大脳辺縁系に対する視床下部の活動
作用
川村 浩・中村 嘉男・時表 利彦…857 (11)
海馬錐体の徐放・バクンと視覚野の誘
発電位……平尾 武久・鳥居 鎮夫…863 (11)
海馬の機能に関する実験的研究
秋元波留夫・野田 豊・松本 秀夫
岩城 清・藤谷 恵・皆川 正男
風祭 元……867 (11)

イスの急性および慢性実験における
の出現条件に関する考一
島崎 安雄・堀江 達夫・堀
近沢 茂夫・岡部 雅博…879 (11)
脳の電気的活動の指標としての
海馬錐体……山本 研一・城戸良之助…887 (11)
無拘束ネコにおける海馬の電気活動
パターン……原 俊夫・原 常勝…895 (11)
条件反射性頻度特異性波 (Memory
Tracer) について
吉井直三郎・鈴木 重誠・下河内 稔
井上 マサ……907 (5)

山口 雄三・宮本 健作……899 (11)
興奮性神経衝動に対する定量的臨床
核手術……橋本博太郎…907 (11)
嗅球における抑制的機序……J. D. Green…915 (11)
〔第10回脳波学会特別講演〕
日本脳波研究の回顧……勝沼 精蔵…953 (8)

〔研究〕

「養え」に対する小脳の役割について
……中田 隆三…5 (1)
皮膚野野切除の延滞条件反射に及ぼ
す影響……安 宏…85 (2)
冬眠麻酔時発現する「養え」に対す
る各種薬物の効果について……伊部
和幸…95 (2)
低周波角脈波電流の高度の聴覚に対
する治療効果について
武田真太郎・角田 貞男・生馬 利文
中尾 修・木下 国子・榎本 太郎…105 (2)
脳野野に関する研究
里吉宮二郎・青木 郁子・鎌田 文子
木下 真男・吉和 久幸・村上 慶郎
栗津 三郎……165 (3)
小児 Wilson 氏病の診断ならびに遺
伝学的考察
有馬 正高・島 信幸・鈴木 昌樹
森名 英彦・高浅 安子……175 (3)
内大脳錐体の側方偏位の意義につい
て……松原 敏夫・野村 隆吉…183 (3)
脳室内異物の脳神経外科的考察
宮崎 雄二・木村 博・平井 宏樹
谷藤 和弘・今川 徳郎……187 (3)
猫の角運動野より延髄への投射
中浜 博・草間 敏夫・堤 時彦
中村耕之助・川名 悦郎…237 (4)
中脳動脈の血管病変……鈴木 宗治…245 (4)
Morphine の中枢作用に関する電気
生理学的研究
山本 研一・吉岡 真隆・中村 嘉男
川村 浩……327 (5)
電撃療法後における自覚てんかん発
作の臨床的研究……山本 恭正…353 (5)
Chlorpromazine 大量療法意義に
ついて

1. 野崎内道影相主人による解剖動

態撮影法

宮崎 雄二・千葉 豊昭・澤川 弘…409 (6)
脳動脈瘤における深部脳動脈の走行
の変化について
……松原 敏夫・野村 隆吉…416 (6)
前頭部部分切除例の精神症状の長期
観察
鈴木 浩二・青木 典夫・小野 和雄…419 (6)
Fluphenazine の治療ならびに人体
におよぼす影響について
向笠 寛・一原 孝・松岡 正二
秋山 和子……431 (6)
一般肝疾患の脳病理組織学的研究
一とくに肝硬変症における星状
細胞の異型化を中心にして……原田
憲一…514 (7)
前頭部部分切除例の身体症状の長期
観察
石原 幸夫・鈴木 幸男・青木 典夫
加藤 寛・松島 昭……527 (7)
頭蓋骨の Ossifying fibroma につ
いて……白藤の3症例と文献的考
察……花野 圭司・寺尾 幸良
内側頭蓋骨と視床腫瘍……森野
信彦…537 (8)
カルボカインによる鼠神経痛遮断
の効果……深井 博志・渡辺 正雄…559 (8)
後頭蓋窩メニンゴーマ
安藤 敏三・尾形 誠宏・市田 謙二…747 (10)
脳室に對する低体温治療の経験
片山 鶴・工藤 達之・高山 綾郎
宇賀神一夫・増田幸八郎・堀田 栄
平井 秀幸・戸谷 重雄・相沢 豊三
五島雄一郎……759 (10)
脳動脈瘤に於ける表在性脳動脈の観
察……松原 敏夫・野村 隆吉…765 (10)
尿素使用時の動脈圧高値について
〔第1報〕正常脳圧者について
……牧 費・井上 敏…771 (10)
重症筋無力症の3割検及びその内分
泌腺器の変化に就いて
里吉宮二郎・菅頭 幸男・青木いづ子
岡部 哲子・加藤 利子・樹田 和子
西井 啓二……943 (12)
レイノー氏病に対する定量的薬味手
術一指状末梢循環波的研究……
長尾 朋典・柄林博太郎・渡辺 信夫…953 (12)
パーフェクションの脳波分布に及ぼす
Tremor の周波数分布に及ぼす

影響……山内 有都…659 (12)

〔症例〕

遺伝性小脳性失調症の臨床と病理
内ヶ崎順平・吉田 邦明・前田 進
室嶋 徳子・近藤 重昭・坂本 玲子
若林 治敏……13 (1)
脳血管性障害と誤診された原発性腎
腫瘍の5例
塚越 広・杉山 始・木全 一心
金子 二郎・栗栖 明・豊倉 康夫…25 (1)
結核菌を呈した Chondrodystrophia
fetalis の1例
里吉宮二郎・青木 郁子・松谷天丸…35 (1)
経緯発作を伴った Coats 氏病の1症
例……松本 啓・森 一…41 (1)
先天性脳腫瘍としての Ependymo-
blastoma
永原 貞郎・白坂健二郎・吉田 憲子…115 (2)
Monro 氏孔の開塞をきたした Ast-
rocytoma の1例
栗津 三郎・森美 和郎・加藤 治
山本 英子・江原 親也・森 温理
水吉 敦巳……129 (2)
肝臓変性疾患特殊型の1例
大川 治・小谷純治郎・端 宣夫…129 (2)
1 家系に發生する若年性振戦性振
4例
長尾 朋典・武島 聡・今村 正道…201 (3)
結核性髄膜炎後遺症としての性格変
化及びてんかんにみられた特異
な頭部CT像の3例
高坂 睦年・止 治彦・寺尾 章
山内 逸郎……205 (3)
右側脳室より發生する脈絡叢乳頭腫
の1例……渡部 道郎…211 (3)
末端肥大症に合併せる黒皮皮膚腫
の1例……島田 寛治・十見 定雄…257 (4)
先天性全身性筋萎縮症 (Krabbe) の
1例
福山 幸夫・山田 通夫・川面 美智…261 (4)
慢性メゾロバメート中毒の1例
池田 久男・黒田 邦彦・石野 博志…271 (4)
フリードライヒ氏病失調を作った
Dyssynergia Cerebellaris
Myoclonica の1症例
長尾 朋典・武島 聡・今村 正道
山田 和子……277 (4)
健忘症候群および過労その他の意識
障害発作を示した側頭葉腫瘍

の1例	水戸 喜良・江原 親也...377 (5)	野村 章恒・与良 健・松井 慎	第3回脳機能生化学班協議会報告	81 (10)
脳、望丸細胞内腫の1例	伊藤 公徳・大塚 良作・正盛 剛二	河野 暢・川尻 徹・増野 肇	〔書評〕	
視出軟部・泉魁之助	379 (5)	河合 博・太田 博	Donald B. Tower 著「てんかんの神経化学」	1019 (12)
手による自己誘発性光原性てんかん	金谷 泰之・小野幸英樹・茂木 秀允...445 (6)	てんかんに対するChlordiazepoxide投与の臨床的治療(第1編)	A. T. Rasmussen 著「The Principal Nervous Pathway」	57 (1)
2カ月に及ぶ術後過熱を克服し得た第3側頭葉腫瘍例	吉和正祐・和田 徳男・佐々部生三男	見玉 久・高橋 光・武村 一郎	Ernst de Vries 著「Periventricular Encephalitis」	524 (7)
脊椎硬膜を穿つたArnold-Chiari氏奇形	石戸谷 武	信藤 弘	M. Klingler 著「Das Schadelhirntrauma」	637 (8)
脳橋出血を来した急性片側性自血病の1例	小野勢世男...463 (6)	〔カンファレンス〕	A. G. Bammer 著「Felduntersuchungen über Multiple Sklerose in Unterfranken」	894 (11)
Cerebral Aspergillosis	後藤 俊・岩田 知子...549 (7)	世界神経学連合(W.F.N.) (7~11)	〔文庫抄録〕	918 (11)
脳脊髄液を来した急性片側性自血病の1例	岩木 寛次	第18回日本脳神経外科学会総会講演抄録(4~6)	〔ニュース〕	
先天性側頭葉腫瘍症候群?	八木 竜次	第19回日本脳神経外科学会総会講演抄録(1~6)	世界神経学連合(W.F.N.) (7~11)	988 (12)
一症例報告	成田 敦誠・吉田 晋迪・小笠原 遼...609 (8)	〔その他〕	Vogt 教皇の起出	215 (3)
左側視床附近を皮質に浸潤する星形細胞腫	成田 敦	第2回脳機能生化学班協議会報告		287 (4)
Pilocarpine の副作用	鈴木 三郎・吉和正祐・大内 謙二			
成田 敦	615 (8)			
脳脊髄液の1例について	原 一夫・高成 務・堀 浩			
寺田 近義・清水 茂夫	621 (8)			
脳血管造影により推定動脈瘤を認めたくも膜下出血の1症例	伊藤 亨・岩根 弘明・宮道 文良...777 (10)			
Wilson 氏病の症例追加	一とくに銅代謝異常について			
石川 俊輔・明石 章・先川 知足...783 (10)	多発性原発性脳腫瘍 グライオマとメニンジオーマの合併する症例について			
長島 親男・中塩 康雄・藤野 貞...967 (12)	神経系統疾患の臨床病理学的研究			
2. 一種の脳液を合併した脳性脊髄液症候群	安結 光生...977 (12)			
吉永 道生・藤田 正美・安藤 協三...983 (12)	限局性腫瘍を伴った脳底病変の1症例			
藤田 正美・沖本 京子・平山 恵造	杉田 秀夫...989 (12)			
外傷に伴う脳腫瘍性脳梗死の1例	金谷 泰之・村井 英之・小野勢世男			
高山 和夫	993 (12)			
後頭蓋窩内で天幕を楔状に挙上して				
発育した巨大管状腫瘍の合併症	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	1003 (12)			
〔治療〕				
Cafegot (カフェイン・支角アミン) による頭痛の治療	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
頭部外傷後遺症患者のネオカレアミンによる治療	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
Diurex による頭痛の治療	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
難治てんかんの「Resochin」治療	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
2-methyl-5-orthotholylquinazoline の脳内代謝	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
73 RP による慢性片側性頭痛の治療	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
精神科神経科領域疾患に見られる症候群の治療	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
中沢 恒幸・原 洋二・松平 順...657 (8)	バネキンソン症候群に対するTrihexyphenidyl-HCl の治療			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	671 (8)			
抗てんかん剤「Pheneturide」の使用経験	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	721 (9)			
Chlordiazepoxide の使用経験	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	729 (10)			
難治てんかんの「Resochin」治療(続報)	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
Chlordiazepoxide の臨床効果について	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
Tofranil によるバネキンソン症候群の治療	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
抗てんかん剤「Pheneturide」の使用経験	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	739 (10)			
田嶋 修治・後藤 善子・徳田 良仁	749 (10)			
新井 連・関崎 一恵・成田 博	759 (10)			
総合必須アミノ酸剤(アミノアルギニン)による頭部外傷後遺症の治療	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
療一症例報告	鈴木 三郎・味田 博・成田 敦			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	769 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	779 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	789 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	799 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	809 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	819 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	829 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	839 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	849 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	859 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	869 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	879 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	889 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	899 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	909 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	919 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	929 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	939 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	949 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	959 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	969 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	979 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	989 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	999 (10)			
鈴木 三郎・味田 博・成田 敦	1009 (10)			

脳と神経 第14巻 総目次

1962年(第1号~第12号)

(特集)

【定位脳手術】

定位脳手術………	5(1)
定位脳手術について………	13(1)
定位脳手術について………	17(1)
定位脳手術について………	25(1)
定位脳手術………	27(1)
定位脳手術………	33(1)
定位脳手術………	35(1)
定位脳手術………	39(1)
定位脳手術………	43(1)
定位脳手術………	49(1)
定位脳手術………	53(1)
定位脳手術………	57(1)
定位脳手術………	63(1)

【痛み】

前脚部切取について………	81(2)
前脚部切取について………	89(6)
前脚部切取について………	99(2)
前脚部切取について………	105(2)
前脚部切取について………	109(2)
前脚部切取について………	113(2)
前脚部切取について………	117(2)

【脳】

前脚部切取について………	81(2)
前脚部切取について………	89(6)
前脚部切取について………	99(2)
前脚部切取について………	105(2)
前脚部切取について………	109(2)
前脚部切取について………	113(2)
前脚部切取について………	117(2)

【脳】

前脚部切取について………	81(2)
前脚部切取について………	89(6)
前脚部切取について………	99(2)
前脚部切取について………	105(2)
前脚部切取について………	109(2)
前脚部切取について………	113(2)
前脚部切取について………	117(2)

【脳】

前脚部切取について………	81(2)
前脚部切取について………	89(6)
前脚部切取について………	99(2)
前脚部切取について………	105(2)
前脚部切取について………	109(2)
前脚部切取について………	113(2)
前脚部切取について………	117(2)

【脳】

前脚部切取について………	81(2)
前脚部切取について………	89(6)
前脚部切取について………	99(2)
前脚部切取について………	105(2)
前脚部切取について………	109(2)
前脚部切取について………	113(2)
前脚部切取について………	117(2)

(総括)

総括………	120(2)
総括………	257(4)
総括………	270(4)
総括………	272(4)
総括………	275(4)
総括………	281(4)
総括………	285(4)
総括………	290(4)
総括………	295(4)
総括………	308(4)
総括………	311(4)
総括………	312(4)

【脳】

総括………	257(4)
総括………	270(4)
総括………	272(4)
総括………	275(4)
総括………	281(4)
総括………	285(4)
総括………	290(4)
総括………	295(4)
総括………	308(4)
総括………	311(4)
総括………	312(4)

【脳】

総括………	257(4)
総括………	270(4)
総括………	272(4)
総括………	275(4)
総括………	281(4)
総括………	285(4)
総括………	290(4)
総括………	295(4)
総括………	308(4)
総括………	311(4)
総括………	312(4)

【脳】

総括………	257(4)
総括………	270(4)
総括………	272(4)
総括………	275(4)
総括………	281(4)
総括………	285(4)
総括………	290(4)
総括………	295(4)
総括………	308(4)
総括………	311(4)
総括………	312(4)

【脳】

総括………	257(4)
総括………	270(4)
総括………	272(4)
総括………	275(4)
総括………	281(4)
総括………	285(4)
総括………	290(4)
総括………	295(4)
総括………	308(4)
総括………	311(4)
総括………	312(4)

【脳】

総括………	257(4)
総括………	270(4)
総括………	272(4)
総括………	275(4)
総括………	281(4)
総括………	285(4)
総括………	290(4)
総括………	295(4)
総括………	308(4)
総括………	311(4)
総括………	312(4)

精神医学よりみた脳の生理………	561(7)
条件反射神経学………	567(7)
海馬損傷がネズミの行動におよぼす効果………	571(7)
中脳中心区白質刺激の辺縁系におよぼす影響………	575(7)
家鼠の EEG after Reaction の発現について………	583(7)
大動脈頭蓋機能の美験生理学研究………	589(7)
慢性うえこみ電極ネコおよびマスの脳波ならびに行動からみた精神安定剤 Barbiturate, Morphine, の中枢作用および各薬物間の質的異同について………	591(7)
視床下部を中心にした条件反射………	599(7)
討論………	609(7)
総括………	609(7)
【脳腫瘍の病理】	
Experimental Brain Tumors………	637(8)
討論………	648(8)
脳腫瘍の組織学的研究………	653(8)
実験的脳腫瘍………	657(8)
腫瘍の腫瘍組織およびその境界部の電子顕微鏡学的研究………	663(8)
髄膜腫 Meningioma の組織像について………	675(8)
脳腫瘍における小脳の病変………	690(8)
総括………	695(8)
Dr. Zimmerman の紹介………	695(8)
【脳腫瘍の臨床】	
脳腫瘍の臨床………	737(9)
脳腫瘍の統計的観察………	751(9)
脳腫瘍の化学療法………	759(9)
松果体部腫瘍の治療成績一特に対照療法について………	767(9)
悪性腫瘍の脳転移に対する手術経験………	771(9)
脳腫瘍の内分泌………	775(9)
脳腫瘍の内分泌………	781(9)
Craniohypophyseal の腫瘍………	
鈴木 二郎・和田 健男・成田 敦	

妹尾 博吉・沢田 公任・古和田正悦 782(9)	芦立 敏・半田 祐孝・梅田 昭正 937(10)	近藤祐之・坂本 敏彦 1099(12)	発熱状態の発作発射 (Seizure Discharge) におよぼす影響について 698(8)
飯室 俊一・原田 範夫 785(9)	眞本 和雄 941(10)	治療的低温療法 1105(12)	ての電気生理学的研究……桂瀬 芳世
脳下連形部腫瘍に対する経鼻手術後のレ線像の変化とその予後との関連 793(9)	田淵健次郎・花田 雅恵・岩本 信一 944(10)	脳外科における低温療法の研究 1104(12)	血液電解質ならびに蛋白質の部位的特異性について
高橋 良・山崎 可夫・明神寺 寛 795(9)	岡田 幸夫・浜名 康爾 947(10)	宮永 盛郎・菊地 誠・角家 暁 1107(12)	青木 典夫・矢吹 天司・鈴木 浩二
橋崎 享・岡当 諒・笠原 行喜 799(9)	頭部外傷の病態生理について……森安 信雄 944(10)	向永 光・太田 陽一・関 征夫 1107(12)	倉石 文雄・榎松 宗徳・鶴岡 良人
定型的下床破綻療法……半田 肇 801(9)	Neurovascular Friction の動物模型 947(10)	による急速冷却の実験的研究 1107(12)	木住野幸二
脳腫瘍一病学的事項および診断上の事項について……黒岩義正郎 801(9)	床的観察……清水健太郎・寺尾 栄夫 947(10)	伊野 照子・今野 草二・田中 亮 1107(12)	高山圧性脳出血の診断および早期手術に関する知見 [症例] 1135(12)
頭蓋組織硬症……川淵 純一 805(9)	生後降下による頭部外傷の研究 951(10)	中山 耕作・黒田 晃司・山本 豊 1121(12)	中間神経痛の1例……都留基都雄・高村 泰雄 129(2)
巨大な囊腫性頭蓋硬膜腫瘍に対する鼻腔ドレーナージの効果 811(9)	頭部外傷とヘルメット 959(10)	山本 勝美・牧野 博安・矢沢 知海 1121(12)	脊髄空洞症様症状を呈した延髄脊髄腫瘍の1例 191(3)
高橋 良・中尾 英雄・飯田 房子 811(9)	Megimide による脳波賦活……村上 魚住 960(10)	山野 徳男・田宮 達雄・牧 正夫 1124(12)	里吉宮二郎・渡辺 到・松山 春郎
大森 一弘・磯部 房子 815(9)	頭部外傷を中心として……石田 一夫・清水 隆 964(10)	松岡 健三・北川 晃・宮崎 義章 1127(12)	西山 保一・熊谷 通夫・黒川 光
肺転移を起こした松果体部腫瘍の症例 815(9)	線 括……清水健太郎 981(11)	松岡 健三・北川 晃・宮崎 義章 1127(12)	脳脊出血を伴った脳梗塞の1手術例
岩田金治郎・中島 典英・中島 正光 815(9)	【脳の血管性疾患】 826(9)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	金谷 春之・小島 一夫・光野 孝雄 197(3)
佐藤 秩子 826(9)	脳血管障害の外科 981(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
脳腫瘍の脳腫瘍代謝 827(9)	脳血管障害の外科 981(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
総 括……田中 泰二 827(9)	脳血管障害の外科 981(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
討論……田中 泰二 827(9)	脳血管障害の外科 981(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
工藤 達之・高山 稔郎・三河内蔵丸 835(9)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
石森 彰次・宇賀神一夫・増田喜八郎 835(9)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
戸谷 重雄 837(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
福田 栄・平井 秀幸・片山 勲 837(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
慢性硬膜下血腫の成因について……近藤駿四郎 907(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
頭部外傷の治療法の検討……北村 勝俊 913(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
頭部外傷による血腫形成ならびに血管損傷例の検討 915(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
西島 早見・神原 幸雄・岡野登志郎 915(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
頭部外傷急性期の病態生理と治療に関する二、三の問題……光野 孝雄 922(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
頭部外傷の臨床——特ニ頭蓋内血腫の診断と治療……菊地 貞徳 925(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
頭部外傷の診断、特ニ髄液 GOT の変動について……牧野 雅義 925(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
牧野 雅義・三輪 哲郎・原田 雅義 925(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
相馬 哲夫 929(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
頭部外傷の二、三の問題……遠藤良一郎・山田 敏彦 930(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
勝見 豊也・相野 達二・古川富士弥 930(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
阿久津 健・小野 達昭 932(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
わが教室における頭部外傷の統計的観察 932(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
福坂 順一・倉本 連實・高木 繁幸 932(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
福田 俊 932(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
頭部外傷後遺症の脳波 932(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例
沼本 満夫・奥村 修三・篠崎 有 932(10)	追加討論……橋場 晴芳 1000(11)	植木 幸明・荒木 千里 1131(12)	脊髄小脳性遺伝性運動失調症の2例

脳と神経 第15巻 総目次

1963年(第1号~第12号)

〔特集〕

〔Wilson 病〕

- わが国における Wilson 病研究の現段階と今後の問題点……………向井 紀二…5(1)
- Wilson 病との関連においての“肝臓病問”について……………意村 純太…13(1)
- Wilson 病の遺伝学的研究
- I. 臨床的ならびに生化学的検討……………有馬正高・車田孝夫・鴨下重彦…21(1)
- II. 遺伝型、地理的分布、遺伝子頻度……………有馬正高・車田孝夫・鴨下重彦…29(1)
- Wilson 病の2家系—臨床経過および治療、ことに BAL, Penicillamine および Vitamin E 併用を中心として—……………西 信博・飯塚礼二・藤井英生・川村幸次郎・高畑直彦…37(1)
- Wilson 病の治療—特にペンシラミン療法を中心として……………有馬 正高…49(1)
- 〔脳波の電気発生〕
- 脳波の電気発生について……………本川 弘…253(3)
- 大脳皮質ニューロンの電気活動と脳波および誘発電位……………梶 鏡夫…254(3)
- 相葉電位の単位放電による分析……………及川 俊彦…259(3)
- 誘発電位の構成要素—Apical dendrite の性質と役割について……………内田 孝…267(3)
- 海馬における θ リズムと単位活動 藤田安一郎…271(3)
- 〔脳波分析〕
- シンボリアム「脳波分析」の座長として……………阪本 捷房…341(4)
- 脳波分析の生理学的意義……………佐藤 謙助…342(4)
- 脳波分析の応用の現状……………藤森 閑一・元木沢文昭…349(4)
- 脳波の分析理論……………藤森 博也・斎藤 正男…357(4)
- 脳波分析装置……………高木 未夫・斎藤 正男…360(4)
- 脳波分析の基礎……………斎藤 正男…367(4)
- 脳波周波数分析の方法について……………寿原 健吉…371(4)
- 脳波分析委員会を経過について……………寿森 閑一…365(4)
- 脳波分析学会の発足……………時英 利彦…366(4)
- 〔神経生理〕
- シナプス前抑制の機構……………John C. Eccles (伊藤正男・訳)…725(8)

新抗てんかん剤 Ospolot の治療成績

和田 敬治・松田 高・本間 定一…851(9)

Trinuride 錠によるてんかんの治療成績……………松野 敏

Chloridiazepoxide の使用経験について

桜井 章雄・佐野 新・高木通太郎

てんかんと利尿剤の併用……………松野 敏

てんかんと利尿剤の併用……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

Sodium 非経口投与の効果

西井 博志・浅田 三郎・中井 昂

7-Amino- β -hydroxy butyric acid の使用経験……………松野 敏

Chloridiazepoxide の治療成績……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

てんかんに対する Chloridiazepoxide 投与……………松野 敏

- 発汗発作の1例……………藤田 聞吉…499(5)
- 運動ニューロンの神経性変性疾患 (Motor Neuron Disease) の2例……………石田 陽一・川合 貞郎…581(6)
- 脳卒中発作を起こした興味ある特発性硬膜下血腫例について……………藤本 和男・吉田 完・吉沢 弘二・藤村 秀・高橋 紹夫・舟木三千代…591(6)
- 透明中隔腔囊包の3例……………館林祐一郎・平岡 弘・中村 輝美…681(7)
- 多発性膠芽腫、背髄中心管の奇形、結腸の Polypoid を伴った von Recklinghausen 病の1例……………里館 良一・新津 勝宏・戸部 実・大塚 正…687(7)
- 脳動脈瘤の1例……………戸谷 重雄・福田 栄・平井 秀幸・田仲 基宏・清水 志郎…692(7)
- Schilder 氏病 (炎症性汎硬化症) の1例……………堀下 重孝・有馬 正高・向井 紀二・久内 徹…697(7)
- 唾液分泌発作を伴うてんかんの2例……………鳥居 力策・林 友・島岡 安雄…783(8)
- 異所性松果体腫の1例……………沼部 敏夫・神岡 芳雄…793(8)
- 椎骨動脈弓上にあるいびい改善をみた Wallenberg 氏症候群の1例……………本邦一郎の概要……………古田正紀・阿部 恵昭・原田 範夫・高橋順一郎…801(8)
- 先天性心室隔欠損にみられた脳の低酸素性変化および基質細胞の残存……………田尻 隆一・丸山 雄造…889(9)
- 癲癇発作を伴った Greenblad-Strandberg 症候群 (L'elastorhexie) の1例……………中村 泰・松岡 正二…897(9)
- 脳水腫と認められた乳児脳腫瘍の1例……………船山 聡・野村 史郎…981(10)
- ついに椎骨を侵すにいたったいわゆる馬尾上衣腫瘍……………鈴木 三夫・中西 東…986(10)
- 急性中心性頭頸部症候群 (Schneider) について……………三輪 哲郎・伊東 洋…1073(11)
- 〔治 療〕
- 脳動脈硬化性精神神経低下の治療 (その2)……………一ビタミン B₁₂ の応用と限界……………中沢 恒幸・富水 淳・壁島 彬彦・中原 幹雄…91(1)
- Triflupromazine 投与による Minor Tremor および脳波の周波数分布の変化……………Dr. T. Rasmussen 紹介……………佐野 圭司…623(7)
- オロチン・酸アロキソンのてんかん発作に対する効果……………田塚 修治・風祭 元・後藤 泰子・徳田 良仁・丸野 広・茂木 晃…503(5)
- 脳外科領域における Cytochrome C の使用経験……………深井 博志・中沢 省三…597(6)
- 脳外科領域における Centrophosphoxine (T-119) の使用経験……………中沢 省三・佐藤 進・古沢 善文…705(7)
- 新ニコチン酸誘導体 Meso-inositol-hexanicotinate の精神神経科領域への応用……………中沢 恒幸・壁島 彬彦・高橋 正道・中沢 康郎・中原 幹雄…902(9)
- Meso-Inositol-Hexanicotinate の使用経験……………岡田 幸夫・花田 雅憲・杉浦 康夫…1081(11)
- 〔特別講演〕
- 脳浮腫研究の現状……………Joseph P. Evans (石井 昌三・訳)…193(2)
- 除痛手術の評価……………James C. White (喜多孝孝・訳)…197(2)
- 頭部外傷の諸問題……………清水健太郎…521(6)
- コーナゾンと脳浮腫……………Theodore Rasmussen (島中 州・訳)…621(7)
- 〔カンファレンス・抄録〕
- 神経病理カンファレンス(13)……………豊大内科・病理…318(3), 512(5)
- 第20回日本脳神経外科学会総会一般演習抄録……………105(1)
- 第21回日本脳神経外科学会講演抄録……………117~189, 213~239(2)
- 第2回日本定位脳手術研究会講演要旨および討論 (その1)……………1185(12)
- 〔短 感〕
- 脳外科の昔話(5×6)……………中田 瑞穂…97(1), 325(3)
- 「脳外科の昔話」の終りに……………中田 瑞穂…605(6)
- 〔巻頭言〕
- 日本脳神経外科学会について……………中田 瑞穂…115(2)
- 〔学会印象記〕
- 第21回日本脳神経外科学会に出席して……………近藤駿四郎…241(2)
- 〔紹 介〕
- Dr. T. Rasmussen 紹介……………佐野 圭司…623(7)
- T. Rasmussen 教授を囲むカンファレンス……………東大脳神経外科…635(7)
- Dr. H. W. Magoun 紹介……………時美 利彦…735(8)
- Dr. J. C. Eccles 紹介……………伊藤 正男…735(8)
- 〔海外でより〕
- ラドクリフ病院 (オックスフォード) にて (1,2)……………佐藤 文明…608(6), 714(7)
- 第31回 Harvey Cushing Society 総会……………長島 純男…808(8)
- 第31回総会に出席して(1)……………東 健一郎…810(8)
- 第31回総会に出席して(2)……………東 健一郎…910(9)
- ニューヨークの3ヵ月……………西川 喜作…993(10)
- 〔書 評〕
- 中井孝之助編 "Morphology of Neuroglia"……………津崎 孝道…716(7)
- 瀬戸八郎著 "Studies on the Sensory Innervation"……………津崎 孝道…812(8)
- 堀地千四郎著 "脳神経伝導路模型"……………時美 利彦…814(8)
- "Style Manual for Biological Journals"……………山口 成良…875(9)
- 新着洋雑誌紹介……………101(1), 333(3), 424(4), 514(5), 610(6)
- 〔海外文献抄録〕
- 腫 瘍 関 係
- 下垂体腺腫放射療法……………75(1), Neuroblastoma…270(3), 小脳腫瘍を合併した褐色細胞腫…440(5), 髄膜肉腫…465(5), 小脳血管腫の多血症発呈…544(6), 悪性腫瘍の脳内転移…704(7), 胸腔内浸走神経腫瘍…719
- (7), 全身 fibromatosis の自然治癒…876(9), 小児の良性脳腫瘍…938(10), 小児後頭葉窩腫瘍…105(11), 下垂体黒色腫…1164(12)
- 代 謝 関 係
- CO₂ 増加による神経症状…12(1), MAO 抑制剤使用とアミン代謝…28(1), フェニルケトン尿症…258(3), Zentrale Fieber…274(3), 多血症の神経症状…384(4), cerebral salt waste…612(6), Wilson 病…686(7), 精神病者の尿インドール…800(8), 無症状 Wilson 病の診断…807(8), 毒性 neuropathy…901(9), Parkinson 病…947(10), 筋ジストロフィーの治療…1015(11)
- 血 行 障 害 関 係
- 中脳動脈瘤…90(1), 脳血管傷害…596(6), Aortic cranial occlusion…704(7), 脳血管ケイレン…719(7), 脳血管傷害87(9) 結節性動脈炎に合併した頭蓋内肉芽腫…1146(12)
- 先天・遺伝性疾患
- Cockayne 症候群…718(7), Hartnup disease…718(7), 6-12 群トリソミーを伴った精薄症…807(8), 先天性頭皮欠損…942(10), Surge-Weber 病…1027(11)
- 神 経 疾 患 ・ そ の 他
- Bing 頭痛症候群…20(1), Behcet 病候群…20(1), ミオクローヌス…612(6), 神経外科の諸問題…696(7), 脳動脈瘤…738(8), Behcet 病の神経症状…832(9), Progressive leukoencephalopathy…895(9), X_hによる脳循環測定…105(11)

脳と神経 第16巻 総目次

1964年(第1号~第12号)

【特集】

【行動の神経機構】

II. 行動科学への化学的接近

- 脳の組織化学(光顕的および電顕的).....清水 信夫...5(1)
 行動変化と脳内アミノ酸代謝.....塚田 裕三...20(1)
 行動系列の異常とその構成.....台 弘・平尾 武久...31(1)
 動物実験による中枢神経作用薬物の解析.....山本 研・城戸良之助...44(1)
 討論.....司会 塚田 裕三・台 弘...18, 28, 40, 56(1)
 脳研究に寄せる.....中田 瑞穂...58(1)
 【第22回日本神経科学学会】
 会長挨拶.....久留 勝...176(3)
 シンポジウム講演要旨および討論・総括.....177(3)
 I. 脳血管障害後のリハビリテーション.....231(3)
 II. 脳血管障害(特に脳卒中・脳動脈瘤).....185, 251(3)
 一般課題講演要旨・討論・総括.....225(3)
 特別講演(特別講演)の項参照.....光野 孝雄...224(3)
 次回総会への抱負と希望.....柳内伝之助...284(3)
 学会を終つて.....184, 257, 274, 278(3)
 学会スナップ.....John D. French...460(6)

【展望・特別講演】

- 日本における脳腫瘍の手術.....光野 孝雄...99(2)
 前頭葉損傷と排便排尿障害.....Peter W. Nathan (最上平太郎訳)...225(3)
 The Role of the Brain in Visceral Disease.....John D. French...460(6)

【研究】

- Minor Tremorの季節による推移について.....山内 育郎・浦池 裕・相永 和豊...101(2)
 人の尺骨神経における複合神経伝導速度の研究.....村井 由之・宮崎 泰・中根 和彦・黒岩義五郎...108(2)
 脳腫瘍およびその他の神経疾患における尿中ゴナドトロピンの変動.....伊藤 耕三・吉村 洋吉・諸谷 隆綱・遠藤 雅之...113(2)
 椎骨動脈周囲の神経組織——特にPacini小体の分布について.....池永 達雄...119(2)
 ネコの脳感覚および視床における脳波活動性について.....寺本 成美...129(2)
 Venous Angle の位置の検討.....安藤 協三・松村 浩・伊藤 耕三...739(9)
 性染色体異常の知能障害.....長崎正道...744(9)
 実験的フェニケルトン尿症の生化学的研究.....塚田 裕三...747(9)
 大脳半球切除後の知覚機能の推移.....植木 幸明・山口 昭二...752(9)
 討論および総括.....司会 井上 英二...756(9)

II. 情動とその障害

- てんかん脳波の基礎理論に関する考察——高三 秀成・松島 正之...300(4)
 年令および視床所見との関係.....森 温理...311(4)
 松果体石灰化像——その計測法について.....工藤 達之・田中 基弘・中川 浩治・重信 信夫・石井 博・平井 秀幸・戸谷 重雄・清水 志郎...380(5)
 脳静脈像における tentorial herniation の早期診断.....松原 敏夫...387(5)
 前交通動脈動脈瘤——特にその外科的治療.....鈴木 二郎・古和田正悦・地方 謙・原田 範夫・高橋慎一郎・高久 晃...391(5)
 パーキンソニズムの前庭増強法——小児の臨床的・新図学的観察.....松本 圭憲...467(6)
 視床における進行性固着性折および仮性脳膜症.....北村 勝俊・沢田 綾夫...473(6)
 てんかん脳波の基礎理論に関する考察——成人てんかん脳波の周波数分析.....森 温理...481(6)
 人体腰骨神経の運動線維群最大興奮伝導速度に関する研究.....余村 吉一・藤田 雄二...488(6)
 限局的冷却による定位的脳深部手術に関する研究.....宮崎 雄二...553(7)
 頭蓋内視神経腫瘍の診断と治療.....矢田 賢三・都賀美都雄・角田 実...565(7)
 松果体腫瘍(ピネアローマ)および奇形腫の摘出手術.....鈴木 二郎・岩間 隆...571(7)
 糖尿病者の末梢神経伝導速度.....鬼頭 昭三・中西 孝雄・高須 俊明・小坂 樹雄・椿 忠雄...581(7)
 アミノ酸代謝とその意義——肝臓発現機序の生化学.....柳内伝之助・森 温理...590(7)
 新・旧・古皮質系の電気的活動におよぼす低級脳機能の影響.....武藤敏敏・高橋善弥太・山村 浩...601(7)
 パーキンソニズムの前庭増強法——II. 診察手技と臨床応用.....松本 圭蔵...641(8)
 てんかん賦活脳波にみられる seizure discharge の特質性.....齋 昌...646(8)
 人におけるチフス・パラチフス混合ワクチン注射による流血中白血球数変動の条件反射.....氏原 敏光...653(8)
 猫視床下部刺激による食べる反応およびそれに関連した諸反応.....中尾 弘之・吉田 光雄...657(8)
 脳幹刺激による呼吸の促進と抑制.....中山 昭樹・堀 哲郎...682(8)

【症例】

- 自発性低血糖発作ならびにコロナコフ症候群を呈した下垂体腫瘍上皮腫瘍の1例.....齊藤 昌治・原 俊夫・渡辺謙之輔...139(2)
 ウイルンソンの長期 BAL 使用例.....外田 茂雄・鈴木 典夫・渡辺 岩雄・渡部 敏男・佐久間 正・影 慶火...147(2)
 両側スライムを呈したBasilar Impressionの1例.....福田 榮・清水 志郎・田中 基弘・戸谷 重雄...153(2)
 頭蓋内 Epidermoid について.....牧 豊・堀江 武...321(4)
 全外眼筋麻痺を伴ったGuillain-Barré症候群の1例.....安藤 一也・藤原1信...331(4)
 両側視床腫瘍の1例.....白方 誠弥・葛 泰宏...337(4)
 定型的な血性性染色体減少性萎縮の1例.....梶 鎮夫・近 眞彦...408(5)
 小児の脳血管障害症例.....森安 信雄・佐藤 公典・西尾 崇...409(5)
 長期にわたる小脳症候を示したウイルス性脳炎と思われる1例.....五島雄一郎・齊藤 佳雄・佐々木吉之助...417(5)
 異常脳波所見をみたCrouzon病の1例.....森 靖博・永田 実男...423(5)

- Olfactory neuroblastomas の 1 例……………三輪 哲郎・河村一太・飯島元興…501(6)
- 頸動脈瘤 頸動脈瘤の症例 ……細川 昌俊…511(6)
- 頸動脈瘤部分閉塞症に対する代用血管移植術の経験……………尾形 誠宏・山下 武右・小野 辰久
- 石川 俊晃・堀出 礼二・渡辺三喜男…516(6)
- 透明中隔付近より発生したと考えられる異所性松果体瘤の摘出経験……………尾形 誠宏・山下 武右・石川 俊晃
- 堀出 礼二・小野 辰久・渡辺三喜男…615(7)
- 木島 滋二・上野 謙三…615(7)
- Von Recklinghausen 病の特異型……………早川 勲・小林 茂
- 桑原 武夫・佐野 圭司…619(7)
- 水晶体、硝子体石灰沈着を作った相移性基底核石灰沈着症の 1 例……………藤野 保定・原 一夫・志賀 逸夫…624(7)
- Satus marmoratus (Vogt 病) の 1 例……………西岡 信時・飯塚 礼二…627(7)
- 同胞 3 人にみられた小脳形成不全の剖検症例……………石崎 敬・杉山 義昭…679(8)
- Telodrin 中毒による怪事例について……………上野 陽三・三浦 貞則・山口 優
- 武村 信男・長谷川行洋…685(8)
- Stevens-Johnson 症候群を前導とするいわゆる “Iatrogenic Anticonvulsant Drug Lymphadenopathy” ……坂本 吉正・鳥居 昭三・古田 勝広…691(8)
- モルヨードンにより発生したと考えられる眼動性痙攣性脳炎の 1 手術症例……………鈴木 二郎・原田 範夫・菅生 俊…698(8)
- 放射線性脳炎の 1 例……………小塚 隆弘・川村 次郎・寺下 博…965(11)
- 脳血管性障害による片麻痺患者に認められた Para-oste-arthropathy の 2 例……………塚越 広・鬼頭 昭三・松尾 裕
- 松島 瑠子・龜山 正邦・中村 晴臣…969(11)
- 脳内動脈瘤に対して発生した脳腫瘍の 1 例……………菅生 俊一・鈴木 二郎
- 高久 晃・原田 範夫…974(11)
- 神経筋萎縮症 (Charcot-Marie-Tooth 型) の 1 家系——2 剖検例を中心として……………安藤 燕・竹内 勲
- ミオクロロヌスでんかんの 1 例……………園田 隆也・岡庭 武…1029(12)
- 高塩 洋・高山光太郎・佐々木重雄…1036(12)
- 椎骨動脈瘤の 1 例……………宮崎 元滋・高橋 和郎
- 平山 重造・高柳 哲也・安芸 基雄…1041(12)
- 竹内 一夫・島峰 徹郎…1041(12)
- 【薬 劑】
- 神経精神科領域における TEA-5D の使用経験……………川北 幸男・井川 玄朗・長浜 宗昭
- 井中 昭彦・鶴丸 泰男・飯内 和子…66(1)
- 森……………66(1)
- 新誘導体 Ethyl α -phenyl butyryl alphanate の抗てんかん作用について……………田樫 修治・後藤 哲子・新井 通
- 岡場 一恵・大坪 哲也…74(1)
- 中枢神経系賦活調整作用をもつ Centrophenoxine の基礎的研究……………藤城 保義
- 菅谷 英一・泉 周雄・秋庭 忠義…333(4)
- 樹生 幸好・土屋 雅春・山口 与市…333(4)
- 脊髄損傷ならびに末梢神経線維に対する GA BOB およびその関連物質の影響……………鈴木 台一・黒流 尚彦
- 野野 寛・佐藤 恵…431(5)
- 神経精神疾患に対する新ビタミン B₁₂誘導体 Hydroxocobalamin の応用 (その 1)……………中沢 恒幸・聖島 彬郎・猪股 文二
- 宮内 康郎・柳沢 登…523(6)
- 内科領域における Centrophenoxine (T-119) の使用経験……………深瀬 政市・恒松徳五郎
- 西谷 裕・篠田 信雄・中川 潤…704(8)
- 三浦 玄朗・木戸 博・森田 達夫…704(8)
- 片山 博・近藤 俊文・井田 昂…704(8)
- 新抗 Parkinson 剤 Akineton の使用経験……………森 温理・矢吹 賀江…780(9)
- 脳代謝サイクルの中間代謝物質による頭痛の外傷的治療——第 1 報 CDP-choline の使用……………三宅 浩之・早川 勲・高倉 公明…873(10)
- 新誘導体 Ethoxycarbonylphenylhydantoin の抗てんかん作用……………田樫 修治・後藤 哲子
- 岡場 一恵・新井 進…977(11)
- 新しい抗てんかん剤 P-6127 の使用経験……………岸 嘉典・万丸 章三
- 福井 裕・青木剣一郎…982(11)
- 気管のさいの嘔吐に対する Thiethylperazine の制吐効果……………

- 第 2 回日本定脳手術研究会……………渡井 博志・矢嶋 浩三…1047(12)
- 講演要旨および討論 (その 2)……………84(1)
- 第 22 回日本脳神経外科学会……(特集)の項参照…175(3)
- 【編 集】
- 【著 者】
- 臨床用標準脳波分析器規格の制定……………時実 利彦…1074(12)
- 脳波分析会委員会の経過と臨床用標準脳波分析器の規格について……………藤森 剛一…1074(12)
- 臨床用標準脳波分析器規格・解説……………1076(12)
- 【海外大より】
- サルベトリエール病院 (バリ) の伝統……………平山 重造…82(1)
- サルベトリエール病院 (バリ) のガルサン教授……………平山 重造…164(2)
- アメリカにおける小児脳神経外科の現況……………佐藤 健…364(4)
- フィラデルフィア・リハビリテーション・センターの特色……………倉本 通賢…446(5)
- フライング大学脳神経外科に学ぶもの……………杉田健一郎…534(6)
- 【紹介】
- Dr. P.W. Nathan 紹介……………227(3)
- フレンチ教授紹介……………461(6)
- Dr. J.D. French のプロフィール……………266(3)
- 【書 評】
- Mayo Clinic 編「Clinical Examination in Neurology」……………塚越 広…351(4)
- R.P. Mackay 他編 Year Book of Neurology, Psychiatry & Neurosurgery (1962~1963)……………伊東 昇太…396(5)
- J. Peiffer 著「Morphologische Aspekte der Epilepsien」……………東京医科大学神経精神科脳波グループ……………443(5)
- H. McLennan 著「Synaptic Transmission」……………高垣玄吉郎…445(5)
- F. Laubenthal 著「Leitfaden der Neurologie」……………近藤喜代太郎…668(8)
- J.C. Eccles 著「The Physiology of Synapses」……………内實 耕二…733(9)
- 和田豊治編「てんかん学」……………笠松 章…872(10)
- H.P. Kopell & A.L. Thompson 著「Peri-

pheral Entrapment Neuropathies」……高橋 和郎…879(10)
岩波文門著「臨床小児神経症」……中江 亮…1050(12)
塚田裕三編「脳の生化学」……中 脩三・江上不二夫…1064(12)

【海外文献抄録】

下垂体切除…19(1), 小児の小脳アストロトモマ
…163(2), 痛の脳転移…163(2), 悪性腫瘍に伴つ
たボルフリア…344(4), 排尿に伴う psychomotor
epilepsy…358(4), 中枢神経のヒストプラスマ症…
367(4), 中枢神経の先天的奇形…367(4), 排尿失神
…428(5), アデノウイルス髄膜炎…439(5), 脳性

脳と神経 第17巻 総目次

1965年(第1号~第12号)

特 集

第23回日本脳神経外科学会

【会長講演】

高血圧性脳出血外科治療の将来…光野 孝雄…230(3)

【シンポジウム・脳神経機能】

細胞内浸透…伊藤 正男…195(3)

酸素電極法でみた脳組織酸素分圧

と脳脊髄液圧および脳波の関係

八木 金四・小島 一夫・持木 太

山口 光也・小田島昌子…201(3)

脳組織化学…清水 信夫…206(3)

種類障害とくに断血過程の神経病

理字…白木 博次…213(3)

脳細胞機能の電子顕微鏡的観察…谷 栄…223(3)

討論および総括…司会, 荒木 千里…228(3)

【パネル・ディスカッション】

脳神経外科手術後の管理法

主題報告 1~11…司会, 陣内伝之助…307(4)

矢田 賢三・西本 一夫・松永 守雄

深井 博志・喜多村孝一・松野 康彦

石井 昌三・黄 世恵・牧野 康彦

【特別討論: 極低体温法】司会, 橋場 輝芳…332(4)

極低体温法…橋場 輝芳…332(4)

追加討論・総括…米沢 利英・羽田野 茂

半田 肇・須田 勇・橋場 輝芳…336(4)

【特別講演】

Experiences with the ventriculo

atrial shunt operation for hydro-

cephalus

and its various subtypes…Robert H. Pudenz…345(4)

Discussion (1): Hydrocephalus

…Keiji Sano…351(4)

Discussion (2) …Komei Ueki…354(4)

Intracranial arteriovenous malforma-

tions …James L. Poppen…355(4)

Discussion (1) …Hajime Handa…358(4)

Discussion (2): Intracranial arterio-

venous malformation with special

reference to its treatment…Keiji Sano…360(4)

【講演抄録・討論・総括】

一般演題 [1]~[148]…235(3), 365(4)

【閉会の挨拶】…光野孝雄…407(4)

脳底部に異常血管網を示す疾患群をめぐって

大脳基底部の Telangiectasia —

一私見…佐野 圭司…748(8)

脳底部内頸動脈血管腫様奇形

西本 詮・杉生 了亮・万波 徹也…750(8)

小児の急性反復性一過性片麻痺—

特に脳底部網状血管を呈した症例

福山 幸夫・鈴木 義之・瀬川 昌也…757(8)

内頸動脈・脳底部異常血管像を示

した5症例についての考察

森安 信雄・西尾 崇…761(8)

脳底部内頸動脈血管腫奇形の剖検

例について…坂 豊・中田 義隆…764(8)

日本人に多発する脳底部網状異常

血管像を示す疾患群の検討…鈴木 二郎

高久 晃・旭方 緑・古和田正悦…767(8)

多彩な側副血行を伴うウィリス環

閉塞症…野村 隆吉…777(8)

小児にみられた脳底部血管閉塞症

…竹内 一夫・小林 茂…779(8)

“頭蓋内に異常血管網を示す症例

群”についての私の考え方…工藤 達之…781(8)

椎体路系の機能

椎体路系の解剖生理の概要…藤森 明一…1091(11)

椎体路細胞の一般性質およびその

機能的配列…浅沼 広・酒田 英夫…1094(11)

椎体路系と感覚系の相関…中兵 博…1100(11)

椎体路線維の脊髄節支配と背髄

嚢嚢に伴う神経の発現機序

藤森 明一・森 茂美…1107(11)

椎体路細胞の機能分化…大島 知一…1111(11)

視床の体性感覚伝達に対する椎体

路性細胞…柳沢 信夫…1114(11)

主としてH波による中枢運動系機

能の研究; 単シナプス反射伝達

…本間 三郎…1117(11)

…吉也…1119(11)

…森 茂美…1107(11)

…大島 知一…1111(11)

…柳沢 信夫…1114(11)

…本間 三郎…1117(11)

…吉也…1119(11)

- 脂質質の組織化学に関する考察—
細胞質の組織化学とその応用—横井 晋
Cranio-pharyngioma の全摘について
池田 正雄・堀田 徳男・岩淵 隆
て…鈴木 二郎・堀田 徳男・原田 紀夫… 13(1)
頭蓋骨に埋没した組織線維の検索
阿部 弘・矢田 賢三・都留美都雄… 21(1)
交感神経の速心性 impulse について
で…野村 進・吉倉 昌弘・伊予 純洋… 29(1)
原発性多発性脳腫瘍…渡辺 孝一
中村 紀夫・菊尾 昌弘・佐野 圭司… 35(1)
アイソトープの利用による脳血流
動態の測定—われわれの行なっ
ている新しい脳血流測定法
……北野 正彰・W. H. Oldendorf… 109(2)
中枢神経系疾患と脳水腫
……渡辺 孝一・高木 繁幸… 118(2)
実験的脳内腫瘍の発生に関する組
織病理学的・組織化学的研究
……十束 文朗・松本 胖… 127(2)
巨大な黄斑性クローンオプティク
ノーマに対する定位的脳造影内
分泌…内田之助・最上平太郎
神川喜代男・松本 生雄・越野兼太郎
中谷 進… 143(2)
外傷性後頭蓋窩高血腫
佐藤 修・桑原 武夫・中村 紀夫… 437(5)
頭部に対する Frontal cryocongi-
uotomy ……最上平太郎・神川喜代男
松本 生雄・越野兼太郎・中谷 進… 449(5)
脳の超音波波速測定とその臨床的
応用…丸田 久夫… 455(5)
高齢者における閉鎖性頭部外傷後
遺症—臨床的・推測学的考察
岩本 信一・岡田 幸夫・田調建次郎
花田 雅恵・安井 祥雄・太田 幸雄
中島 浩… 463(5)
実験的小脳腫瘍—その超微像と
medulloblastoma 組織由来の検
討…石田 陽一・川合 真郎
佐藤 邦雄・新部 英男・永島 勇… 469(5)
脳生床床見における局所血管と
筋活動…玉置 拓夫・森貞 近見… 479(5)
延髄の刺激による迷走神経性胃運
動の抑制
穀場 武彦・藤井 一元・水村 進郎… 485(5)
頸動脈撮影の合併症—おもに中膜
剥離について
深井 博志・川上 敬三・伊藤 勇介… 547(6)
各種 aspartates の中枢神経系に対
する作用に関する研究
河村洋二郎・釜田 彰夫・松田 信子… 554(6)
脳脊髄液の微量カラム法動法によ
る分析
中村洋二郎・麻上 義文・茂木 五郎… 561(6)
水信運動神経伝達速度と遅差率時
正常人および神経筋疾患について
で…寺尾 崇・白鹿 郁子・他永五輪雄… 569(6)
小脳水腫の精神運動障害に対する
効果—双生児比較研究法による
臨床実験…井上 英二・梅垣 真理
伊賀 ちろ子・上田 弘之・飯田 真
伊沢 秀男・紀彦 武俊・正木 健雄
森下はるみ・江藤 隆治… 573(6)
Hyperabduction Syndrome (Neu-
rovascular Compression Syn-
drome) の診断と治療
石井 昌三・山本 豊誠・三谷 和美… 603(6)
重症頭部外傷に対する治療的低位
温法の研究—特に凝固深部…至
適温度持続時間に関して…牧野 龍義
三輪 哲郎・河野 通彦・福山 敏彦
伊東 洋・時松 秀治・田中 克幸
岩城 崇・蓮江 正道・角田 実… 661(7)
小児の頭部外傷と頭蓋内血腫の特
徴—第 I 報…中村 紀夫・小林 茂
平川 公義・山田 久・神保 実… 667(7)
両側性同時頸動脈撮影法—特に前
大脳動脈閉塞における診断的有
意性…吉川 一郎・遠藤健七郎
山田 敏男・小川富士弥・萩原 一記
佐藤 取・鈴木 晴雄・竹友 隆雄… 681(7)
脳性麻痺者の巴特利動作の観察
……玉置 拓夫・森貞 近見… 689(7)
実験的 Triamcinolone myopathy
- の組織学的・組織化学的所見…上村 紀元
加藤 洋・永田 康夫・祖父江逸郎… 694(7)
小児の頭部外傷と頭蓋内血腫の特
徴—第 II 報 急性・亜急性期頭蓋内
血腫…中村 紀夫・小林 茂
平川 公義・山田 久・神保 実… 785(8)
家族性黒内障性白癩の末梢血液中
免疫化リンパ球の電子顕微鏡的
検索…福田 一彦・三浦 亮… 795(8)
脳腫瘍における脳室非影響例に
関する研究…室崎 雄二・高田 育郎… 800(8)
細胞
松崎 力・島山 稔・林 弘典… 809(8)
てんかんいれん炭素に対する
Forch-Homay の臨床成績
神内佐之助・最上平太郎・神川喜代男
六川 二郎・桂田 義嗣・飯井 吉国
岩田 吉一・松本 生雄… 871(9)
中枢刺激剤 $\text{Na}_2\text{S}_2\text{O}_8$ ・ β -Penamethy-
lene- γ -hydroxybutyrate による
異常脳波活動の検討 (第 I 報)
新脳波刺激剤としての応用につ
いて…後藤 壽子・風原 元・田縁 修治… 879(9)
脳血管造影撮影法より見る脳血管
障害
……松原 敏夫… 889(9)
眼症症状に続発した脳脊髄液 13
症例の臨床ならびに分離アル
スについて…奥田 邦雄・竹田津久松
松浦自治男・浦川 栄・江村 武志
新宮 正久・山田 二三・原岡 忍
鬼塚泰四郎・原田 英夫… 895(9)
頭皮上の定常電位測定による器質
的脳疾患の診断…三七 浩之… 901(9)
傍脊神経における内分必異常の予
後…新津 隆宏・八重樫雄一
西川 孝成・佐々木光昭・浜津 恒男… 921(9)
家系小脳の呼吸運動に対する影響
……藤山 定… 925(9)
人体における局所破滅の局在と除
痛効果ならびに起死回生ととの
相関…下郷文代志・坪川 孝志
菊地 誠・角友 誠・渡辺 洋子… 933(9)
脳内腫瘍の定位手術
佐野 圭司・吉川 真道・小柏 元英
石島 武一・大江 平広… 945(9)
外傷性延髄腫瘍—第 I 報 臨床・
脳波・予後…中村 紀夫・平川 公義
- 神保 実・佐野 圭司・向井 紀二… 989(10)
脳血管造影立位撮影法…松原 敏夫… 999(10)
いわゆる後交通動脈瘤の直接
手術…鈴木 二郎・岩淵 隆
高久 晃・堀田 徳男・越野 兼太郎… 1003(10)
外傷性脳内血腫—12 手術例を中
心に…深井 博志・渡辺 正雄… 1009(10)
Diazepam の筋弛緩作用に関する
誘発筋電図学的研究—脊髄前角
細胞の興奮性におよぼす影響
……中谷 進・六川 二郎
……井 匡彦・最上平太郎… 1019(10)
脳浮腫の電子顕微鏡的研究—各種
浮腫性刺激剤投与前後の所見…岡田 耕平… 1025(10)
Krypton⁸¹ Desaturation 法による
脳循環測定法の臨床的応用…岡村 和彦… 1041(10)
外傷性延髄腫瘍—第 2 報 病理と
成因…中村 紀夫・平川 公義
神保 実・佐野 圭司・向井 紀二… 1121(11)
急性期脳血管障害の脳波—第 1 報
実験的研究…古瀬 和寛… 1137(11)
誘発筋電図の臨床的研究…矢崎 浩三… 1145(11)
フェニルケトン尿症の臨床的研
究…石井 厚・飯島 尚治・桂 忠保
三塚 浩三・大平 常元・佐藤時治郎… 1177(12)
振戦麻痺 (Parkinsonism) 患者の H
反射の研究…井 匡彦
Victor A. Ribera・Irving S. Cooper… 1189(12)
てんかんの直接導出脳波—第 1 報:
発作波の起源…三輪 和雄… 1195(12)
視線上誘導の聴覚誘発反応の臨床
力・島山 稔… 1200(12)
人グリオマおよび白ネズミ脳の
特異蛋白抗原…山田 久… 1207(12)
中枢神経刺激剤の脳組織呼吸およ
び蛋白質代謝におよぼす影響…古沢 善文… 1221(12)
急性期脳血管障害の脳波—第 2 報
臨床的研究…古瀬 和寛… 1229(12)
ソナグラフ表示による超音波血流
検査法の臨床的応用—脳腫瘍を
中心として…金子 仁郎・白石 純三
大溝 春雄・福岡 長・上島 哲男… 1237(12)
症 例
脳動脈瘤破裂による硬膜下血腫の
1 例…中村 紀夫・佐藤 修… 41(1)
不随意運動を呈した脳腫瘍の 2 例
……大橋 増幸・高橋 哲郎
……長尾 明典・式場 聰… 47(1)

脳と神経 第18巻 総目次

1966年(第1号~第12号)

特集

第24回日本脳・神経外科学会特集

【会費解説】	
第24回日本脳・神経外科学会総会を かえりみて……………佐野 圭司…208(3)	
【一般演習録・討論・総括(1)~(128)】	
外傷Ⅰ(1)~(17)	281(3)
外傷Ⅱ(18)~(24)	294(3)
神経再生・末梢神経(25)~(33)	299(3)
いたみ・その他(34)~(38)	304(3)
奇形(39)~(43)	308(3)
腫瘍(44)~(60)	313(3)
その他(61)~(68)	325(3)
血管(69)~(87)	373(4)
脊髄(88)~(97)	387(4)
その他(98)~(108)	394(4)
外傷・超音波・その他(109)~(128)	402(4)
【シンポジウム-B・D・E・I-抄録・討論・総括】	
S-B グリオーマの治癒……………佐野 圭司…261(3)	
S-D 先天性奇形……………佐野 圭司…265(3)	
S-E 頭部外傷急性期……………佐野 圭司…267(3)	
S-I いたみ……………佐野 圭司…273(3)	
【総括録】	
【シンポジウム-A: 脳腫瘍の病理・生化学】	
脳腫瘍およびマウス脳癌細胞遊中 にみるいわゆる glyco-gen 類 粒の観察……………生田 房弘…209(3)	
Oligodendrogloma 腫瘍細胞内の 多角結晶構造……………谷 栄一…218(3)	
Meningothelial Meningioma の電 顕像一とくに腫瘍細胞とその 基質……………石田 陽一 直田 靖彦・川瀬 純…224(3)	
脳腫瘍患者髄液の脂酸構成……………小野寺良久 岩城 敏・木村幸三郎・三輪 哲郎 牧野 雅義・柳沢 勇・堀田 重光 成田 義弘……………231(3)	
脳腫瘍の脂質構成……………立沢 孝…234(3)	
脳腫瘍組織の糖蛋白質とその臨床 所見との関連性……………河島 隆男・中村 正人 竹内義三郎・緒方 卓郎 詮…243(3)	
脳腫瘍の生化学, 免疫および組織 培養……………佐藤 文明・千ヶ崎祐夫 山田 久・星野 孝夫・永井 政勝 土田 富徳・佐野 圭司…249(3)	
討論および総括……………司会・植木 幸明…257(3)	
【シンポジウム-A: 神経再生と移植】	
中枢神経に対する NGF の効果の 検討……………中井伸之助…339(4)	
神経成長促進因子の研究……………中沢 恒孝…344(4)	
一特殊タンパクとその抗血清に よる神経再生の調節作用……………黒山 直樹 同種移植による末梢神経の再生……………黒山 直樹 池田 公行・中島 正二・半田 肇 松永 守雄……………351(4)	
神経再生……………工藤 達之・石森 彰次 服部 光男・鈴木 春郎…359(4)	
頭部移植……………寺尾 秀樹・齊藤 勇…363(4)	
討論および司会総括……………司会・陳内之助…368(4)	
【シンポジウム-B: 脳動脈瘤および脳動脈瘤】	
司会のことば……………佐野 圭司…473(5)	
脳動脈瘤・動脈瘤の外科的治 療……………半田 肇…474(5)	
脳動脈瘤に対する頭蓋内直接侵襲 ……………鈴木 二郎…478(5)	
脳動脈瘤・動脈瘤の外科一特 に脳動脈瘤の外科的治療 を中心として……………佐野 圭司 相羽 正・神保 美…488(5)	
脳動脈瘤奇形の脳動脈瘤……………永井 肇 岡村 和彦・戸田 福三…498(5)	
脳動脈瘤・脳動脈瘤のわかれ の経験……………岩田金治郎・佐藤 修 渡部 三郎・中村 綱二…502(5)	
Willis 奇形一ある特異な脳血管後 を呈する本邦症例について……………西本 隆・杉生 了亮・竹内 伸二…508(5)	
討論……………514(4)	
【シンポジウム-C: 下重体の腫瘍】	
脳下垂体および周辺部腫瘍の治癒 法の検討……………黒山 直樹…589(6)	
下重体腫瘍ならびにクッシング病 リンジノーマにおける内分泌 機能, 手術前後の比較検討……………北村 勝俊…596(6)	

脳下垂体腫瘍……………桑原 武夫…603(6)	
松果体部腫瘍の摘出……………鈴木 二郎…613(6)	
松果体部腫瘍の治療および内分泌 症状, 水・電解質異常につい て……………川上 敬三・植木 幸明…619(6)	
Frontal Approach による第9脳室 腫瘍の摘出……………川野 正七…627(6)	
討論および司会総括……………司会・半田 肇…632(6)	
【シンポジウム-C: 慢性硬膜下血腫】	
ふたたび「慢性硬膜下血腫」の成 因について……………近藤駿四郎…685(7)	
慢性硬膜下血腫の成因に関する検 討……………橋本 和男・篠宮 昌 吉沢 弘二・藤村 秀・飯倉 衛 河野 明由……………689(7)	
慢性硬膜下血腫の出血源……………川瀬 純一…693(7)	
慢性硬膜下血腫の発生機序……………中村 紀夫…702(7)	
討論・司会総括……………司会・田中 憲二…710(7)	
【シンポジウム-D: 脳底病】	
脳底病に異常血管網を示す疾患群をめぐって……………高村 春雄 脳底病に異常血管網を示した15例 9症例について……………矢田 賢三・都留美都雄…515(5)	
脳底病に異常血管網を示す疾患 群の検討……………深井 博志・佐藤 進 植木 幸明……………519(5)	
脳底病に異常血管網を示した症例 についての検討……………原 一夫 西 常男・菊浅 亮一・藤本 二郎…527(5)	
一側 Carotis-gabel において異 常網状血管像を示した症例の 検討……………渡辺 誠介・麗美 久 岡田 貞雄・西尾 崇…533(5)	
小児脳血管閉塞症と脳底病眼異 常血管像……………坪川 孝志・宮永 盛郎 福田 明史……………539(5)	
大脳基底部の telangiectasis と高 血圧を伴った進行性四肢麻痺 の幼児例……………有馬 正高・須田 碩人 漆川 光男……………549(5)	
【シンポジウム-E: 脳腫瘍再発の問題点】	
司会のことば……………佐野 圭司…108(2)	
病理学方面からみた脳腫瘍再発の 問題点……………生田 房弘・植木 幸明…110(2)	
グリオーマ……………都留美都雄・高村 春雄 阿部 弘・岩崎 祐三…117(2)	
脳腫瘍および頭蓋腫瘍……………半田 肇 黒山 直樹・三谷 哲夫・柴田 邦幸	

脳下垂体腫瘍……………桑原 武夫…603(6)	
松果体部腫瘍の摘出……………鈴木 二郎…613(6)	
松果体部腫瘍の治療および内分泌 症状, 水・電解質異常につい て……………川上 敬三・植木 幸明…619(6)	
Frontal Approach による第9脳室 腫瘍の摘出……………川野 正七…627(6)	
討論および司会総括……………司会・半田 肇…632(6)	
【シンポジウム-D: 慢性硬膜下血腫】	
ふたたび「慢性硬膜下血腫」の成 因について……………近藤駿四郎…685(7)	
慢性硬膜下血腫の成因に関する検 討……………橋本 和男・篠宮 昌 吉沢 弘二・藤村 秀・飯倉 衛 河野 明由……………689(7)	
慢性硬膜下血腫の出血源……………川瀬 純一…693(7)	
慢性硬膜下血腫の発生機序……………中村 紀夫…702(7)	
討論・司会総括……………司会・田中 憲二…710(7)	
【シンポジウム-E: 脳底病】	
脳底病に異常血管網を示す疾患群をめぐって……………高村 春雄 脳底病に異常血管網を示した15例 9症例について……………矢田 賢三・都留美都雄…515(5)	
脳底病に異常血管網を示す疾患 群の検討……………深井 博志・佐藤 進 植木 幸明……………519(5)	
脳底病に異常血管網を示した症例 についての検討……………原 一夫 西 常男・菊浅 亮一・藤本 二郎…527(5)	
一側 Carotis-gabel において異 常網状血管像を示した症例の 検討……………渡辺 誠介・麗美 久 岡田 貞雄・西尾 崇…533(5)	
小児脳血管閉塞症と脳底病眼異 常血管像……………坪川 孝志・宮永 盛郎 福田 明史……………539(5)	
大脳基底部の telangiectasis と高 血圧を伴った進行性四肢麻痺 の幼児例……………有馬 正高・須田 碩人 漆川 光男……………549(5)	
【シンポジウム-F: 脳腫瘍再発の問題点】	
司会のことば……………佐野 圭司…108(2)	
病理学方面からみた脳腫瘍再発の 問題点……………生田 房弘・植木 幸明…110(2)	
グリオーマ……………都留美都雄・高村 春雄 阿部 弘・岩崎 祐三…117(2)	
脳腫瘍および頭蓋腫瘍……………半田 肇 黒山 直樹・三谷 哲夫・柴田 邦幸	

連載 図譜

電子顕微鏡による脳の形態学アトラス

神経線維 (nerve fiber)……………本陣 良平…464(5)	
神経細胞 (pericaryon)……………浜 清…580(6)	
中枢および末梢のシナプス構造 (synapse)……………浜 清・山元 寅男…676(7)	
神経膠細胞 (neuroglia)……………藤田 尚男 中井 康光…764(8)	
神経節 (ganglion)……………山本 敏行…880(9)	
小脳 (cerebellum)……………山田 英智…964(10)	
上肢(ependym)と脈絡叢 (plexus chorioideus)……………山田 英智…1052(11)	
網膜 (retina) とラセン器 (organ of corti)……………山田 英智…1156(12)	

総 説

Methionine Sulfoximine による神
経症候群の薬理作用……John A. WADA
池田 久男…773(8)

研 究

ハンチントン舞踏病の1家系—神
経病理学的考察—西 信博・高畑 直彦
飯塚 礼二・加藤 敏…19(1)

視床正中中心核のnoxious stimuli
の受容機構……ト部美代志・坪川 孝志
渡辺 洋子・角家 誠…25(1)

強力集束超微細による隣接細胞間
破壊に関する実験的研究……三間喜重郎…38(1)

いわゆる膠質病の病理—主として
マチヌスを中心として……近藤 重昭…51(1)

定位脳手術に関する研究—新しく
考案した定位脳手術装置およ
び自動位置調節付術後縫合
装置……杉田慶一郎…177(2)

Nauta 法によるネコの皮質核線
路の研究……馬淵 正子…449(4)

脳の超微細構造と調節器 Ultra-
microscopy……丸田 久夫・畑 宏
山岡 俊雄・鈴木 次…637(6)

外傷およびショックの薬の脳組織
の plasmogen activator 系
およびそれらの inhibitor に
関する実験的研究……岡田 价弘
土屋 俊文・多田 隆信・美島 利通
鈴木 孝雄…784(8)

透明中隔腔の外科的治療につ
いて……柳内伝之助・最上平太郎
神川喜代男・六川 二郎・中谷 連
小川 道雄…789(8)

メトラゾール静注により誘発され
るてんかん痙攣に関する脳波
的研究—ことに興奮性の結
核に關して——若田 吉一・六川 二郎
大瀧半球切除長期生存者の観察……大沢 謙一
堀江 信一・有田 孝久…805(8)

脳血管の調節作用と適応—特に臨
床中急性期に対する適応につ
いて——金谷 春之・堀江 謙一
小島 一夫・佐藤 謙二・小野津津男
久留 裕・蒲生 鐵男・藤野 保定
志賀 逸夫…825(8)

Seldinger カテーテル法の脳脊
液検査への応用……原 一夫
久留 裕・蒲生 鐵男・藤野 保定
志賀 逸夫…825(8)

脳動脈瘤の手術成績……鈴木 二郎
堀 重昭・森 隆・田中 頼彦…1191(12)

椎骨動脈動脈瘤—ことに脳動脈
瘤に対する transpharyngeal
approach について——佐野 圭司
神保 実・斎藤 勇…1197(12)

頸動脈瘤に関する考察—分閉結
核について——大河原重久…1205(12)

局所麻酔の中核作用に関する電
気生理学的研究……山崎 通代…1209(12)

特発性小脳性頭部痛症候群の病因
に関する研究……鈴木 啓・原山 鉄夫…1215(12)

症 例

インフルエンザ・ワクチンによる
技術的誤差……佐久間もと・広瀬 徹也
栗原 雅直…69(1)

椎骨動脈結核を施行した椎骨動
脈瘤の1例……西原 俊雄・田中 宏幸
林 清二・堀井 剛彦・内芝 一彦…75(1)

レ線治療約5年後死亡した1例果
然腫瘍病の検討……小穴 勝壽
盛田 健郎・光野 孝雄・堀井 剛彦…81(1)

悪性化せる頭蓋内血管性混合腫瘍
の1例……牧 繁・堀江 武
小野 幸雄・田村 利純…87(1)

前頭葉に主病変をもつ Schiller 病
(炎症性汎硬化症)の1例
……鈴木 勝・仙波 矩雄
十束 文朗・久野 和之…190(2)

慢性脳日本性血吸虫症の1例
……安藤 繁・岡庭 武・竹内 動…553(5)

Primitive Trigeminal Artery の症
々相……秋葉 彌一・仁志田由美子…711(7)

小脳橋脚部に発生した原発性脈絡
性乳頭腫……牧 繁・中田 義隆
島崎 泰吉・明石 了…717(7)

Positive Spikes in EEG, and
Brain Stem Lesions—A clinical
and pathologic study—
Harumi Nakamura, Yukio Shimoda,
Masahiko Fukuda and Jishu Ito…723(7)

頭部外傷後遺症に関する研究—特
に数症例の分析と急性期治
療との相関——金谷 春之・沢井 靖明
小野寺英樹・米山 幸作・広岡 男也
古川公一郎…733(7)

Foville 症候群の1例……保崎 秀夫
鈴木 幸雄…833(8)

teratoma の2例……松本 正久
山中 坦・三宅 浩之・高橋 正宣…897(8)

外頸動脈—横断脈瘤の1例……志賀 逸夫
蒲生 鐵男・松岡 健三・田野 通昭…851(8)

透明中隔腔の2例—内伝之助
最上平太郎・井奥 匡彦・神川喜代男
中谷 連・小川 道雄…909(9)

テント上の hemangioblastoma……小林 茂
桑原 武夫…915(9)

濃厚な遺伝を認めた小脳 hemangioblastoma
(いわゆる Lindau 腫瘍)の1
例……梅田 昭正・上田 伸
根谷 喬…923(9)

「Lindau 病」—3家系の症例報告
および文献的考察——佐藤 修
桑原 武夫・上田 昭正・三宅 浩之
林 昭義・馬杉 剛彦・天野 敦義…929(9)

脳出血の手術成績……鈴木 孝雄
玉城 栄徳・阿部 東之…1037(10)

クモ膜下出血を伴った carotid-basilar
anastomosis の1例……山岡 三郎
斎藤 佳雄・川村 正敏・岡田 年弘
天下 若隆…1125(11)

脳内原発性細網内脚の1症例……藤原 延
留留美都雄・竹田 保…1131(11)

高脚性 Sturge-Weber 病の1例……矢部 徹
野場 令介…1137(11)

原発性脳内腫の2例……川淵 純一
野野 忠雄・佐藤 和雄…1145(11)

2ヵ月の乳児に発生した脳腫瘍の
1例……藤原 延・矢田 賢三…1223(12)

高脚性に Marcus Gunn 現象を示
した1少女……調 晴男・黒岩重五郎…1231(12)

薬 劑

脳外科領域における Cyclochrome
C の使用経験—ことに頭部外
傷に対する——早川 敏…95(1)

筋痙攣状態に対する Tegretol-
Diazepam 併用療法……和田 豊治
坂田 敏・古郡 恒宣・斎藤 佳一
山崎 康弘…565(5)

新 Thioxanthene 誘導体 (Trenamyl)
によるパーキンソン症候群と
その他の難治性外傷系疾患の治療
——Schwab の Parkinson Evalua-
tion Sheet を用いて——後藤 昭
渡辺 敏也・青木 樹子・杉田 力
橋本博太郎…645(6)

Gamma-hydroxybutyrate による
臨床脳波減速法に関する研究

脳と神経 第19巻 総目次

1967年(第1号~第12号)

脳腫瘍の非手術的療法に関する
教室の経験

【第25回日本脳・神経外科学会特集】

一般演習抄録・討論・総括(1)~(125)

- (1)~(5) 座長 喜多孝一 260(3)
(6)~(11) 座長 植木 幸明 263(3)
(12)~(15) 座長 北村 勝茂 269(3)
(16)~(18) 座長 鈴木 二郎 272(3)
(19)~(22) 座長 田中 建二 276(3)
(23)~(27) 座長 光野 孝雄 278(3)
(28)~(31) 座長 徳岡 俊次 282(3)
(32)~(37) 座長 橋本 義雄 284(3)
(38)~(41) 座長 陣内伝之助 290(3)
(42)~(45) 座長 堀 浩 293(3)
(46)~(49) 座長 竹友 隆雄 299(3)
(50)~(53) 座長 斎藤 義一 302(3)
(54)~(57) 座長 栗津 三郎 308(4)
(58)~(60) 座長 泉田 重雄 378(4)
(61)~(65) 座長 岩原 貴哲 379(4)
(66)~(69) 座長 矢田 賢三 383(4)
(70)~(73) 座長 近藤駿四郎 387(4)
(74)~(77) 座長 遠藤辰一郎 390(4)
(78)~(81) 座長 三輪 哲郎 394(4)
(82)~(85) 座長 橋場 輝芳 397(4)
(86)~(90) 座長 忠康 398(4)
(91)~(93) 座長 辻山 義光 400(4)
(94)~(98) 座長 星野 列 404(4)
(99)~(102) 座長 川野 正七 405(4)
(103)~(105) 座長 森安 信雄 409(4)
(106)~(110) 座長 川淵 純一 412(4)
(111)~(114) 座長 金谷 春之 415(4)
(115)~(118) 座長 景山 直樹 419(4)
(119)~(121) 座長 西本 詮 422(4)
(122)~(125) 座長 野村 隆吉 425(4)

シンポジウム: 脳腫瘍の非手術的療法 抄録・総括・

パネルドイスカッション

- (1)~(4) 座長 竹内 一夫 306(3)
(5)~(15) 座長 半田 肇 308(3)
パネルドイスカッション 314(3)
脳腫瘍の非手術的療法

- 和夫・半田 肇・小野山靖人 326(4)
脳腫瘍の化学療法—特に髄腔内
投与制癌剤の選択と各種投
与法における制癌剤の濃度
分布の比較 陣内伝之助・最上平太郎
東 弘・早川 徹・黒田良太郎 333(4)
金井 信博・山田 良平
脳腫瘍に対する放射線増感物質
—放射線療法の研究
佐野 圭司・星野 孝夫・永井 政勝 339(4)
土田 富徳・佐藤 文明
脳腫瘍の放射線療法
竹内 一夫・水谷 弘・矢作 保治 347(4)
小柏 元英・小田 正治
脳腫瘍の超高温X線療法 工藤 達之
石森 彰次・戸全 重雄・田中 基宏
脳腫瘍の放射線療法 山田 雅宏 353(4)
脳腫瘍の放射線療法 山田 雅宏 353(4)

【第15回日本脳成学会総会】

脳幹の解剖と生理

- 司会のことば 時英 利彦 438(5)
ヒト脳幹の調節機構 佐野 圭司
吉岡 真澄・小柏 元英・石島 武一
大江 千広・関野 宏明・眞野 佳昭 439(5)
脳幹網様体の細胞構築について 萬年 甫 447(5)
脊髄下部と脳幹の基本構成 正井 秀夫 457(5)
視床下部と胃の機能 特に視床
下部刺激とレセルピン併用
投与による実験的消化性潰
瘍 城戸良之助 467(5)
脳幹を必要とする、一つの運動
抑制について(抄録) 久保田 鏡 476(5)

〈連載 図譜〉

電子顕微鏡による脳の形態学アトラス

- 制膜(meninges) 五十嵐至朗 4(1)
味覚(taste bud)、嗅上皮(olfac-
tory epithelium)および嗅球
(olfactory bulb) 山元 真男 100(2)

脳腫瘍の組織培養アトラス

- 序論・方法・星細胞腫・肉突起
腫瘍 永井 政勝・星野 孝夫
土田 富徳・佐藤 文明・佐野 圭司 954(10)

終末療法(生化学編) 奥村 二吉 803(8)
陣内伝之助編集: 脳神経外科の病
前術後の管理 近藤駿四郎 1235(12)

【海外文献】

- 音素によるてんかん 187(2)
arthrogryposis 362(4)
petit mal と ethosuximide 401(4)
脊髄硬膜下腫瘍 415(4)
第1指(趾)拡大・精薄児 477(5)
重症筋無力症 501(5)
antimongolism 513(5)
methyldichloroform 中毒 518(5)
外傷性脳圧亢進 531(5)
nasal glioma 537(5)
neurogenic bladder機能検査法 573(5)
新生児 tuberous sclerosis 623(7)
piperazineによる小発作 623(8)
糖尿病昏睡 874(9)
脳出血後の過呼吸 887(9)
脳とインシュリン 922(9)
精神病者の megastigmoid 1000(10)
水中毒 1012(10)
熱傷患者の頭蓋内出血 1083(11)
cri-du-chat とアンチモングリズム 1098(11)
Neuroblastoma 1098(11)
脊髄の硬膜外出血 1121(11)
ヘルペス脳炎 1142(11)
頭蓋の osteogenic sarcoma 1142(11)
内臓脂肪変性を伴う脳症 1143(11)
LSD 1143(11)
交感神経腫瘍による脊髄腫瘍 1143(11)
Kugelberg-Welander 症候群 1214(12)
経口避孕药による頭痛 1234(12)

田中 義立・遠 瀬・荒谷 道己 655(6)
佐藤 清隆・若沢 列
Sodium 4-hydroxybutyrate の脳
機能におよぼす影響—脳灌流
法による脳代謝におよぼす影
響と、臨床脳波活動期として
の検討 大月 三郎・地 明義
修多羅正道・森光 淳介・枝松 一安
奥村 二吉 663(6)

シチジモノノルネの脳器質障害

- 者に対する効果 大月 三郎
二宮 清明・山本 昌知・中島 良彦
修多羅正道・浦上 晋・伊丹 仁郎 745(7)
脳神経外科領域における metoclopramide
の使用経験 桑原 武夫・天野 数夫 943(9)
気脳写検査時の metoclopramide
の使用経験 後原 基・大河内凱男
茂村 春雄 951(9)

雑

【海外だより】

- アメリカとニューイングランド医
学界(6)ニューイングランド
武道界 田中 堀 574(5)
アメリカとニューイングランド医
学界(7)一朝英中子子捕捉
療法の開発—その歴史と現況
田中 堀 753(7)
第34回 Harvey Cushing Society
Meeting に出席して 千葉 豊昭 757(7)
第73回英米脳神経外科学会に出
席して 大河原重久 1238(12)

【書評】

- 土居健郎著「精神分析と精神病理」 村上 仁 334(3)
W. R. Hess 著、野田富雄訳「心
理学の生物学的基礎」 秋元波留夫 335(3)
坂田裕三・黒川正則編集: 中脳神

- 膠芽腫・髄芽腫・上肢細胞腫・
 松果体腫……永井 政勝・星野 孝夫
 土田 富徳・佐藤 文明・佐野 圭司…1055(11)
 髄膜腫・血管芽腫・黒色腫・神
 経鞘腫・下垂体腺腫・頭蓋
 咽頭腫・転移性脳腫瘍・そ
 の他・応用……永井 政勝・星野 孝夫
 土田 富徳・佐藤 文明・佐野 圭司…1175(12)
- 〈研究〉
 出血性脳原形細胞腫—下垂体
 柄切除、もしくははBragg
 Peakにおける陽子照射に
 よる治療……William Herbert Sweet…12(1)
 急性な運動開始により誘発される
 特殊な発作状態を有する1家
 系—永井 敏夫・金田 良・森
 頭部内頭動脈の神経およびその外
 科的療法……鈴木 二郎・高久 晃
 堀 重昭・大原 到・郭 隆義…29(1)
 内頭動脈瘤破裂部異常血管像を示す
 3症例についての検討
 ……伊東 亨・久保 浩一・川本 道夫…37(1)
 Emulsified oil ventriculography
 ……北村 隆俊・朝長 正道…45(1)
 ニワトリ視覚系の先天性一側異常
 例……酒井 恒…55(1)
 Pontine glioma に対する手術
 ……鈴木 二郎・岩淵 隆…69(1)
 Bernasconi-Cassinari の動脈 (ar-
 teria tentorii) の意義
 ……半田 肇・半田 謙二・田中 猛夫…109(2)
 アイソトープの利用による脳血
 流動量の測定—脳血流動態
 の指標としての Brain Tr-
 ansit Time—
 ……北野 正樹・W. H. Oldendorf…117(2)
 頭蓋内神経腫
 ……明石 勝男・宮田 道夫・原 武夫…125(2)
 Kugelberg-Welander 症の筋組
 織像と筋電図—Pseudo-
 dystrophic amyotrophy の
 提唱——近藤喜代太郎…133(2)
 非定型脳炎の臨床、病理学的概
 念—特に急性経過をとるも
 のについて——飯塚 礼二…143(2)
 頭部外傷例における脳動脈の一
 過性の non-filling pheno-
 mena について……小川 一郎
 萩葉 弥一・遠藤健七郎・山田 敏雄…157(2)
 Hirnenvennorrhymie の1
 臨床例と問題点
- ……派中 敬彦・榎林 義典…155(2)
 一般化皮質中流の脳波による予
 後判定—初期の脳波と2年
 目の症状との関係——立井 政順
 東家 能・藤田 英介・井上 赴
 原田 正純・友成 久雄・村山 英一
 安岡 久恵・三好 公明・笠置 恭宏…210(3)
 慢性硬膜下血腫と運動転写—特
 に血腫の laterality につい
 て——
 ……半田 謙二・高橋 卓郎・瑞 和夫…221(3)
 脳損傷急性期における脳神経・
 代謝に於ける実験的研究
 ……一特に細胞代謝関連物質の
 影響について——柴田 孝行…231(3)
 顔面神経麻痺の筋電図学的研究
 ……異常連合運動および拘縮を
 中心に——北肥 一郎・竹谷 虎雄…359(4)
 脳血管疾患における Brain Tr-
 ansit Time の変化
 ……北野 正樹・W. H. Oldendorf…477(5)
 The Effect of Dexamethasone
 on Cerebrospinal Fluid
 Production Rate in the
 Dog……Osamu Sato…485(5)
 Gamma-hydroxybutyrate が誘
 発する徐波と睡眠との関係
 ……原 俊夫・深木 萬里
 三七 等・稲見 允昭…547(6)
 メジマインド静注により誘発され
 る発作波に関する実験的研究
 ……第一ことにメジマインドの
 誘発様式と比較して——六川 二郎
 岩田 吉一・小林 清史・奥 謙…559(6)
 頭蓋内手術後の頭蓋内圧動態の
 研究
 ……矢田 賢三・阿部 弘・都留美都雄…565(6)
 頭部骨髄症における頭蓋の線
 学的研究—とくにChirsin
 氏法の適応について——
 ……石田 実・荒木 淑郎・黒岩義五郎…573(6)
 中大脳動脈瘤
 ……佐野 圭司・神保 実・斎藤 勇…581(6)
 小児大脳半球 Glioma の特異性——
 元持 雅男・山崎 峻・相谷 敏男…589(6)
 脳の血管芽腫 (Hemangioblast-
 oma) ……佐野 圭司・原 武夫
 佐藤 修・永井 政勝・渡沢 利明
 アンチヨウ…643(7)
 特発性食道拡張症の脳波……佐藤 博
 平島 毅・原 輝彦・三好 弘文…655(7)
 慢性硬膜下血腫の自然治癒—
- Carotid-basilar Anastomosis:
 Arteria Hypoglossica Pri-
 mitiva
 ……半田 謙二・菊地 晴彦・半田 肇…871(9)
 頸動脈瘤影における動脈同時
 二相撮影について……岩淵 隆
 伊藤善太郎・佐藤 壮・塚本 栄治…879(9)
 Extra-Ventricular Formation
 of Cerebrospinal Fluid
 ……Osamur Sato・Edgar A. Bering, Jr…883(9)
 ヨード油造影写経験例の検討
 ……坂田 一記・須原 邦和・竹友 隆雄…887(9)
 Osterag 教授の Gliom 局在論
 ……野木 和男…895(9)
 脳動脈瘤腫瘍 11 例における脳腫
 瘍動態……藤島 正徳・田仲謙次郎
 終山幸志郎・勝木司馬之助…905(9)
 Goldthiogluconate による視下
 鏡性肥満について—肥満の
 中枢機制に関する実験的研
 究 (1)——森 温理…962(10)
 脳室心筋連絡術における心臓測
 量術の適正位置について—
 1 例例の反省と心内電
 図法による検討——
 ……坂田 一記・須原 邦和・上田 茂夫
 渡辺 尚・村瀬 佳展・廣瀬 旭…971(10)
 閉鎖性頭部外傷の脳波 第1編
 ……慢性期における異常脳波の
 出現率……奥村 修三…977(10)
 頸部迷走神経腫瘍の3手術治療
 例……田中 彌彦・岩淵 隆
 鈴木 二郎・遠藤 芳郎…983(10)
 乳児脳腫瘍の4例……郭 隆義・鈴木 二郎
 堀 重昭・高橋 正男・佐藤 壮…989(10)
 抗てんかん剤としてのTegretol
 の特異性—臨床経験ならび
 に基礎的研究——
 ……小林 清史・岩田 吉一・六川 二郎…999(10)
 外傷性内頸動脈動脈瘤 特に大
 量鼻出血をきたした症例と
 その治療法について……半田 肇
 半田 謙二・岩山 繁・寺浦 若昭
 須池 晴彦・加古 誠・古瀬 清次…1063(11)
 小脳橋角腫瘍における上小脳
 動脈の偏位の診断的意義
 ……佐藤 正治・矢田 賢三・都留美都雄…1073(11)
 脊髄分裂症 Diastematomyelia
 について……大河原重久…1081(11)
 高血圧性脳出血の臨床脳波学的
 研究 術後発作初期の脳波
 と血腫前術後の脳波推移
 について……佐野 圭司…1087(11)

急性系脳部外傷にみられる機 能障害の異常 …渡辺 一、藤田 雄三、三谷 哲夫…1105(11)	中脳水頭出液をきたした sarco- idos の 1 例 …佐藤 修、林 昭義、白倉 徹也…243(3)	異所性松果体腫瘍の 1 例 …角南 歌子、田中 勝次、山本 浩二 加藤 一博、津田 孝憲…493(5)	頭蓋骨膨張を伴った硬膜下 hy- groma の 1 例 …生坂 之敬、奥 謙、山田 良平 早川 徹、神川喜代男、井奥 匡彦…505(5)	脊髄腫瘍細胞腫瘍の 1 例 …宮崎 雄二、千原 豊昭、高田 育郎 江刺 みよ、山本 寛之…511(5)	ミオクロムス・テンカン(Lafo- ra-body type) の 1 例 …長森 敬、井上 亮己、川崎 宏 二部 定俊…605(6)	Hydrocephalus dilatans 3 例 の手術経過について …原田 範夫、高久 晃、野沢 俊 二部 定俊…605(6)	大脳左室間孔の膜状閉塞性、あ るいは中脳水管の線維性、あ るいは脳室性閉塞により脳室拡張 を示した 2 例 …堀田 芳郎、高木 俊孝、安田 嗣郎 谷中 誠、齊木 茂樹…613(6)	新生児脳腫瘍の 2 例—その文獻 的検討— …高久 晃、高橋 正暁 鈴木 重晴、鈴木 二郎…621(6)	脳腫瘍と神経終末(短神経節炎 の重現) …岩瀬 正次、小林 宏、伊藤 俊三…691(7)	Wohlfart-Kugelberg-Welander 症候群の 1 例 …実崎 浩、荒木 淑郎…697(7)	頭部外傷後に惹起した dystonic posture の 1 例 …井奥 匡彦、神川喜代男、大島 進 堀 正治、影岡 卓…705(7)	硬膜下腫瘍の 3 例 …伊藤 善太郎、宇田 光夫、郭 隆義…827(8)	白質変性症 Late-life Nonmeta- chromatic Leucodystrophy の 1 例 …石田 陽一、成田 忠雄、瓦井美津江…835(8)	再燃をきたした日本脳炎の 1 症 例 …水頭無脈症(Hydroencephale) の 1 例 …安藤 泰、岡庭 武 橋 勝也、星野 皓、越田 豊治…917(9)	非定型 Pick 病の 1 例 …茂田 優、工藤さゆき、高山光太郎…927(9)	巨細胞を伴った下咽頭腫瘍と側 頭葉腫瘍の併存 1 例 …佐藤 光男、重吉 光子、孝 啓二 …佐藤 光男、重吉 光子、孝 啓二	急性系脳部外傷によるパ ーキンソン症候群の治療 …近藤 喬一、高橋 義人、山本 卓二 松村 幸司、奥田 裕洪…723(7)	小児てんかんの性格行動障害に 対する Neuleptil 治療につ いて …永山 徳部、竹下 研三、黒川 徹…835(9)	脳代謝サイクルの中間代謝物 による頭部外傷の治療 …土田 富穂、永井 政勝、星野 孝夫 鎌野 秀樹、三宅 浩之…1041(10)	あたらしい Benzodiazepine 系 薬物 Nitrazepam の催眠効 果 …板井昭南男、西岡 昌久、野入 敏彦…1161(11)	海外だより アメリカとニュー・イングラ ンド医学界 (8) モントリオ ール遊記 …信田 雄三…538(5)	アメリカとニュー・イングラ ンド医学界 (9) 学芸会ス ケッチ …信田 雄三…730(7)	英国における神経病理学点 第 35 回 Harvey Cushing So- ciety Meeting 印象記 (American Association of Neurological Surgeons) …宮崎 雄二…845(8)	第 2 回アジア・オーストラ リア脳神経外科学会に出 席して …有内 一夫…849(8)	第 3 回国際定住脳神経学会に 出席して …橋本博太郎…943(9)	第 2 回アジア太平洋神経学 会に出席して …梅 忠雄…944(9)	日本超音波医学会「超音波医 学—基礎から臨床まで—」 …島田 信勝…36(1)	日本超音波医学会「超音波医 学—基礎から臨床まで—」 …吉柳 健次…177(2)	Harold Maxwell 著「Migraine」…喜多村孝一…206(2)	緒忠雄、他編集「臨床神経学」…中尾 喜久…217(3)	Clark H. Millikan, M.D. 編 「Cerebrovascular Disease」 …斎藤 勇…432(4)	H.L. Knook, M.D. 著「The Fibre-Connections of the Forebrain」…川名 税郎…432(4)
---	---	---	--	---	--	---	---	---	--	---	---	---	--	--	---	---	--	--	---	--	--	---	--	---	--	--	---	--	---	-----------------------------	--	---

W. Sandritter, J. Schorn† 著 「図説組織病理学」……………石井善一郎…433(4)	原発脳腫瘍と転移脳腫瘍の鑑別……………629(6)
竹内一夫著「図説臨床脳神経外科学」……………黒岩義五郎…628(5)	重症筋無力症……………629(6)
竹内一夫著「図説臨床脳神経外科学」……………植木 幸明…653(7)	reticular neuritis……………630(6)
山田英智・他編集「電子顕微鏡による細胞組織図譜」……………飯島 宗一…705(7)	精神神経症者の脳波……………630(6)
清原通夫著「いたみの臨床」……………内園 耕二…882(9)	多発性硬化……………630(6)
原田一・他著「図説臨床中のリハビリテーション」……………黒岩義五郎…949(9)	頭部外傷後の遷延性睡……………660(7)
森島彦著「腫瘍酵素組織化学」……………小野 哲生…969(10)	脳症を伴う内臓脂肪変性……………660(7)
Mayo Clinic 神経学・生理学部 門著「神経学的検査法」……………植 木 幸明…1047(10)	Myeloplasma 肺炎合併の脳・髄膜炎……………675(7)
海外文献	下垂体腺腫……………788(8)
筋ジストロフィーの嚢血乳頭……………64(1)	てんかん・側頭葉切除後の運動……………800(8)
先天性頭度欠損……………64(1)	Hypopituitary diabetes……………811(8)
運動ニューロン病患者血清……………132(2)	Saline frontal lobotomy……………824(8)
褐色細胞腫の神経学……………171(2)	慢性 sensorimotor neuropathy……………876(9)
VB2 欠乏精神症状……………331(4)	肥厚性頸動脈硬化……………876(9)
齒科用麻醉後の脳障害……………344(4)	低 Ca 血症の異常神経症状……………900(9)
小脳血管腫……………325(5)	痙における神経筋機能……………931(9)
多発硬化症と髄液 γ -globulin……………537(6)	頸動脈狭窄……………931(9)
神経痛症筋萎縮症……………537(5)	下垂体瘤……………1020(10)
肝性昏睡……………558(6)	Phenol 筋注による筋弛緩……………1046(10)
Status epilepticus……………563(6)	Phenol による神経ブロック……………1046(10)
椎体の内軟骨腫……………577(6)	ヘルペス脳炎……………1046(10)
胆嚢の線維肉腫……………588(6)	小脳 medulloblastoma……………1072(11)
褐色細胞腫、膵肉腫、神経線腫瘍の合併……………623(6)	味覚性の発汗……………1132(11)

脳と神経 第20巻 総目次

1968年(第1号~第12号)

〈特集〉

【第26回日本脳・神経外科学総会】

一般演題抄録・討論(1)~(198)

(1)~(5) 座長・北村勝俊 250(3)	(6)~(10) 座長・最山直樹 256(3)
(11)~(19) 座長・鈴木二朗 262(3)	(20)~(24) 座長・竹内一夫 266(3)
(25)~(33) 座長・堀 浩 273(3)	(34) 座長・友隆雄 272(3)
(35)~(41) 座長・堀 浩 273(3)	(42)~(48) 座長・堀 浩 273(3)
(49)~(53) 座長・堀 浩 273(3)	(54)~(59) 座長・堀 浩 273(3)
(60)~(66) 座長・堀 浩 273(3)	(67)~(73) 座長・堀 浩 273(3)
(74)~(77) 座長・堀 浩 273(3)	(78)~(86) 座長・堀 浩 273(3)
(87)~(94) 座長・堀 浩 273(3)	(95)~(100) 座長・堀 浩 273(3)
(101)~(106) 座長・堀 浩 273(3)	(107)~(111) 座長・堀 浩 273(3)
(112)~(118) 座長・堀 浩 273(3)	(119)~(126) 座長・堀 浩 273(3)
(127)~(132) 座長・堀 浩 273(3)	(133)~(142) 座長・堀 浩 273(3)
(143)~(152) 座長・堀 浩 273(3)	(153)~(162) 座長・堀 浩 273(3)
(163)~(169) 座長・堀 浩 273(3)	(170)~(176) 座長・堀 浩 273(3)
(177)~(186) 座長・堀 浩 273(3)	(187)~(192) 座長・堀 浩 273(3)
(193)~(198) 座長・堀 浩 273(3)	

シンポジウム抄録・討論・総括

A 頭部外傷急性期の診断

B 脳浮腫

C いわゆる「鞭打損傷」

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

司会・植木幸明

〈連載 図譜〉

神経組織化学アトラス

はじめに……………清水 信夫 313(4)	酸化還元酵素系, フォスファターゼ……………清水 信夫 310(4)
カテコールアミンおよびセロトニンの蛍光組織化学……………藤原 元始・田中千賀子 438(5)	コリンエステラーゼ・モノアミンオキシダーゼ……………宇野野義 550(6)
脂質・リポフスチンおよび老人性細胞体内の顆粒……………萬年 甫・石井 毅 666(7)	培養神経組織の組織化学と電顕組織化学……………小川 和朗・平野 寛 774(8)
視床下部・下垂体系の神経分泌物質について——われわれのコロイド鉄法による SS, SH 基陽性反応の検討——……………前田 隆英・伊原 信夫 874(9)	脱髄性疾患, リュウコジストロフィーの組織化学……………藤井 晋 986(10)
脳脂質蓄積症……………藤沢浩四郎 1082(11)	Lafora 病……………藤沢 益之 1196(12)

〈展望〉

パーキンソン病の生化学

生と死を分かつもの

中村 紀夫・平川 公義・益沢 秀明

橋爪 敬三・佐野 圭司

1204(12)

〈講座〉

脳の病理組織学の手引き

V. 間葉性(中胚葉性)組織の病変

武会 止孝

85(1)

筋疾患の病理学的診断の要綱

第1回

第2回

第3回

第4回

177(2)

227(3)

363(4)

491(5)

第5回	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	641(6) 749(7)	145(2)	培養された Astrocytoma-Glioblastoma-Series が硝子面にえがく三つの図柄 三宅 清雄・遠山 光郎・福岡 成之 藤田 佳宏・西岡 文三・田中 承男 小池 彰久	809(8)
第6回	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	5(1)	159(2)	BAR 療法による悪性腫瘍の治療 星野 孝夫 グリオーマの放射線治療成績 亘理 勉 眼窩および頭蓋底静脈瘤療法 高久 晃・鈴木 二郎・児玉南海雄 パーキンソニズムにおける手動作系の分析 中心にして—— 神庭梅吉における非炎症性脳変質の研究 第2 報 Lissauer 進行麻痺の1例 坂 敬一・三好 功峰・川越 知勝 松岡 龍典	593(6) 601(6) 613(6) 621(6) 675(7) 686(7)
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	11(1)	209(3)	Cu, BL マウスにおける遺伝的水頭症 森 温理 頸動脈造影における動脈脈重後二相撮影法に ついて 岩淵 隆・佐藤 壮・伊藤善太郎 中道 五郎	881(9) 901(9) 909(9)
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	19(1)	221(3)	頸動脈造影における動脈脈重後二相撮影法に ついて 岩淵 隆・佐藤 壮・伊藤善太郎 中道 五郎	925(9)
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	27(1)	317(4)	Heat clearance 法による脳動脈測定法 前田 成・池山 淳・永井 肇 脳底部に発生した epidermoid 2 手術後例 ——われわれの開頭皮切法の紹介—— 鈴木 二郎・高久 晃・堀 重明 鈴木 重晴	933(9) 941(9) 947(9)
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	35(1)	329(4)	慢性硬膜下血腫の非鏡血的療法——第1報—— 鈴木 二郎・高久 晃・堀 重明 郭 隆盛・樋口 敏 半導体圧力計による頭蓋内圧測定とその連続 記録への応用 池山 淳・前田 成・永井 肇 知久 健夫・五十嵐伊勢美 頭蓋内出血型および脳梗塞型例の検討—— 頭蓋内出血型および脳梗塞型例の再評価—— 坂田 一記・山村 喬・櫻木 良友 竹内 克郎・竹友 隆雄 外頭頸脈一頭蓋内静脈漏——自験例および 文献 9 例の検討的考察—— 原田 篤夫・平山 章彦・鈴木 二郎 人間の F 波に関する 2, 3 の知見について 清水 信之・斎藤 静広・小林 茂博 森井 孝博	953(9) 959(9) 991(10) 1005(10) 1013(10) 1021(10)
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	41(1)	443(5)	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	49(1)	454(5)	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	61(1)	469(5)	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	75(1)	557(6)	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	109(2)	567(6)	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	113(2)	581(6)	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	121(2)		急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	
	急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	137(2)		急性頭蓋内圧亢進の Critical Zone について 阿部 弘・町田 利昭・久田 賢三 都留美都雄	

1969年(第1号~第12号)

【特集】

外傷性てんかん

外傷性てんかんの発症と停止	中村 紀夫	11(1)
陸軍省折と外傷性てんかん	森 和夫	15(1)
外傷性てんかん	堀 浩	21(1)
討論		24(1)

第27回日本脳神経科学会

一般演習抄録・討論

解剖	横山 青三	284(3)
脊髄末梢神経(A)	司会 猪狩 忠	285(3)
脊髄末梢神経(B)	司会 山田 善吾	290(3)
生理	司会 遠藤 一郎	294(3)
病理	司会 金谷 春之	299(3)
小児の脳神経外科(A)	司会 堀 浩	302(3)
小児の脳神経外科(B)	司会 稲葉 稔	305(3)
診断法	司会 野村 隆吉	308(3)
超音波	司会 岡 益尚	312(3)
定位的手術	司会 楠林博太郎	315(3)
その他	司会 石森 彰次	318(3)
グリオーマの細胞学	司会 近藤四郎	404(4)
むち打ち損傷	司会 楠本 義雄	406(4)
脳腫瘍(A)	司会 野内 一夫	412(4)
脳腫瘍(B)	司会 星野 列	417(4)
脳腫瘍(C)	司会 田中 健二	423(4)
脳血管(A)	司会 野田 孝雄	429(4)
脳血管(B)	司会 斎藤 義一	433(4)
脳神経(A)	司会 相沢 豊三	437(4)
脳神経(B)	司会 橋場 輝芳	440(4)
脳神経(C)	司会 東洋 三郎	443(4)
頭部外傷(A)	司会 山本信二郎	447(4)
頭部外傷(B)	司会 徳岡 俊次	449(4)
頭部外傷(C)	司会 渡辺 茂夫	451(4)

シンポジウム抄録・討論

小児の脳神経外科(奇形を含む)(A)	司会 川淵 純一	540(5)
小児の脳神経外科(奇形を含む)(B)		

【図譜】

神経組織化学アトラス	神保 晴雄	6(1)
肝臓疾患の組織化学	渡辺 晴雄	110(2)
中毒性神経病変の組織化学		
A) 実験的アザイド中毒について (三好功 隆)		

【研究】

Congenital Dermal Sinus と脳脊髄病変

松角 康彦・北村 勝俊・石野 圭明

脳腫瘍のスキヤノンニング

—101例の総括—

半田 康・半田 謙二・網島 祥男

佐藤 耕造・鳥塚 繁雄・高坂 唯子

Amyloid Polynuropathy における運動神経

伝導速度

村井 由之・大田 典也・馬渡 志郎

荒木 渡郎・黒岩義五郎

腸子線下垂体腺腫術に関する臨床的研究

ことに Kjellberg 式定位の下垂体部分破壊

術の先端巨大症に対する適応性

新谷 彰・Raymond N. KJELIBERG

視性運動性眼振(Optokinetic after

nystagmus; OKAN)の発現機構に関する

研究

脳脊髄血管性障害による OKAN 解発抑制現

象をめぐって

長島 親男・坂田 英治・岩間 和生

深美 淳一・太田 昇・松永 徳昭

後頭蓋窩腫瘍における前中心小脳静脈

Precentral Cerebellar Vein の診断意義

水上 公弘・峯 徹

脳 Impedance の研究(第2報)

森 和夫・伊藤 盛夫・島袋 泰弘

家兎のオメガラント行動に対する Diazepam の

影響

宇根岡啓基

内側縦束群(Syndrome of the median

longitudinal fasciculus; Ophthalmoplegia

internuclears)の臨床的研究——創性お

よび個性の各症例を中心に

長島 親男・坂田 英治・岩間 和生

新井 紀元・山上 悠一・篠田 義一

内頸動脈瘤症について——臨床例25例の

考察

富田 卓・鈴木 晴男・細田 泰弘

森山 昌樹・美原 博

巨大内頸動脈瘤

その臨床および治療について 玉木 紀彦

いわゆる Cerebral arterial rete の成人例の

1例報告

半田 肇・全 栄一・堀川 博

佐藤 耕造・山下 純弘・岩坂 邦彦

南風原英之・為我井道子・京橋 方久

181(2)

腎臓系疾患による結核性アルドステロン症に

認められた脳血管造影所見について

牧 豊・秋本 弘・中田 義隆

嶺井 進・渡辺 京

ニューロバチーにおける脾臓神経求心性伝導

速度とその神経生後の研究

村井 由之・大田 典也・黒岩義五郎

山口 恭平

脳浮腫の生化学的研究 第1報 製剤方法を

異にする実験的浮腫の組織蛋白質および

電解質変化について

急性脳腫瘍・脳浮腫に対する高圧浸透療法

——実験的・臨床的研究——

最上平太郎・杉本 帆・六川 二郎

油田 卓也・越野兼太郎・早川 徹

黒田良太郎・柱田 菊嗣・金井 信博

山田 良平・堀 正治・小林 清史

陣内伝之助

2-[[β-pyridyl-(2'-ethenyl)]-3-(2'-

methoxyphenyl)-quinazolinone]-(4)(B 169)

の体内代謝および抗痙攣作用に関する研究

森 昭雄・六川 二郎・大楠 晴美

小林 清史・水野 晃

脳動脈奇形の外科的療法——人工投薬術に

ついて

神保 美

有機水銀化合物の組織化学的表現法の検討

岩崎 祐三・生田 房弘

黒質の樹状突起の分布について 平山 康三

脳浮腫の生化学的研究 第2報 浮腫液の分

布とその由来について

谷村 恵一

脳浮腫の生化学的研究 第3報 Oubain に

よる脳 Na⁺, K⁺-activated ATPase 阻害実

験

谷村 恵一

脳腫瘍——その診断と治療 1950 年以降 33

例の経験から

端 和夫・太田 富雄・岩坂 邦彦

石島 裕・富永 紳介

Nitrazepam の中枢作用に関する神経薬理学

的研究

山本 研一・沢田 亨・内藤 行雄

城戸良之助

内側縦束について——とくに眼球運動系に関

連して

磯野 彰三

Akinetic Mutism の臨床病理学的研究

新井 弘之

頸部症候群、とくに「鞭打ち損傷」に伴う眼 症状についての検討	田中 衛・景山 直樹・山田 玲子 塚原 勇	637(6)	影による研究 第1報 王木 紀彦・石川 誠・山下 英行 ボクシング外傷による急性硬膜下血腫の2手 術治療例について	869(8)	“いわゆる”脳血管腫瘍の形態学的分類 ——その予後との相関関係について—— 太田 富雄・川村純一郎・寺坂 邦彦 梶川 博・半田 肇	1019(9)	新井 弘之・秋友 政夫・生田 防弘 小宅 洋	1241(11)
中大脳動脈閉塞症に対する外頸動脈枝一中大 脳動脈枝の吻合手術について——頭微外科 の導入により	松原 敏夫	645(6)	超音波照射による Myoid 乳状液の臨牀腫瘍 造影能に関する研究	877(8)	3H-Thymidine in vivo local labeling によ る脳腫瘍の成長解析の試み 福岡 誠之・竹友 重雄・上田 聖 大野 純一・遠山 光郎・北村 忠久 吉田 啓・前川 治郎・中島 健二 藤田 哲也	1029(9)	Gamma Camera (PHO/GAMMA II) によ る脳 Scanning 半田 誠二・堀島 祥男・半田 肇	1253(11)
椎骨動脈系閉塞不全の病態生理に関する研究 ——とくに一側性椎骨動脈血流遮断ならびに 椎骨動脈周囲神経組織の電気刺激について	長島 親男・若田 和生・坂田 英治 太田 昇・池永 達雄	651(6)	外傷性頸部症候群——診断、治療、予後判定 に関する検討	883(8)	後下小脳動脈(第1篇)——解剖と脳血管最 小影像による検討 水上 公宏 気脳ルーレット断層撮影法——特に後頭蓋窩 疾患診断への応用	1079(10)	田中 輝彦・古田正悦・三浦玄太郎 岩淵 隆	1353(12)
頭蓋内疾患に対する Hyperbaric Therapy 金谷 春之・石川 育成・淵沢 敬吉 小島 一夫・佐野 洋爾・広岡 男也	大内 忠雄	653(6)	医原性脳室創傷 ——自験2例を中心として—— 半田 肇・半田 誠二・小山 素磨	905(8)	Cervical Spondylitis による椎骨・脳底動脈 循環不全症の手術に関する研究 長島 親男 1100(10) 堀 正治 1113(10) 高橋 眞一郎・本田 健夫 1128(10) 頭部外傷と眼症に関する研究——頭部外傷例 における自発ならびに誘発眼症に関する臨 牀的観察について 許 瑞光 1133(10) Spina Bifida 症例の検討ならびに考察 明石 勝典・千ヶ崎裕夫・佐野 圭司 栗原 武夫 1147(10)	1089(10)	Glomus Jugulare Tumor ——レ線単純撮影による診断—— 志賀 逸夫・牧野 利雄・原 一夫 久留 裕・御供 政紀 1365(12) 重症脳外傷急性期における脳脊髄液の酸塩基 平衡 桂田 菊男・杉本 侃 1373(12) ADH分泌異常症候群——脳腫瘍術後発生し た自験例を中心として 益沢 秀明・早川 聡・斎藤 寿一 吉田 尚 1383(12)	1333(12)
外傷性頸動脈浮腫について——8例の自家 経験から	宮崎 健二・高松 秀彦・萩原 良治 津結生理的食塩水のくも膜下灌流による視床 活動電位と後根電位の変動 坪川 孝志 津結生理的食塩水の脊髄くも膜下注入による 除痛法——その方法と臨床成績 坪川 孝志	673(6) 685(6) 693(6)	Infundibulo-pituitaryoma および Granular-cell myoblastoma ——臨床面からの検討 関野 弘明・永井 政勝・千ヶ崎裕夫 佐野 圭司 脳分腫瘍の1例 森安 信雄・佐藤 公典・能見 公二 赤井契一郎	911(8) 923(8)	脳損傷における糖質代謝に関する組織化学的 観察 堀 正治 外傷性中大脳動脈閉塞——1例報告と文献的 考察 高橋 眞一郎・本田 健夫 頭部外傷と眼症に関する研究——頭部外傷例 における自発ならびに誘発眼症に関する臨 牀的観察について 許 瑞光 1133(10) Spina Bifida 症例の検討ならびに考察 明石 勝典・千ヶ崎裕夫・佐野 圭司 栗原 武夫 1147(10)	1100(10) 1113(10) 1128(10) 1133(10)	黒核のメラニン含有神経細胞核内封入体に関 する研究(第1報) 安美 茂己・三浦 智信・森 裕徳 1409(12)	1393(12)
抗てんかん剤の効力持続性に関する研究 小林 健一・高見沢ミサ・小林 輝佳 大高 忠・福沢 等・高橋 良 鈴木 徳徳・斎藤 信也	坪川 孝志	735(7)	頭蓋骨骨折・眼窩骨折の解析 ——応力線法と臨床—— 平川 公義・中村 紀夫・益沢 秀明 橋爪 敬三・佐野 圭司	963(9)	紫形骨洞内骨腫瘍の開頭手術例 金山 重明・原田 範夫・鈴木 二郎 83(1) Intradiploic Epidermoid の1例 牧 豊・堀江 武・秋本 宏 河野 守正・白井 鉄夫 89(1) 大脳基底核石灰化を呈した特発性副甲状腺機能 低下症の1例 板井 芳明・堀 重昭・児玉南海雄 樋口 紘 193(2) 巨大な前頭頭 Mucocele の1治療例 宇根岡啓基・堀 重昭・高橋 正風 鈴木 二郎 201(2)	83(1) 89(1) 193(2) 201(2)		
内頸動脈海綿腫静脈瘤に対する筋肉片植塞術 ——特に術後視力障害について—— 端 和夫・朝倉 保・西村 周郎	745(7)	Extravasation 様徴影について 倉本 進賢・渡辺 光夫・李 東和 菊井 健次・志田 英殊	975(9)	頭部外傷後に発生した中大脳動脈閉塞症 坂本 敬三・澄川 洋祐 頭部外傷後遺症——脳神経障害、片麻痺の手 術後について 神野 哲夫・安達 一真・吉井 信夫	983(9) 996(9)	転移性脳腫瘍の血管写 太田 富雄・西村 周郎 1226(11) 乳児脳室内腫瘍 自験例3例の臨床像、特に 他の hydrocephalus との鑑別を中心に 鈴木 晴男・田中 基宏・堀原 隆造 森山 昌樹・石森 彰次 1233(11) 多発性の神経腫瘍・脳腫瘍および神経鞘腫を 併発した1例例とその発生について	1226(11) 1233(11)	
ボクサーの脳波 ——一般頭部外傷例との比較—— 森安 信雄・佐藤 公典・榎井 正義 脳浮腫の生化学的研究——脂質構成を中心と して 駒井 裕一	757(7) 767(7)	頭部外傷後に発生した中大脳動脈閉塞症 坂本 敬三・澄川 洋祐 頭部外傷後遺症——脳神経障害、片麻痺の手 術後について 神野 哲夫・安達 一真・吉井 信夫	975(9) 983(9) 996(9)	転移性脳腫瘍の血管写 太田 富雄・西村 周郎 1226(11) 乳児脳室内腫瘍 自験例3例の臨床像、特に 他の hydrocephalus との鑑別を中心に 鈴木 晴男・田中 基宏・堀原 隆造 森山 昌樹・石森 彰次 1233(11) 多発性の神経腫瘍・脳腫瘍および神経鞘腫を 併発した1例例とその発生について	1226(11) 1233(11)			
定位脳手術の破壊法に関する研究 脇坂 順一・倉本 進賢・渡辺 光夫 大仲 良一	785(7)	頭部外傷後に発生した中大脳動脈閉塞症 坂本 敬三・澄川 洋祐 頭部外傷後遺症——脳神経障害、片麻痺の手 術後について 神野 哲夫・安達 一真・吉井 信夫	975(9) 983(9) 996(9)	転移性脳腫瘍の血管写 太田 富雄・西村 周郎 1226(11) 乳児脳室内腫瘍 自験例3例の臨床像、特に 他の hydrocephalus との鑑別を中心に 鈴木 晴男・田中 基宏・堀原 隆造 森山 昌樹・石森 彰次 1233(11) 多発性の神経腫瘍・脳腫瘍および神経鞘腫を 併発した1例例とその発生について	1226(11) 1233(11)			
変形性頸椎症による椎骨動脈圧迫の手術的療 法 堀 重昭・宇根岡啓基・鈴木 二郎 Oatbain 浮腫の電子顕微鏡的研究	797(7)	頭部外傷後に発生した中大脳動脈閉塞症 坂本 敬三・澄川 洋祐 頭部外傷後遺症——脳神経障害、片麻痺の手 術後について 神野 哲夫・安達 一真・吉井 信夫	975(9) 983(9) 996(9)	転移性脳腫瘍の血管写 太田 富雄・西村 周郎 1226(11) 乳児脳室内腫瘍 自験例3例の臨床像、特に 他の hydrocephalus との鑑別を中心に 鈴木 晴男・田中 基宏・堀原 隆造 森山 昌樹・石森 彰次 1233(11) 多発性の神経腫瘍・脳腫瘍および神経鞘腫を 併発した1例例とその発生について	1226(11) 1233(11)			
一側内頸動脈および対側総動脈閉塞後の脳 側副循環について——脳動脈瘤の血管造	853(8)	頭部外傷後に発生した中大脳動脈閉塞症 坂本 敬三・澄川 洋祐 頭部外傷後遺症——脳神経障害、片麻痺の手 術後について 神野 哲夫・安達 一真・吉井 信夫	975(9) 983(9) 996(9)	転移性脳腫瘍の血管写 太田 富雄・西村 周郎 1226(11) 乳児脳室内腫瘍 自験例3例の臨床像、特に 他の hydrocephalus との鑑別を中心に 鈴木 晴男・田中 基宏・堀原 隆造 森山 昌樹・石森 彰次 1233(11) 多発性の神経腫瘍・脳腫瘍および神経鞘腫を 併発した1例例とその発生について	1226(11) 1233(11)			

脳と神経 第22巻 総目次

1970年(第1号~第12号)

【特集】

脳血管障害

脳血管造影の脳液に及ぼす影響について

——特に脳血管障害患者を中心として

吉井 信夫・富田 卓・福田 栄

355(4)

頸動脈造影による正常脳血管像の計測的研究

——Ⅱ. 静脈像

玉木 紀彦

361(4)

海綿状動脈瘤撮影: Cavernous Sinus Venography

伊藤善太郎

369(4)

両側性内頸動脈海綿洞部萎縮動脈瘤

牧 豊・中田 義隆・渡辺 攻

379(4)

眼症状を反対側に有する海綿洞動脈瘤

——特にその成因について

藤田 潤清・沢井 映人

387(4)

脳血管攣縮に関する実験的研究: 特に Willis

輪動脈について

鈴木 重晴

393(4)

Rete Mirabile Anastomoses: 脳動脈瘤の

血管造影による研究: 第2報

玉木 紀彦・松田 茂功

405(4)

日本人に多発する脳底部動脈瘤血管像を示

す疾患群の検討: 第5報 "Ethmoidal Mo-

yanoya" について

鈴木 二郎・児玉南海雄・高久 晃

417(4)

高血圧性視床出血における視床動脈の診断的

意義

加川 瑞夫

425(4)

高血圧性脳出血の外科治療: 特に亜急性期に

前交通動脈動脈瘤と Willis 動脈瘤前部の

奇形および血流動態

郭 隆泰・高橋 正晃・鈴木 二郎

433(4)

中大脳動脈瘤の直接手術——特に新しい接近

法について

鈴木 二郎・高久 晃・堀 重明

445(4)

【研究】

脳浮腫における呼吸機構について

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

459(4)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

459(4)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

459(4)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

459(4)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

459(4)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

459(4)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

459(4)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

459(4)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

459(4)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

459(4)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

459(4)

【図譜】

脳腫瘍アトラス

松本 健一・Pinealoma Teratoma

6(1)

血管芽腫—Hemangioblastoma

佐野 圭司

126(2)

転移性腫瘍、黒色腫、肉腫

佐野 圭司

234(3)

先天性腫瘍 Congenital Tumors

佐野 圭司

350(4)

筋腫化学アトラス

正常筋 (転写)

宇尾野公義

518(5)

正常筋 (転写)

木下 真男

239(3)

小林 啓志

急性頭蓋内圧亢進時における脳血流動態 (微

光透視撮影法による研究)

大和田 隆・蔵前 徹・上野 一義

247(3)

阿部 弘・柏葉 武・矢田 賢三

いわずの脳内動脈瘤発症性にも影響

(Luschka 孔萎縮)

牧 豊・明石 了・白井 鉄夫

259(3)

渡辺 功・能勢 忠男

Akinetic Mutism, Apallic Syndrome など

の外傷性遷延昏睡に対する治療上の1試み

(頸動脈内椎骨動脈内血液灌流注入法、

Preliminary note)

笹部 哲哉・赤木 功人・岩田 吉一

267(3)

小泉 正嗣

急性後頭蓋高硬膜外血腫 (椎骨動脈写の診断

的価値)

山下 純宏・森 惟明・佐藤日出男

277(3)

吉田 康成・福光 太郎

Gamma Scintillation Camera による¹³³Xe

脳スキャン

半田 謙二・半田 肇・浜本 研

289(3)

高坂 唯子・鳥養 莞爾

乳幼児頭部外傷の臨床的考察

早川 勲・柳橋 万之・上田 裕一

295(3)

ミオクロームスでかんたん脳波

松本 圭蔵・大本 堯史・延藤 栄男

307(3)

吉津 法爾

窒息状態における呼吸中枢の活動 (横断神経

活動電位ならびに脳波の変化について)

福原 武彦

525(5)

脳脊髄液細胞診のための新しい集細胞装置

伊藤 梅男・平塚 秀雄・上笹 晴

537(5)

小松 清秀

脳脊髄を經由する大内臓神経—運動反射につい

て

青木 善

545(5)

Metachromatic Leukodystrophy 患者の脳脊

神経の微細構造 大田 典也・岩山 隆

557(5)

Intracranial Pneumography と脳脊髄液圧変

動に関する新発見 (臨床的・実験的研究)

近藤義四郎・杉浦 和朗・大脇 深

569(5)

矢部 薫憲

脳ヘルニアの分類に関する研究 下島 弥

762(7)

宇尾野公義

Wernig-Hoffmann 病・Kugelberg-Welan-

der 病

宇尾野公義

902(8)

宇尾野公義

1002(9)

宇尾野公義

1118(10)

宇尾野公義

1234(11)

宇尾野公義

1354(12)

木下 真男

炎症性ミオパチー

大柳 治正

11(1)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

19(1)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

19(1)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

19(1)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

19(1)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

19(1)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

19(1)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

19(1)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

19(1)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

19(1)

急性頭蓋内圧亢進の脳浮腫動態 (ポリグラフ

による実験的観察)

池山 淳

存在)	589 (5)	ルブロンジニシスト)	927 (8)	脳動脈瘤直接手術の出血調査: 特に血管造影との関連について	1261 (11)	頸部内頸動脈の Fibromuscular Hyperplasia (頭蓋内動脈および頸部内頸動脈の動脈瘤を伴った症例)	191 (2)
頭蓋内結核性疾患の脳神経外科的治療	602 (5)	永井 久之・伊藤 健美・布施雄一郎 植松 京吾		鈴木 二郎・高久 晃・鈴木 重晴 見玉南海		半田 謙二・上条 結成・半田 肇	
脳内原発性細網内皮系肉腫 (3例) 例の報告と文献的考察)	639 (6)	Gilles de la Tourette 症候群 (Maladie des tics) について (Haloperidol が有効を示した症例の検討) 西浦 信博・広田 示之 くも膜下出血の検討 (出血源不明症例を中心として)	931 (8)	眼窩内腫瘍の超音波診断と手術	1269 (11)	小脳内動脈瘤の全摘出	197 (2)
重症筋無力症の神経筋接合部の電顕的観察	649 (6)	藤永 亮三・富田 卓・村瀬 浩郎 森山 昌樹・九十九大造・中川洋一郎	937 (8)	眼窩内腫瘍の超音波診断と手術	1281 (11)	線形骨洞閉鎖液漏れに起因するトルコ鞍内硬膜外腫瘍	
脳血管上・前大脳動脈瘤を伴った外傷性頭蓋内血腫に関する検討	661 (6)	Persistent primitive Hypoglossal Artery (その2症例) とくに軸方向血管造影像について		パターソン症候群の安静時振動と視床核手術に関する研究	1283 (11)	外腫瘍	
透明中隔腫瘍 (脳血管造影所見を中心として)	677 (6)	上野 浩・稲葉 雅 福島 義治・平塚 秀雄	1009 (9)	多トレンフィオン閉鎖による硬膜上血腫の治療	1287 (11)	前頭葉転移性甲状腺腫瘍の1例	202 (2)
脳スキャンに関する研究 (とくに ^{201}Tl -Neohydrin と $^{99\text{m}}\text{Tc}$ -Technetate との比較)	685 (6)	定位脳手術のための加圧空気脳室造影	1017 (9)	脳波異常の周期性について	1297 (11)	一側性動脈球突出を呈した広範な Dural Arteriovenous Malformation の1例	211 (2)
視神経管骨折の力学的研究	697 (6)	後下小脳動脈 (第2篇: 臨床応用)	1025 (9)	河合 逸雄・橋本 義典・西川 直	1361 (12)	External Cerotical Basilar Anastomosis (頭部外傷にたいして偶然発見された1例)	215 (2)
完全横断脊髄神経の試み (培養小脳組織自家移植法)	769 (7)	いづゆる偽脳腫瘍症例についての検討 (その臨床像および病理学的所見についての考察)	1033 (9)	Cross Circulation を応用した選択的中大脳動脈造影法	1375 (12)	長谷川豊男	221 (2)
脳脊髄腫瘍に対する高圧酸素療法と再加圧治療の効果	785 (7)	松果体周囲の血管後	1049 (9)	吉田 康成・山下 純宏・東郷 実	1387 (12)	いづゆる Normal Pressure Hydrocephalus に対する脳室心房吻合術後両側性慢性硬膜下血腫を生じた1例	325 (3)
透明中隔の発生異常 (神経放射線学的および臨床的研究)	789 (7)	黒核のメラニン含有神経細胞核内封入体に関する研究 (付: 青斑後神経細胞核内封入体について: 第2報)	1055 (9)	林沢 二郎・佐々木美雄・草刈 潤	1391 (12)	天幕上下にわたる巨大軟骨腫の1例	331 (3)
脳シンチグラムにおける "Doughnut Sign"	803 (7)	安美 茂己・福富 珍明・尾沼 文一		山崎 義春・小林 信一	1399 (12)	脳性麻痺児の1例	615 (5)
脳腫瘍とくに髄膜腫 (Meningioma) 摘出術後にみられる視力障害の悪化 (脳腫瘍と鬱血乳頭)	807 (7)	椎骨動脈・頸動脈吻合術の研究 (椎骨動脈閉塞症とある種の椎骨動脈不全に対する手術法の開発)	1125 (10)	バークキンソン氏病に対する L-DOPA 治療の経験	1407 (12)	左前頭葉 Melanoma を伴った Diffuse Meningeal Melanosis の1例 (電顕所見を中心として)	717 (6)
小脳橋角部の松果体腫 (Pinealoma); その解剖部位をめぐっての問題点)	821 (7)	森 健次郎・久保美和子・藤田 昌雄	1139 (10)	足間代の周囲と筋動脈起源の神経活動	90 (1)	強直性痙攣発作を示す1例	725 (6)
神経系の細網系腫瘍 (1生体例の病理組織学的電顕的観察)	829 (7)	頭蓋内圧亢進時における脳脊髄動態の研究 (とくに血圧上昇のメカニズムについて)		中川 翼・藤前 徹・佐藤 正治	99 (1)	心停止後4年間失外発症群を示す1例 (臨床症状、脳波経過と検死所見)	735 (6)
脳腫瘍摘出による脊髄圧迫症	843 (7)	高血圧性脳出血、並急性期の手術	1155 (10)	Sturge-Weber 病幼児に発生した脳室内 Plexuspapilloma の手術経験		原田 正純・三浦 嘉通・石川 博也	
頸椎後縦帯骨化の臨床とレントゲン所見に関する研究	909 (8)	家兎視床下部電気刺激による血中アンモニア値の変動 (脳・肝機能連関に関する実験的研究)	1163 (10)	矢中 雄二・森 信太郎・狩野 光将		浦野 昌三	
Hypophyroid rat にみられる脳内モノアミン代謝について	923 (8)	選択的外頸動脈造影とその臨床的意義	1169 (10)	魚住 徹・松岡 健三・井上直美子	99 (1)	後頭部腫瘍を主訴とした前立腺癌の頭蓋骨転移の1例	741 (6)
クロールプロマジン (注射) による脳波・瞳孔・血圧等の変化の相関について (クロー		特発性脳内血腫	1241 (11)	横井 浩・吉竜 資雄		阿部 弘・大和田 隆・上野 一義	855 (7)
		東 健一郎・渡多野光純・渡辺 政徳 青木 秀夫・高島 正成	1253 (11)	Postoperative Hemiplegia の定位脳手術の1例について		松原 初男・藤岡 保憲	
				長尾 典典・近森 正博・水谷 徹	105 (1)	若年性肝臓疾患の2例	
				老人にみられた小脳半球 glioma の1例	183 (2)	大川 匡子	
				立石 潤・河野 基樹・村上 元正		小児特発性脳内血腫の成因ならびに病理に	

する考察	小川 一郎・伊倉 弘吉・古川 良孝 須田 渥	861 (7)	した白血粒細胞内腫瘍の1剖検例 Sudanophilic leucodystrophy の1剖検例	三好 正堂・調 輝男・谷本 一夫 調 輝男・菊池 昌弘・大塚 興	1209 (10) 1305 (11)	海外より	スライス脳神経外科近況 米国に発生した農薬水銀中毒：水銀中毒研究 最近の知見とともに Mayo Clinic から 北米における水銀汚染の現状	千ヶ崎裕夫 向井 紀二 三田 哲司 向井 紀二	114 (1) 750 (6) 1334 (11) 1456 (12)	Herpes 脳炎の診断 躁うつ病に 3' 5' cycle adenosine monophosphate Phenytoin 内用でみかん患者 Wilson 病の食道静脈瘤出血	1323 (11) 1405 (12) 1435 (12) 1446 (12)
外耳道腺瘤の頭蓋内浸潤の1例 森 信太郎・浜中 雄二・狩野 光輝 魚住 徹・松岡 健三 譚安状態ならびに大発作けいれんを伴った遺伝性脊髄小脳変性症の1例 川池 浩三・高田 裕幸・神崎 康至 吉田 修三・松本 啓 間歇性眼球突出症の1例 伊藤 寿介・大塚 顕・植木 幸明 脳幹部壊死性脳症の1例 立石 潤・山崎 芳樹・吉村 晴夫 国光 茂策 ADH 分泌異常症候群を伴った下重体腫瘍の1例 石井 敏二・土田 正・中沢 省三 特発性小脳内血腫 (手術治療例と外科的治療についての文献的考察) 山下 純宏・福光 大郎 クモ膜下出血を起した中硬膜動脈瘤の1治療例 柴田 孝行・田中 良正 多彩な神経内分泌症を呈した Plexus Papilloma の1例 大槻 真・小倉 久直・玉岡 昌則 佐古田雅弘・山村 武平・堀 藤田 潤清・船現 紀之 Traumatic Pneumocephalus の5例 茂木 秀允・小野勢津男・葛 泰宏 早乙女完次・米山 幸作・熊谷 修 "Central Pontine Myelinolysis" を呈した慢性アルコール中毒の1例 小坂 憲司・小林 宏・岩瀬 正次 悪性脳腫瘍頭蓋外転移例における BAR 療法の効果 神野 哲夫・森山 昌樹・加川 瑞夫 杜 子威・石森 彰次 外傷性中硬膜動脈瘤の1例 大沢 謙一・北 良彦・岸 泰男 金谷 春之 大脳萎縮を示した脊髄小脳変性症の2症例 加藤 雄司・高山光太郎・辻山 義光 加賀 多一・里 和宏 外転神経麻痺および横断性脊髄障害を主徴と	867 (7) 955 (8) 963 (8) 969 (8) 977 (8) 983 (8) 1065 (9) 1071 (9) 1079 (9) 1179 (10) 1187 (10) 1193 (10) 1201 (10)	861 (7) 867 (7) 935 (8) 963 (8) 969 (8) 977 (8) 983 (8) 1065 (9) 1071 (9) 1079 (9) 1179 (10) 1187 (10) 1193 (10) 1201 (10)	した白血粒細胞内腫瘍の1剖検例 Sudanophilic leucodystrophy の1剖検例 von Recklinghausen 病を伴った Rosenthal 線維に富む視神経交叉部神経膠腫の1例 青木 秀暢・小柏 元英・斎藤 義一 浦谷 清 分枝病様状態を呈した脳底部異常血管網の1例 早崎 和也 第3脳室上衣嚢胞について：1手術例の報告と文献的検討 坂田 一記・山田 弘・星野 睦夫 今村 健・松井 順吾・高橋 親彦 椎骨動脈の術後血症：血栓溶解剤・底分子デキストラン・抗凝薬の三者併用により効果を認めた症例 長島 親男 内視鏡 (fiber-optic endoscope) の応用 森 和夫・石島 裕・恒川 謙吾 毛利喜久男 同側大脳半球萎縮をきたした脳腫瘍 郭 隆義・鈴木 二郎 頭皮にみとめられる外傷性動脈瘤を伴った動脈瘤について 加川 瑞夫・中西 享・松本 清 【薬 剤】 CDP-choline の体内分布と代謝 米川 泰弘・瀬田喜一郎 Parkinsonism に対する L-DOPA 療法：臨床効果・副作用・尿中 Catecholamine 代謝物を中心に 宇尾野公義・田辺 等・矢野 雄三 中尾 喜人 Parkinsonism に対する L-DOPA 治療と定位脳手術 杉田良一郎・六鹿 直規・高岡 敬郎 武田 明夫 【そ の 他】 紹介 簡易 Subtraction フィルム作製法 大脇 潔・生馬 敏行・安井 広之 杉浦 和朗・松山 久義	1313 (11) 1319 (11) 1335 (11) 1419 (12) 1429 (12) 1439 (12) 1447 (12)	海外文獻 腰仙尾節コルドーマ 頭 部 カルチノイド紅腫 ムチうち症の硬膜下血腫 血液透析患者の SH 末端巨大症 眼窩穿通腫と頭蓋内合併症 頸動脈の腫瘍的狭窄 Guillain-Barré Primary Amoebic Meningoencephalitis 断断断着合後の神経再生 Yt ⁹⁰ の下垂体腫瘍 末端巨大症 Diabetic Neuropathy Tay-Sachs 病 脳細胞核 corticosterone 下垂体ホルモン supranuclear palsy Parkinson 病 torsion dystonia 新生男児 3,500 例の染色体 褐色細胞症状を呈した小脳腫瘍	167 (2) 219 (2) 224 (2) 246 (3) 305 (3) 367 (4) 385 (4) 392 (4) 424 (4) 429 (4) 511 (4) 621 (5) 752 (6) 806 (7) 926 (8) 936 (8) 943 (8) 1138 (10) 1199 (10) 1222 (10) 1291 (11) 1295 (11)	Neuroectodermal Tumors of the Central and Peripheral Nervous System 佐野 圭司 Comparative Cellular and Species Radio-sensitivity 秋田 康一 Neurologie des Neugeborenen 藤井 とし Principles of General Neurology: An Introduction to the Basic Principle of Medical and Surgical Neurology 時実 利彦 Involuntary Movement Disorders 別府 宏昭 器質性検査の実際 吉井直三郎 器質性検査法 野上 芳美 写真でみる神経学的検査法 黒岩義五郎 そ の 他 第 8 回日本近位脳手術研究会、一般演題・抄録・討論 45年度第 4 回日本脳神経外科学会認定医合格者	32 (1) 97 (1) 367 (4) 622 (5) 1154 (10) 1311 (11) 1337 (11) 1397 (12) 877 (7) 1332 (11)			

の紹介を中心として	宮沢 登	525 (5)	I. 診断困難例の検討および手術の判定について	東 健一郎	1003 (9)	難治性でみかん」と誤まられた後脈流動態動脈
深部細小血管無結合病の発見	鈴木 二郎・小沼 武英	621 (6)	松果体石灰化後脈位の測定法について	村瀬 佳良・田中 千頌・二村 敦朗	1021 (9)	静脈形状の1根治療
脳神経 aldolase isozymes の研究	鈴木 二郎・小沼 武英	625 (6)	伊藤 隆夫・今村 健・坂田 一記	Mumps および Herpes Simplex 髄膜炎と考	えられる2成人例	79 (1)
内下小脳静脈の診断意義: 第2稿 臨床的検討	鈴木 二郎・小沼 武英	632 (6)	完全断頭術後の試み: 第2報 断頭術後の試み	完全断頭術後の試み: 第2報 断頭術後の試み	えられる2成人例	85 (1)
脳神経外科的疾患における体性感覚誘発電位	鈴木 二郎・小沼 武英	651 (6)	脳皮質切開片のカルシウム効果におよぼすトリエ	脳皮質切開片のカルシウム効果におよぼすトリエ	えられる2成人例	85 (1)
頭蓋内内頸動脈分岐に認められる動脈瘤形状について	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	663 (6)	急性硬膜下血腫の自然治癒	急性硬膜下血腫の自然治癒	えられる2成人例	91 (1)
脳神経の生化学的研究: 特に蛋白質・核酸の動的代謝を中心として	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	669 (6)	Stationary potential の異常な臨床意義に対する診断的意義: 閉頭時及び閉頭時の Stationary potential の比較検討	Stationary potential の異常な臨床意義に対する診断的意義: 閉頭時及び閉頭時の Stationary potential の比較検討	えられる2成人例	201 (2)
脳腫瘍の胃運動支配	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	679 (6)	II. 硬膜外血腫と硬膜下血腫との鑑別	II. 硬膜外血腫と硬膜下血腫との鑑別	えられる2成人例	207 (2)
RISA と ¹²⁵ I-antipyrene の併用による脳腫瘍検査の試み	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	761 (7)	脳血管運動発作の発作時脳波とポリグラフ	脳血管運動発作の発作時脳波とポリグラフ	えられる2成人例	285 (3)
頭蓋内静脈瘤閉塞症	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	771 (7)	福沢 等・宮坂 松樹・大高 忠	福沢 等・宮坂 松樹・大高 忠	えられる2成人例	291 (3)
外傷性の中硬膜動脈 Extravasation	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	779 (7)	青春早発症を伴った脳腫瘍症例の検討	青春早発症を伴った脳腫瘍症例の検討	えられる2成人例	301 (3)
脳腫瘍の脂質組成	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	785 (7)	脳腫瘍による自発眼球運動	脳腫瘍による自発眼球運動	えられる2成人例	309 (3)
Silicone Oil (Dimethylpolysiloxane) と神	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	793 (7)	脳血流動態と Impedance plethysmography	脳血流動態と Impedance plethysmography	えられる2成人例	315 (3)
Retinopathy 発生機序	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	793 (7)	急性頭蓋内正上昇時の脳血流動態: 特に脳血流と脳血管床内血流量の変動について	急性頭蓋内正上昇時の脳血流動態: 特に脳血流と脳血管床内血流量の変動について	えられる2成人例	381 (4)
正常脳下垂体、脳下垂体腫瘍およびトルコ鞍	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	881 (8)	脳外科疾患にみられる眼底変化 (特に乳頭浮腫) の推察に関する臨床的観察	脳外科疾患にみられる眼底変化 (特に乳頭浮腫) の推察に関する臨床的観察	えられる2成人例	403 (4)
周辺疾患に対する脳血管手術の応用	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	889 (8)	脳血管手術による頭蓋内血腫診断の問題点: 脳血管手術による頭蓋内血腫診断の問題点	脳血管手術による頭蓋内血腫診断の問題点: 脳血管手術による頭蓋内血腫診断の問題点	えられる2成人例	409 (4)
新谷 彰・森山 明夫	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男	993 (9)	【症例】	【症例】	えられる2成人例	
Nicholas T. Zervas	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男		高脚性・特発性外頸動脈・海綿状静脈瘤の1例	高脚性・特発性外頸動脈・海綿状静脈瘤の1例	えられる2成人例	
重度頭部外傷患者の術後経過、とくに心拍出	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男		間中 信也・福島 孝徳・堀 智勝	間中 信也・福島 孝徳・堀 智勝	えられる2成人例	
量の変動について	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男		土田 富雄・中村 紀夫・林 昭義(故)(71)	土田 富雄・中村 紀夫・林 昭義(故)(71)	えられる2成人例	
山田 良平・小田 武雄・田原 一郎	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男		三神 柏・加川 瑞夫・石森 彰次	三神 柏・加川 瑞夫・石森 彰次	えられる2成人例	
南 卓男・桂田 菊男・杉本 侃	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男		筋萎縮を伴った高度筋萎縮の1例	筋萎縮を伴った高度筋萎縮の1例	えられる2成人例	
Cysts of the Sella Turcica	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男		右下肢に局限性・持続性の choreoathetosis	右下肢に局限性・持続性の choreoathetosis	えられる2成人例	
大和田 隆・内田 実・渡前 徹	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男				えられる2成人例	
鈴木 宏・中村仁志夫・宮坂 佳男	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男				えられる2成人例	
Craniopharyngioma の術後経過の検討	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男				えられる2成人例	
中川 翼・都賀美都雄	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男				えられる2成人例	
脳血管手術による頭蓋内血腫診断の問題点:	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男				えられる2成人例	
脳血管手術による頭蓋内血腫診断の問題点:	加川 瑞夫・忍田 敏彦・沢 清男				えられる2成人例	

様運動をきたした1例:特に電気生理学的所見と Kojunikoff 症候群について 松永 宗雄・リュエナス・ハンス 黒岩義五郎	417(4)	大西 民生・瀧 修身・田村 潔 黒岩義五郎	839(7)	同一レベルの脊髄断断症をくりかえし、剖検で脊髄に重篤な変化がみられた多発性硬化症疾患群の1例 調 輝男・井上 尚英・脇坂信一郎 吉田 春彦・星子 正義	1565(12)	交通外傷後死に時間フェニケトン尿症 T ₂ による脳腫瘍 scanning 心室粘着による脳性萎縮 脊髄腫瘍 脳転移による脊髄圧迫 頭部外傷と脳挫 損傷頭蓋のアクリル再建 心臓バイパス間の脳空気栓塞 血漿リチウム濃度 悪性 schwannoma 脳中毒テスト	849(7) 852(7) 887(8) 957(8) 972(8) 1015(9) 1180(10) 1191(10) 1251(11) 1380(11) 1386(12) 1546(12)
両側内痔性脳動脈瘤:中大脳動脈瘤の2例 吉本 高志・高久 晃・鈴木 二郎 脳神経麻痺を初発症とした悪性リンパ腫(ホーキンス型)の2例検例 土田 正・中沢 省三・鈴木 正博 石崎 敬・小宅 洋	423(4) 541(5)	松果体部腫瘍4剖検例の病理学的検討 小松 清秀・平塚 秀雄・稲葉 稔 大脳前縦状血管腫の1例 吉本 秀樹・小柏 元英・浦谷 清 伊藤 紀男	909(8) 917(8)	【薬劑】 Parkinsonism における L-DOPA の臨床効果と筋電図学的考察 佐藤 元・伊藤 久雄・半田 康延 高橋 郁朗・飯島 國碩・板原 克哉	1575(12) 325(3)	脊 評 図説脳波検査の実態 写真でみる神経学的検査法 Clinical Neurosurgery Vol. 6 米国の医学教育と医療事情 小川 期三 A Stereotaxic Atlas of the Human Thalamus and Adjacent Structures 佐野 圭司 福永 和豊 浪沢守雄	96(1) 190(2) 276(3) 505(5)
外傷性運動失調症及び硬膜下血腫:外傷後25年および19年に再発した自験2例とその文献的考察 樋口 紘・青木 晃・高久 晃 Bobble-head doll syndrome を示した頭蓋底部巨大腫瘍の1例 坂田 一記・山田 弘・山本 真史 高橋 親彦	553(5) 693(6)	脳動脈瘤の1例 島居 方策・河合 義治・草野 亮 中大脳動脈瘤による急速に症状の発現をみた中頭蓋窩腫瘍の1例 尾藤 昭二・神 三郎	945(8) 953(8)	渡辺 昌祐・河野 次与・光信 克甫 鈴木 常夫・大月 三郎 2-(β -pyridyl-(2'')-ethenyl)-3-(2'-methyl-phenyl) quiazolinone-(4) (B 169) のてんかんに対する使用経験 関 亨・福山 幸夫	721(6) 968(8) 1087(9)	図説脳波検査の実態 Chirurgenverzeichnis An Atlas of Axial Transverse Tomography and its Clinical Application Muscle Pathology; Introduction and Atlas 里吉宮二郎 島 豊 安雄 豪 弘 Elemente der Neurologie auf der Grundlage von Physiologie und Klinik 井形 昭弘 Handbook of Neurochemistry 高垣玄吉郎 木間伊佐子 Veränderungen des Wasser- und Elektrolythaushaltes durch Osmotherapeutika 浦沢 玲児 平井 富雄 鈴木 秀郎	552(5) 558(5) 649(6) 684(6) 817(7) 821(7) 831(7) 850(7) 851(7) 902(8) 932(8) 944(8) 972(8)
生後訪で著明な Tubular aggregates を認めた甲狀腺中毒性脳性四肢麻痺の1例 辻畑 光宏・森 正孝・渋谷 純寿 石井 伸子・高守 正治 外頸動脈、海綿靜脈瘤:自験例並びに文献6例について 西川 方夫・唐沢 淳・京井喜久男 菊池 晴彦・牧田 泰正・松村 浩 太田 富雄	701(6) 711(6)	上脛 結・平塚 秀雄・稲葉 稔 菅 英典・平山 章彦・宇根岡隆基 高久 晃 Microgliomatosis の1剖検例 浅野 佐朗・早田 孝敏・天野 国秀 林 芳孝・関谷 宗則・遠藤 徹郎 春日 明 Micturition Syncope の1例 仙頭 茂・河野 宏・宮崎 崇 吉瀬 玄機・朝倉 哲彦	1061(9) 1069(9) 1075(9)	海外文獻 sacroccygeal teratoma 心拍と頸動脈血流 うつ病からマニア Parkinson 病 sacral nerve root cyst sacroccygeal embryonal adenoma Creutzfeldt-Jacob 病 癌の下重転移 ミグレーション 48, XXXY McArdle 病 maple syrup urine 病の新型 バークキンソン病と Amantadine 脊髄損傷と血圧 Hypotituitarism pseudomonas 肺炎	89(1) 128(2) 258(3) 287(3) 390(4) 416(4) 469(5) 533(5) 559(5) 635(6) 700(6) 725(6) 778(7) 784(7) 792(7) 803(7)	幻覚の基礎と臨床 Elemente der Neurologie auf der Grundlage von Physiologie und Klinik Handbook of Neurochemistry Veränderungen des Wasser- und Elektrolythaushaltes durch Osmotherapeutika Creutzfeldt-Jacob 病 癌の下重転移 ミグレーション 48, XXXY McArdle 病 maple syrup urine 病の新型 バークキンソン病と Amantadine 脊髄損傷と血圧 Hypotituitarism pseudomonas 肺炎	817(7) 821(7) 831(7) 850(7) 851(7) 902(8) 932(8) 944(8) 972(8) 1222(10) 1264(11) 1325(11) 1352(11)
後頭蓋窩硬膜下血腫:その診断と硬膜外血腫との鑑別 山下 純宏・吉田 康成・東澤 実 渡辺 徹・福光 大郎 強力白金コバルト磁石による頸部内頸動脈瘤摘出成功例 鈴木 二郎・坂本 哲也・本間 基文 原発性眼窩内腫瘍腫 牧 豊・能勢 忠男・中田 義隆 中村 泰久・能勢 晴美	813(7) 819(7) 823(7)	外傷後に発生した進行性交通性水頭症について 中村仁・荒木・角田 実・大和田 隆 藏内 meningocoele による搏動性眼球突出症の1剖検例 河野 通隆・高安 研治・三輪 哲郎 企図眼症に対する定位脳手術の経験	1211(10) 1217(10) 1557(12)	海外文獻 sacroccygeal teratoma 心拍と頸動脈血流 うつ病からマニア Parkinson 病 sacral nerve root cyst sacroccygeal embryonal adenoma Creutzfeldt-Jacob 病 癌の下重転移 ミグレーション 48, XXXY McArdle 病 maple syrup urine 病の新型 バークキンソン病と Amantadine 脊髄損傷と血圧 Hypotituitarism pseudomonas 肺炎	89(1) 128(2) 258(3) 287(3) 390(4) 416(4) 469(5) 533(5) 559(5) 635(6) 700(6) 725(6) 778(7) 784(7) 792(7) 803(7)	図説脳波検査の実態 Chirurgenverzeichnis An Atlas of Axial Transverse Tomography and its Clinical Application Muscle Pathology; Introduction and Atlas 里吉宮二郎 島 豊 安雄 豪 弘 Elemente der Neurologie auf der Grundlage von Physiologie und Klinik Handbook of Neurochemistry Veränderungen des Wasser- und Elektrolythaushaltes durch Osmotherapeutika Creutzfeldt-Jacob 病 癌の下重転移 ミグレーション 48, XXXY McArdle 病 maple syrup urine 病の新型 バークキンソン病と Amantadine 脊髄損傷と血圧 Hypotituitarism pseudomonas 肺炎	817(7) 821(7) 831(7) 850(7) 851(7) 902(8) 932(8) 944(8) 972(8) 1222(10) 1264(11) 1325(11) 1352(11)
外傷性中大脳動脈瘤破裂 更玉南海雄・小沼 武英 Sodium Bromate 中毒後にみられた Acute Uremic Neuropathy 患者の回復期における腓腹神経の微細構造	835(7)	更玉南海雄・小沼 武英	1557(12)	図説脳波検査の実態 Chirurgenverzeichnis An Atlas of Axial Transverse Tomography and its Clinical Application Muscle Pathology; Introduction and Atlas 里吉宮二郎 島 豊 安雄 豪 弘 Elemente der Neurologie auf der Grundlage von Physiologie und Klinik Handbook of Neurochemistry Veränderungen des Wasser- und Elektrolythaushaltes durch Osmotherapeutika Creutzfeldt-Jacob 病 癌の下重転移 ミグレーション 48, XXXY McArdle 病 maple syrup urine 病の新型 バークキンソン病と Amantadine 脊髄損傷と血圧 Hypotituitarism pseudomonas 肺炎	817(7) 821(7) 831(7) 850(7) 851(7) 902(8) 932(8) 944(8) 972(8) 1222(10) 1264(11) 1325(11) 1352(11)	図説脳波検査の実態 Chirurgenverzeichnis An Atlas of Axial Transverse Tomography and its Clinical Application Muscle Pathology; Introduction and Atlas 里吉宮二郎 島 豊 安雄 豪 弘 Elemente der Neurologie auf der Grundlage von Physiologie und Klinik Handbook of Neurochemistry Veränderungen des Wasser- und Elektrolythaushaltes durch Osmotherapeutika Creutzfeldt-Jacob 病 癌の下重転移 ミグレーション 48, XXXY McArdle 病 maple syrup urine 病の新型 バークキンソン病と Amantadine 脊髄損傷と血圧 Hypotituitarism pseudomonas 肺炎	817(7) 821(7) 831(7) 850(7) 851(7) 902(8) 932(8) 944(8) 972(8) 1222(10) 1264(11) 1325(11) 1352(11)

脳と神経 第24巻 総目次

1972年(第1号~第12号)

その他

Behavioral Change in Cerebrovascular Disease

斎藤 勇 1445(11)

X線断層像解剖アトラス

高橋 睦正 1459(11)

Handbook of Clinical Neurology

里吉宮二郎 1574(12)

(第5巻)

561(5)

729(6)

1079(9)

【特別講演】

睡眠・覚醒サイクルの調節におけるインドールアミンおよびカテコールアミン含有ニューロンの役割
Michel Jouvet (仏) 道男・渋谷治男訳 797(7)

【展望】

聴覚発作の裏面展望
朝倉 哲彦・John A. Wada 513(5)

【図譜】

神経眼科アトラス

網膜芽細胞腫 7(1)

眼筋ミオパチー 139(2)

重症筋無力症 258(3)

有機磷農薬中毒(慢性例)

石川 哲・宇尾野公義・瀧川 昌也 387(4)

神経耳科アトラス

神経耳科学 Neurology について

(その1) 鈴木 淳一・石井 哲夫 506(5)

神経耳科学の検査法(その1) ENG

をもちいた検査 小松崎 篤 651(6)

神経耳科学の検査法(その2) 内耳刺激検査

の方法と意味 徳増 厚二 790(7)

神経耳科学 Neurology について

(その2) 鈴木 淳一・石井 哲夫 966(8)

橋部臨牀障害と神経耳科学 小松崎 篤 1114(9)

神経耳科学の検査法(その3)

身体動揺検査 川野 六郎・徳増 厚二 1271(10)

内耳疾患とその他の特徴

鈴木 淳一・神尾 友和 1418(11)

内側縦束 (MLF) 障害について 小松崎 篤 1567(12)

【研究】

頸椎後縦靱帯骨化による頸髄障害の手術法の研究: ならびに木骨化とその近縁疾患との関連についての考察
長島 親男 13(1)

気脳造影における脳室系の造影不良の検討と脳槽内の診断的意義

高橋 睦正・川波 寿・大神正一郎 27(1)

耳介後部より得られた短潜時聴覚誘発電位について

矢嶋 浩三・今野 公和・祖父江八紀 39(1)

中井 昂・清野 修

Activated Irregular Spike and Wave Complex in Traumatic Cervical Syndrome

Kentaro Koshino・Mamoru Tanaka・Satoru Kubota・Masaru Nakano, Keiji Kawamoto・Takayuki Nakajima and Naoki Kageyama 49(1)

頸筋外傷第三型および第四型の脳波

山本 豊城・島田 祥三・元持 雅男 57(1)

加古 誠・鈴木 陽一・岡 宏

松島 正之・安藤 協三

Cisterno-Lumbar Electro Manometric Queckenstedt Test (C-L EMQ test) Using Cuff Manometer と Model 実験

角田 実・大和田 隆・蔵前 徹 73(1)

高木 宏・中村仁志夫・宮坂 佳男

伊藤 功

ホルマリンおよび凍結保存による脳脂質組成の変化について

内村 英幸・斎藤 雅・向井 彬 83(1)

坂間 秀文

同側内頸動脈脳底動脈吻合造設 (primitive otic artery and primitive trigeminal artery) とその他の血管奇型を伴った症例の分析

唐澤 淳・寺野 九裕・西川 芳夫 99(1)

京井喜久男・菊池 晴彦・牧田 泰正

松村 浩

マウス松果体における ferritin の過剰

最重症頭頸部外傷患者における心拍出量の低下について

- 山田 良平・田原 一郎・南 卓男 541(5)
桂田 菊男 145(2)
急性ガリフリン症の末梢神経及び筋病変 矢野 雄三・室 隆雄・宇野野公義 151(2)
中尾 喜久・和田 政・朝長 正徳 161(2)
頭蓋蓋縫合断への Yb-cisternography の応用 松本 健・鈴木 健二・中山 博雅 161(2)
水頭症に対する脳室心房造瘻術と脳室腹腔造瘻 結核およびその遠隔成績 田中 千賀・安藤 隆・佐藤 好永 285(3)
坂田 一記 275(3)
L-DOPA induced psychosis-dyskinesia complex 池田 久男・馬場 修・石野 博志 281(3)
Sudanophilic Leucodystrophy 並結核性脳 脂質・脂酸構成について 内村 英幸・斎藤 雅・犬塚 興 285(3)
向井 彬・松岡 秀文 295(3)
脳血管閉塞症の薬物治療: とくに dextran sulphate の血栓溶解療法への応用について (第1報) 斎藤 勇・永井 政勝・佐野 圭司 301(3)
土田 富徳・石島 武一 393(4)
実験的トリアンテタミン中毒の犬脳 LDH アイソダイム 小泉 隆徳・熊西 敏郎・生田 房弘 403(4)
多発性動脈腫 Multiple Meningiomas 和賀 志郎・松田 昌之・平田 肇 413(4)
松島 正之・安藤 雄三 427(4)
脳動脈瘤直接手術における低体温麻酔の問題 郭 隆泰・奥平 欣伸・鈴木 二郎 437(4)
渡部 美穂・遊佐津根雄・塩沢 茂 443(4)
脳脊髄動脈と眼球運動: 定位脳手術時の刺激 経験 塚本 泰 443(4)
脳血管攀絡の研究: 特に攀絡解離過程における二相性血管拡張現象について 太田 富雄・長久 雅博・西村 周郎 443(4)
脳腫瘍の化学療法: Bleomycin の効果 竹内 一夫・厚田 敏幸・樹井 武 443(4)
末吉 俊・原 充弘・大門 勝 443(4)
数原 隆二・大山 潤 443(4)
Comary Ventriculography 三浦 史彦・野村 和弘・三井 香児 541(5)
佐藤 仁一・河野 武・矢作 保治 547(5)
頭蓋骨折折発生メカニズム的研究: 実験的研究と脳外傷に関する考察 益壽 秀明 563(5)
浮腫型における脳構成蛋白(プロテオリピン・プロテイン)に関する研究 駒井 裕一・高藤奈美子・川上 千之 571(5)
組織培養標本の組織部水平超断切片による電子顕微鏡観察に関する一試案 沖野 光彦・相原 薫・Leopold Liss 579(5)
高血圧性脳出血の外科的治療に関する研究: 第4篇: 脳血管造影からみた予後 水上 公宏・荒木 五郎・美原 博 585(5)
宮田 卓 657(6)
脳室内投与 BAR 療法による悪性脳腫瘍の治療 高倉 公明・松谷 聖生・小山 靖夫 667(6)
ウイキムシン 685(6)
整復不能な Atlanto-Axial Dislocation: Atlanto-Axial Dislocation (頸軸変位) の研究: その3 長島 親男 695(6)
内頸動脈海綿静脈に対する新手術法: 頸動脈法 宮崎 雄二・田辺 純恵・清水 一志 695(6)
ミオパチーの組織化学 木下 真男 703(6)
高血圧性脳出血の外科的治療に関する研究: 第5篇: 手術成績, 手術方法, 手術適応について 水上 公宏・荒木 五郎・美原 博 709(6)
富田 卓 709(6)
自己免疫疾患における神経節障害 北島 薫・土野 謙誠・村田 夏樹 709(6)
西谷 裕・恒松徳二郎 709(6)
椎骨動脈造影形成 (Fenestration) の症例について 河本 圭司・田中 衛・三木 正毅 811(7)
坂田 邦幸 821(7)
水伏崎の筋電図: 発病約10年後における成績 永木 謙治・古田 利房・岡本 允昭 827(7)
岡崎 透・徳臣朝比古 827(7)
Nerve teasing による末梢神経損傷の研究: ウィーン大学神経研究所症例について 朝長 正徳 837(7)
結核を合併した精神障害者の経過中にみられ
- Amnesia in *Carassius auratus* Peter O. Peretti・Maxine Robinson 1311(10)
Craniofacial Dysostosis (Crouzon 氏病) に対する眼窩減圧術 門田 紘雄・篠原 豊明・加川 瑞夫 1315(10)
脳静脈異常に関する研究 (1): "頭蓋内異常静脈網"を示す疾患群 (Cerebral Venous Dysgenesis) について 加川 瑞夫・篠原 豊明・小川 信子 1425(11)
別府 俊明・喜多村孝一 1457(11)
脳神経外科領域における診断法としての Somatosensory Evoked Potential の検討 坂井 昇・名和 正・三沢 恵一 1469(11)
坂田 一記 1477(11)
ラット脳内活性アミンの日内変動 第1報: 日内変動の成熟過程について 浅野 裕・諸治 隆剛 1481(11)
真性多血症における脳障害について 藤川 隆 1481(11)
てんかんの予後に関する研究: 睡眠てんかんの予後 村上 裕・福島 裕 1481(11)
マウス大脳の皮質と髄質の毛細血管の相異 服部 静子 1481(11)
動物実験用ファイバースコープによる脳室内観察と凝固凍作製について 山崎 崇・今村 義典・高橋 等 1481(11)
Radioisotope Cisternography および Ven-triculography: 特に¹²⁵IYb の使用経験から 高梨 邦彦・後藤 善和・三輪 哲郎 1481(11)
脳定常電位 (SP) の測定: 動物脳の SP の大さきの測定と脳死判定への応用 間中 信也・佐野 圭司 1573(12)
頭部外傷後遺症患者における視覚性誘発電位 河村 弘雄・朝倉 哲彦・三原 忠雄 1583(12)
喜多村孝一 1597(12)
急性脳腫瘍と髄液のアチドージス 桂田 菊男・山田 良平・小川 道雄 1597(12)
南 卓男・山田 一郎 1605(12)
椎骨動脈間欠的圧迫症候群 (Power's Syndrome) の研究: とくに病態生理と術後脳形成について 其島 親男 1605(12)
KCN による脳 histotoxic anoxia とその抑制効果に関する Ubiquinone-9 の実験的研究 金谷 春之・山田 孝文・大内 忠雄 1605(12)
研究 木元 茂雄・松浦 武彦・佐久間 博 1625(12)

各種頭蓋内疾患の脳造影動態について: ^{99m}Tc Clearance 法並びに抽出器 2 個法による試験

新村富士夫・山島 賢一・青木 俊次
三輪 恒郎

1633(12)

【症例】

定位脳手術による発熱性振戦症の治験例

林 実・羽場 勝彦・山本信二郎
Pineal teratoma 患者にみられた akineti-

1113(1)

mutism について

林 賢二・西居 俊彦・大崎 昭子
間 顯・森島 宏・岡 益尚

119(1)

中脳水道閉塞症に合併した非外傷性髄液鼻漏

西川 方夫・唐沼 淳・藤田喜太郎
菊池 晴彦・牧田 泰正・松村 浩

173(2)

両側性先天性緑腺分泌乳頭腫の一例

別府 俊男・加川 瑞夫・清水 隆
松森 邦昭・久保 長生・杉森 忠貴
岡田 良甫

179(2)

臨床的に典型的な Schüller 病と診断された

1 例: とくに病変のひろがりやと脳波像の対
応を中心に 久馬 政博

192(2)

慢性 Diphenhydantoin 中毒の 1 剖検例

三山 吉夫・中川 征男
第 8 胸椎 Osteoid Osteoma の 1 剖検例: 運

203(2)

病的脊髄血管造影の診断的有用性について

福島 孝徳・鎌野 秀嗣・松井 勇
千ヶ崎裕夫

213(2)

Uncontrollable Epilepsy の原因となった

Ectopic Gray Matter の一治験例
間中 信也・佐藤誠太郎・淵之上徳郎

311(3)

関野 宏明・永井 政勝・佐野 圭司

原発性脳内肉腫: 小脳半球にみられた巨細胞
肉腫の一例

319(3)

久保 長生・朝倉 哲彦・河村 弘庸

石島 祐朗・笠多孝一
Empty Sella Syndrome

327(3)

Argyll Robertson 症状が一過性にみられた

中脳水道狭窄症の一例
三原 忠統・朝倉 哲彦・上津原一
松森 邦昭

333(3)

Glioblastoma multiforme の頭蓋外広範転移:
その症例報告と文献症例の臨床病理学的考

小松 清芳・稲葉 稔・平塚 秀雄

339(3)

高橋 俊平・上征 晴

乳力、視野障害をきたした蝶形骨骨折脱臼症

の一例

森藤 守男・後藤 善和・三輪 恒郎

353(3)

脳腫瘍を思わせた側脳室内血腫症例

伊藤 浩美・山野 清俊・水原 英隆

455(4)

山本信二郎・松原 藤雄

頭蓋内養虫症の治験例

見玉 万典・木下 和夫・小阪 英幸

459(4)

松角 康彦

脳底部異常血管網内の動脈瘤の合併: その症

例と発生機序に関する考察

上征 晴・平塚 秀雄・稲葉 稔

463(4)

杉浦 和朗・大脇 淳・矢部 滋彦

頭蓋内出血を初発症状とした脳腫瘍症例

生馬 敏行・鈴木 恒道・川村 一彦

471(4)

硬膜下着床の 1 例: 特にその脳スキャン像に

ついて

森無 松平・野田 成・金 弘

477(4)

平塚 秀雄・松島 善治・稲葉 稔

頭動脈造影中の脳動脈瘤破裂症例

坂本 哲也・吉本 高志・鈴木 二郎

603(5)

Cerebellar Hemangioblastoma を伴った

Subclavian Steal Syndrome の 1 症例

渡邊 學・松澤 啓廣・石川 滋

607(5)

石井 昌三・鈴木 孝雄・白土 文雄

孤立性脳実質内転移をきたした下部食道癌

癌の 1 例 森 恒明・森 和夫

615(5)

Postmeningitic hydrocephalus に対するわ

れわれの治療方針

尾形 誠宏・難波 晃・磯田 祥史

619(5)

作 貞彦・守田 和彦

下垂体腺腫の Nasopharyngeal extension

その Mechanism に対する考察

福村 昭信・松角 康彦・北永 正明

725(6)

Extravasation 陰影を呈した幼児急性外傷性

硬膜外血腫の 1 例

大杉 保・河野 宏・仙頭 茂

733(6)

朝倉 哲彦

Sinus Pericranii の 2 例

741(6)

新井富士夫・伊藤 洋・三輪 恒郎

垂直眼振、Oscillopsia を伴った視床症候

群の 2 症例

久保 浩一・岡部 悠・清野 興彦

747(6)

牧野 真成・伊藤 亨・久崎 冲也

内頸動脈の閉塞を来した海綿静脈症候群の

1 例

高久 晃・大和田健司・進藤健次郎

889(7)

大脳白質に巨大空洞を形成した Wilson 病の

1 例

石野 博志・三井 尚・林 泰明

895(7)

斎藤 章・大月 三郎・田辺 研二

Foville 症候群と精神分裂症候群を伴った

脳動脈瘤奇形の 1 例

山本 真史・安藤 隆・坂田 一記

903(7)

平林 幹司・広瀬 靖雄・杉本 直人

側脳室動脈瘤: その 1 例と統計的考察

堀 公行・高雄 清人・白方 誠彰

1025(8)

非外傷性外頸動脈一横静脈瘤の 2 症例

清水 幸夫・今井 昭和・頼 正夫

1033(8)

肥田候一郎

後頭動脈一横静脈瘤の 1 例

小野勢男・山口 一彦・松浦 武彦

1041(8)

渡辺 幹夫・湯川 英機

鼻咽部軟肉腫による Garcin 症候群の 1 例

鎌田 健一・原野 秀之・崎 充弘

1045(8)

清野 修・根本 弘之・中山 耕作

肥田候一郎

1045(8)

脳・脊髄に発症した Chromoblastomycosis

の 1 例

高橋 宏・佐々木 岐・新井 紀元

1163(9)

坂本 泰・佐藤 修

小児進行性頭蓋骨折の 4 症例と 2,3 の成因に

関する考察

松浦 武彦・大沢 謙一・小野寺英樹

1169(9)

山口 一彦

頭蓋内巨大動脈瘤の 3 例

窪田 恒・田中 衛・水野 正彦

1177(9)

栗本 匡久・染田 邦幸

椎骨動脈瘤形成の 2 症例

清水 幸夫・小井 昭和・頼 正夫

1185(9)

肥田候一郎

長期生存した原発性脳出血例の経時的な気脳

断層写

古和田正悦・山口 昂一・伊藤善太郎

1329(10)

松岡 茂

運動無視 (negligence motrice, Casteigne)

を呈した脳腫瘍の 1 例

島居 方策・小山 善子・伊藤 治英

1333(10)

杉野 実

Progressive Subcortical Gliosis (Neumann)

と思われる初老期痴呆の 1 剖検例

關 輝男・志田聖四郎・福島 武雄

1341(10)

くも膜下出血時の心電図および心筋の変化:

Myocytolysis を伴った 1 例

上征 晴・富田 伸・稲葉 稔

1493(11)

天幕下脳動脈瘤奇形の原因をなした症候性三

叉神経瘤の 1 例 宮崎 雄二・米松 克美

1501(11)

脳内 Angiosteomatous hamartoma の 1 例

について

中島 健二・田熊 規方・堤 裕

1509(11)

左鎖骨下動脈および左大動脈瘤を呈し

た 1 症例

上津原甲一・朝倉 哲彦・喜多孝一

1649(12)

意識障害を主症状とした甲状腺癌頭蓋骨転移

の 1 治験例 青木 晃・郭 隆盛

1657(12)

脳動脈瘤を伴った内頸動脈欠損の 1 剖検例

坂井 芳明・古田正悦・深沢 仁

1661(12)

分娩期上矢状血栓症の 1 例 西川 章作

1667(12)

【薬 剤】

Conray 脳室造影の経験

山田 弘・田中 千弘・桜木 良友

227(2)

山本 真史・安藤 隆・坂田 一記

新 Minor Tranquilizer CS-370 の臨床使用

経験

高石 昇・南 諭・日野 碩三

237(2)

金子 仁郎

脳動脈瘤直達手術後における Dextran

Sulphate (MDS コーワ) 投与について

小川 信子・篠原 豊明・加川 瑞夫

367(3)

脳外科疾患に対する CDP-Choline (Ensign)

の臨床治験

渡辺 正雄

633(5)

脳腫瘍の BCNU <1,3-Bis (2-chloroethyl)-

1-nitrosourea, (NSC-40992) > による治

療 松谷 雅生・高倉 公明・橋爪 敏三

757(6)

永井 政勝・佐野 圭司

Cranioopharyngoma の治療: Bleomycin の

効果について

本多 拓・篠原 利男・植木 幸明

763(6)

CDP-choline のパーキンソン症候群に対す

る作用機序

脳と神経 第25巻 総目次

1973 年 (第 1 号～第 12 号)

【特集】

脳神経外科論文選

外傷性延髄性昏睡における脳神経動態に関する一知見: 1971-MAA を用いて

竹山 英二・今永 浩寿・門脇 弘孝

神保 実・喜多村孝一

Xe-133 吸入法による脳半球別血流量測定法の検討

青山 喬・山内 良雄・額田 忠寛

高血圧性脳出血患者の脳脊髄液循環異常

Radioisotope Cisternography による検討

上村 和夫・伊藤善太郎・山口 昂一

小嶋 俊一

高血圧性脳出血に合併する胃十二指腸病変に関する臨床病理学的研究: 特に、成因的因子の解析を中心にして

山口 一彦

実験的水頭症における脳室壁の微細構造: 走査電子顕微鏡による検索を中心として

中村 三郎・大井 美行・中村 哲三

森安 信雄

正常脳室水頭症に対する新しい診断法の試み

生馬 敏行

急性頭蓋内圧亢進と高圧性脳症: 特に高圧性酸素吸入の脳血管系におよぼす効果について

長尾 省吾・岩間 清・真鍋 武聰

岡尾昭二・秋岡 達郎・西本 詮

菅田 静海・田淵 典久

高度脳浮腫に対する外液圧術に関する研究: 諸外液圧術の検討と全頭蓋穹窿外液圧術の閉塞

宮崎 雄二・安藤 英証・高山 宏

くも膜下出血を初発症状とする脳腫瘍に関する検討

清水 一志・宮崎 雄二

脳下垂体腫瘍の治療成績

榎井 武

椎骨動脈造影による脳幹部腫瘍の診断: 特に paradoxical sign について

高橋 睦正・奥寺 利男・三原 桂吉

ヒト増強反応の分析

松本 圭蔵・宮本 俊彦・別宮 博一

三村 恭永

不随意運動症例における脳磁場の検討

西川 方夫・松田 功・藤田 雄三

和賀 志郎・森 和夫

交連切截術: 制震因難なてんかんに対して

元持 雅男

頸椎経骨静脈造影の診断的意義について

唐澤 淳・菊池 晴彦・古瀬 清次

Cervical disc disease の外科的治療法の遠隔成績: spondylosis 症例を中心に

中川 翼・小岩 光行・大河内仙男

佐藤 正治・矢田 賢三・都留美雄

新生児期における脊髄脊髄腫瘍の治療及び管理

大川 治夫・高橋 英世・真東 雅彦

植村 研一・山根友二郎・玉置 哲也

井上 駿一

See-Saw Nystagmus

石川 進・増田 重俊

脳動脈瘤破裂による外側大脳動脈血腫について: 血腫形成機序の解剖学的検討

宮崎 雄二

急性特発性硬膜下血腫の 2 例

大原 宏夫・高久 晃・鈴木 二郎

時を異にして片側ずつ両側に発生した慢性硬膜下血腫の 3 症例

高野 満夫・高久 晃・小松 伸郎

鈴木 重晴・鈴木 二郎

高血圧性小脳出血にみられた Extravasation

とその臨床的意義

伊藤善太郎・山口 昂一・松岡 茂

板井 芳明・荻沢 尚之

Capillary blush を伴った early venous filling の見られた高血圧性脳出血の 1 例

板井 芳明・伊藤善太郎・松岡 茂

山口 昂一

両側内頸動脈欠損症を伴う細菌性脳動脈瘤の 1 例

相澤 龍・斎木 敏・佐久間 博

鎌田 桂・木村 練・金谷 春之

寺井 泰彦・根本 紀夫・伊東 晃

里館 良一

大量鼻出血をきたした外傷性内頸動脈瘤: 例報告と文献的考察

高橋慎一郎・配名 勉

頸椎部より腰椎部に移る脊髄動脈瘤型の全摘出例

唐澤 淳・菊池 晴彦・古瀬 清次

川合 省三・内田 泰史・水島 滋二

頭蓋内異常血管網: 脳動脈形成不全症の一部例

馬淵 晟・田辺 治之・藤川 行村

藤本 圭一・中田 勝次

小脳天幕周辺部における頭蓋外動脈-頭蓋内静脈洞瘻

東 健一郎・波多野光紀・岡村 知実

Persistent Primitive Hypoglossal Artery の 2 例について: 脳動脈瘻を伴った 9 歳男子の 1 例及び Brain Stem Syndrome をきたした 55 歳男子の 1 例

唐澤 淳・菊池 晴彦・古瀬 清次

川合 省三・内田 泰史・梅 寿石

横紋筋線維を有する medulloblastoma 様腫瘍について

丸林 徹・岸田 克明・木下 和夫

松角 康彦

松果体腫瘍にみられた異常血管: 照射療法後の血管造影所見の変化について

石井 誠二・本多 拓・田中 隆一

石川 尚之・植木 幸明

くも膜下出血により発症した嗅窩脳膜瘤の 1 例

熊谷力二郎・大谷 光弘・志沢 寿郎

戸谷 重雄

トルコ鞍近傍腫瘍に類似の症状を呈した後部副鼻粘膜漿液腫の 3 例

吉津 義爾・岩槻 清・有森 稔

松本 圭蔵

特異な“鞍外進展”を来した下亜硬膜腫の 1 例

三木 義信・生野 弘道・西村 周郎

太田 富雄

Ataxia-Telangiectasia に伴った原発性脳腫瘍の 2 例

川口 進・大沼 伸一・下田 肇

松谷 善吉・塚本 考・吉村 教雄

原発性多発性脳腫瘍: 左脳神経腫瘍と側脳室腫瘍を併存した症例

赤木 功人・中谷 二郎・生塩 之敬

松岡 健三

Paracolicular Cyst with Chroid Plexus-Like Epithelium (Case Report)

Genya Otake・Shoji Naruse

Mitsuo Toyama・Tarumi Yamaki

持続的頭蓋内圧測定を行なった脳室腫瘍の 1 例: 臨床症状の推移と減圧術の効果について

中川 翼・本宮 肇生・竹井 秀敏

矢田 賢三

水頭症における脳室心房吻合瘻 (V-A shunt) の合併症: Pulmonary hypertension を呈した 1 例

河村 弘康・氷室 博・浜田 博文

毛利 泰子・別府 俊男・喜多村孝一

Intrasplenic Neuteric Cyst の 1 例

沖野 光彦・鬼頭 健一・宮崎 崇

別府 俊男・喜多村孝一

Intrasplenic Enterogenous Cyst について: 治験例と文献的考察

木下 和夫・徳田 元

胸椎椎部に発生した脊髄硬膜外腫瘍の 1 治験例

神川喜代男・早川 徹・松岡 健三

Early venous filling 及び capillary blush を経時的に追跡した頭部外傷例

佐藤 洋治・高橋 健正・古田正悦

平山 章彦・渡辺 一夫

頸動脈内自家血循環注入療法により治療せる脳脂肪塞栓症の 1 例

相澤 龍・田村 健二・大関 潤一

慢性硬膜下血腫の脳波：臨床ならびに脳血管写所見との対比	1877(12)	山本 豊城・島田 祥三・佐藤 耕造 加古 誠・鈴木 陽一・岡 宏	39(1)	加川 瑞夫・小川 信子・篠原 豊明 喜多村孝一	329(3)	天羽 正志・五十嵐正至・福光 太郎 Brachial Plexus Avulsion：自験例およびその診断について	699(6)
³ H-Methotrexate のマウス悪性 Glioma 内とりこみについて：とくに静脈内および腫腔内投与法の比較検討	1887(12)	松島 正之・安藤 協三 生垣 之敬・早川 徹・最上平太郎	133(2)	鈴木 二郎・郭 隆彦・奥平 欣伸 高血圧性脳出血の機能予後に関する脳血管写学的検討	383(4)	Acromegaly の手術的治療：第1部 経鼻的 下垂体手術法と症例	713(6)
Jolting Headache (振盪性頭痛)	7(1)	生垣 之敬・早川 徹・最上平太郎	141(2)	間中 信也	407(4)	松村 浩・牧田 泰正・菊池 晴彦 小児外傷性硬膜下血腫：第1部 自験例について	885(7)
乳児硬膜内奇形腫	127(2)	間中 信也					
徳増 厚二・川野 六郎 自律神経検査としての温度刺激反応	251(3)	高久 晃・三田 礼造・大原 宏夫 鈴木 二郎	147(2)		417(4)	松島 正之・安藤 協三・佐藤 耕造 加古 誠・鈴木 陽一・島田 祥三 岡 宏・山本 豊城	871(7)
鈴木 淳一・江上 徹也・神尾 友和 脳神経外科領域における視覚性誘発電位	387(4)	梅 三郎・尾藤 昭二・林 幹夫 吉川 澄	153(2)		437(4)	小脳出血：1手術例および8例の剖検例を中心として 上村 孝臣・富田 卓・水上 公宏 荒木 五郎・美原 博	879(7)
家族性アミロイドニューロパチー	543(5)	矢野 雄三・室 隆雄・和田 攻 金澤 一郎・塚越 広	169(2)		445(4)	頸部内頸動脈完全閉塞例に対する Fogarty Catheter の応用	889(7)
Fabry 病	686(6)	山田 良平・南 卓男・田原 一郎 小川 道雄・桂田 菊男・杉本 侃	257(3)		453(4)	Acromegaly の手術的治療：第2部 内分泌学的変化の総括	
異染色性白質ジストロフィー	859(7)	河村 弘庸・朝倉 哲彦・三原 忠敏 喜多村孝一	285(3)		549(5)	松村 浩・牧田 泰正・菊池 晴彦 鎌田喜太郎	989(8)
Krabbe 病 (Globoid Cell Leukodystrophy)	983(8)	河村 弘庸・朝倉 哲彦・三原 忠敏 喜多村孝一	285(3)		557(5)	小児外傷性硬膜下血腫：第2部 考按ならびに文献的考察	
Alexander 病	1123(9)	河村 弘庸・朝倉 哲彦・三原 忠敏 喜多村孝一	285(3)		557(5)	森 和夫・藤田 雄三・和賀 志郎 近藤 祐之・半田 肇	1005(8)
Alexander 病	1259(10)	河村 弘庸・朝倉 哲彦・三原 忠敏 喜多村孝一	285(3)		557(5)	森 和夫・藤田 雄三・和賀 志郎 近藤 祐之・半田 肇	1005(8)
Lesch-Nyhan 症候群	1401(11)	河村 弘庸・朝倉 哲彦・三原 忠敏 喜多村孝一	285(3)		557(5)	森 和夫・藤田 雄三・和賀 志郎 近藤 祐之・半田 肇	1005(8)
水野 博一・鬼丸 仁一	1537(12)	河村 弘庸・朝倉 哲彦・三原 忠敏 喜多村孝一	285(3)		557(5)	森 和夫・藤田 雄三・和賀 志郎 近藤 祐之・半田 肇	1005(8)
【研究】							
巨大な小脳橋脚 Meningioma の手術法							
Subtemporal Transientorial Approach							
小児硬膜下血腫における脳スキャンの意義について							
霧無 松平・平塚 秀雄・大畑 正大 橋本 邦雄・松島 善治・稲葉 稜 膵・膵膵血管病変の診断：選択的膵膵血管造影のテクニク							
佐藤 孝徳・松井 孝嘉・天野 恵市 福島 修・平川 公義・柳橋 寛之 土田 富穂・早川 勲							
2026/09/16 13:17:57							

先天性頭・面骨欠損症：その1症例と文献的考察

千葉 康洋・山口 和郎・増田 肇
藤田 弘子
頭蓋腫瘍部に発生した、巨大なる Chondro-myxoid fibroma の1手術治験例
大久保忠男・郭 隆 肇・高久 晃
鈴木 二郎

Primitive Hypoglossal Artery を伴った脳動脈瘤の2手術治験例
大原 宏夫・佐藤 壮・児玉南海雄
鈴木 二郎

定位的脳内異物摘出術の3例
駒井 則彦・浜田 亨・仁科 栄夫
木戸 拓平・小林 良平・蔵下 隆三
竹綱 晨記・島本 嘉克・越道 進昭

脳底部線維軟骨腫の1剖検例
青木 秀暢・小柏 元英・喜種 善典
中村 征郎・高橋 和郎・神田 道郎

側頭葉の限局性損傷と大脳白質の慢性的グリオースを示した1例：側頭葉てんかんの1剖検例
皆川 正男・蓮江 郁夫

空気脳室撮影で異常陰影を示した特発性脳内血腫
今野 公和・伊藤 寿介・本多 拓
中井 昂

肝臓疾患“類癌様脳型”の1剖検例
石野 博志・三井 尚・平田潤一郎
大月 三郎・今井 昭正・平松 直

外頸動脈の外側位：まれな血管異型症の報告
半田 謙二・松田 昌之・半田 肇
Heller's syndrome の1例

山崎 晃資・木村 直樹・斎藤 嘉郎
伊藤 公一
頭蓋底に見られた海綿状血管腫の1剖検例
小笠原定則・中沢 一臣・桂 佐元

大泉 早苗
眼球突出を主症状とした脳動脈瘤奇形形の1例
尾藤 昭二・神 三郎・原 二郎

左手の消失感を訴えた右頭頂葉の「小血管腫」による脳内血腫」の若年者の1例
小林 啓志・杉山 義昭・藤野 秀実
外山 季

中頭蓋窩硬膜下奇形腫の1例
越智 隆弘

【症例】

幼児の頭蓋内動脈瘤：自験例、および手術例を中心とした文献的考察
新井 弘之・植木 幸明・中井 昂
高原 淑夫・高沢 裕之・佐藤 進

内海 治郎・布施 栄信
胃腸原発と考えられる脊髄腫内腔移植腫瘍の1例
石島 裕・菊池 晴彦・古瀬 清次

山崎 駿・平山 昭彦・坪本 勝司
唐澤 淳・内田 泰史・松本 悟
患側大脳半球萎縮の像を呈した ectopic pinealoma の1症例
中川 一雅・泉・岩崎 祐三

矢田 賢三・国田 晴彦
視神経アスベルグス症 (Aspergillosis) の1例
綿川 弘・高橋 宏・清水 弘之

永井 政勝・佐藤 修
高度の腎病変に伴った視神経萎縮ならびに脊髄の亜急性連合変性症の1剖検例
調 類男・馬渡 志郎・黒岩義五郎

岩崎 宏・菊池 昌弘
定位脳手術後約3年間経過観察した赤核症候群の1例
伊藤善太郎・古和正悦

高副性進行性動脈硬化：経皮的椎骨動脈造影合併症
福光 太郎・渋谷 健・東郷 実
渡辺 徹・吉田 康成

185(2)
頸部交感神経切除術により治療した脳動脈瘤
術後脳血管造影の1例
金山 重明・鈴木 尚・鈴木 二郎

191(2)
“Meningioma Blush”を示した下垂体腺腫の1例
唐澤 淳・菊池 晴彦・西川 方夫

鎌田喜太郎・牧田 泰正・京井寛久男
松村 浩
頭蓋底の Adenoid Cystic Carcinoma の1例
玉木 紀彦・大同 慶郎・松本 悟

山中 昭夫・岡田 聡
上頸体静脈洞へ還流する硬膜動脈瘻型の1例
志賀 逸夫・久留 裕・石田 修

佐藤 健司・打田日出夫・福田 真輔
越智 隆弘

頭蓋底腫瘍における末梢性神経麻痺について
原 友弘
外傷性連発性脳腫瘍：受傷後44年を経過した1例
岸田 興治・杉山 義昭・高原 淑夫

外山 季
脳血管造影観察例フェノキシベンザミンの内頸動脈内投与による脳循環の変化について
端 和夫・半田 謙二・松田 昌之

大坪 敏弥
線石炭化像を伴った下垂体腺腫
深町 彰・熊谷 紀元・武田 文和

相羽 正
頭蓋内圧亢進時における脳血流障害の研究：特に静脈側の血流動態について
中川 翼・矢田 賢三

1421(11)
Hemangiopericytoma-その電顕的微細構造と細胞培養とにともづく本質の検討
松谷 雅生・高倉 公明・柳戸 輝一

1429(11)
乳児の脳腫瘍
佐藤 修・田村 晃・関野 宏明

1447(11)
悪性神経膠腫化学療法のための研究：第1編 in vitro のスクリーニング
神野 哲夫・中沢 恒幸・吉羽喜久江

1455(11)
進行性筋ジストロフィー症の血清遊離アミノ酸および taurine 負荷試験の検討
吉野 佳一・茂在 敬司・石田 征子

1461(11)
三之宮愛雄・来馬 真一
後頭蓋窩静脈の診断的価値：小脳橋角部腫瘍の静脈像を中心に
玉木 紀彦・山下 英行・藤原 潔

1469(11)
松本 悟・国仲 正人・武田 創
脳出血患者における局所脳血流測定
川上 伸司・岩沢 尚之・岩淵 貴之

1477(11)
池田 久平・上村 和夫・板井 芳明
脳表の微細構造
宮上 光祐・中村 三郎・森安 信雄

1491(11)
炭酸ガス負荷による脳内局所循環並びに自己調節作用に関する実験的研究 木元 茂雄
水溶性造影剤による Myelography の実際
諸岡 正明

1515(11)
松尾 耕次・田口 信義

高血圧性脳出血の血管撮影上にみられる静脈出現の異常
山口 昂一・上村 和夫・高橋 弘
伊藤善太郎・川上 伸司

1041(8)
脳スキャニングにおける Video-Tape Recording：脳血管障害例について
半田 謙二・松田 昌之・大坪 敏弥

1129(9)
半田 肇・高坂 唯子・鳥塚 英爾
症状と病態よりみた小頭症及びその外科的考察について：第1報
松森 邦昭・別府 俊男・大杉 保

1141(9)
竹山 英二・喜多村孝一
脳室心房連絡術後の感染、とくに敗血症について
坂田 一記・国枝 寛郎・山田 弘

1151(9)
田中 千帆・佐佐 重豊・上野 一恵
多発性脳動脈瘤：特に頭蓋内同時直接手術について
宮崎 雄二・末松 克美

1159(9)
抗線溶剤・抗凝固剤の併用投与と血栓・線溶の動態：動物実験
小松 清秀・早川 大府・鈴木 健一

1173(9)
富田 伸・福島 義治・稲葉 穰
小野次康輔
Myodil Basal Cisternography: (cerebellopontine- and prepontine cisterns)
梶川 博・島 健・佐々木 潮

1181(9)
鉢川 哲二・石川 進
脳定常電位の発生機序
間中 信也・佐野 圭司

1256(10)
いわゆる“arachnoidal sarcoma of the cerebellum” (desmoplastic medulloblastoma)：組織由来、および classical medulloblastoma との臨床的比較
副島 徹・福井 仁士・北村 勝俊

1275(10)
ヒト焦点性テンカンに対する単一神経細胞活動記録を中心とする分析
堀 智勝・福島 孝徳・吉益 倫夫

1285(10)
石島 武一・関野 宏明・平川 公義
頭部外傷の Radioisotope 診断
高梨 邦彦・後藤 善和・三輪 哲郎

1297(10)
頭蓋内圧測定用センサーの試作：SFT について
米田 俊一・松田 昌之・清水 幸夫

半田 謙二・半田 肇・小田富士夫
松尾 耕次・田口 信義

赤木 功人・生塩 之敬・中谷 二郎	751(6)	血腫貫通小動脈からの出血による慢性硬膜下血腫急性増悪例について
神川喜代男		宮崎 雄二・高山 宏・安藤 英征
非造影の前交通動脈瘤, 2手術治験例	905(7)	くも膜のう腫を伴った側頭葉文庫症の1例
遠藤 俊郎・郭 隆泰・鈴木 二郎		唐澤 淳・菊池 晴彦・古瀬 清次
Meningioma による脳内血腫	911(7)	石島 裕・岩山 馨・田中 允
福光 太郎・吉田 康成・山下 純宏		出血発作をくり返し extravasation のみられ
食道癌の脳転移: その2治験例	915(7)	た特発性脳内血腫の1例
西島 洋司・佐藤 壮・岩淵 隆		青木 秀樹・小柏 元英・川上 伸
広範な頭蓋外骨転移のみられた小脳 medulloblastoma の剖検例		野島 丈夫
松井 芳明・古和田正悦・松岡 茂	921(7)	後頭骨原発の骨髄性細胞肉腫の1例
深沢 仁	1063(8)	石倉 彰・羽場 勝彦・杉野 実
急性外傷性硬膜下血腫の1例 宮崎 雄二		村田 秀秋・安念 有聲
外傷性浅部頭動脈瘤の1治験例		
小沼 武英・古和田正悦・筑田富士雄	1069(8)	【手 技】
平山 章彦・後藤 洋治		選択的外頭(内頭)動脈撮影, 新しい needle-catheter assembly について
頭静脈孔症候群で発症した脊索腫の1例		福島 存徳・間中 信也・平山 公義
野中 房弘・佐藤 進・植村 五朗	1075(8)	【薬 劑】
古沢 善文		Fluphenazine Enanthate の後接障害に対する効果について: 陣日柱分裂後の生活療法
外傷性脳動脈 Dilatation		牛島 定信・大塚 興・浦池頼一郎
渡辺 徹・天羽 正志・渋谷 健	1081(8)	大尾 貞文・鯉島 健
吉田 康成・福光 太郎		Pyrrhioxin の中枢作用機序に関する電気生理学的研究: ウサギの寛解反応と誘発筋放電を対象として 安原 基弘・内藤 博江
第三脳室 colloid cyst の1例	1197(9)	脳神経外科領域における Hydroxyethyl-Starch (HES) の使用経験
泉山 精二・寺尾 章・荒木 淑郎		別府 俊男・松森 邦昭・竹山 英二
藤野 秀範・津井 博志	1203(9)	井沢 正博・鬼頭 健一・山本 昌昭
外傷性慢性硬膜下血腫外血腫の1例		
栗本 匡久・越野兼太郎・松村 浩		【そ の 他】
選択的 spinal angiography で造影された spinal hemangioblastoma の症例		座 談 会
松井 孝嘉・福島 孝徳・殿薬 信行	1209(9)	ギョルサン教授を偲んで (その1)
佐藤 修		吉倉 範光・平山 恵造・萬年 徹
頭蓋内圧亢進症状, 視力・視野障害, 内分泌障害を伴った中脳水腫状帯の1例	1223(9)	塚越 廣・鳥居 方策・高橋 和郎
代田 剛・中川 翼・佐藤 正治		豊倉 康夫 (司会) 萬年 甫
中川 光二・国田 晴彦		(その2)
所謂 alveolar soft-part sarcoma の脳転移の摘出例		吉倉 範光・平山 恵造・萬年 徹
小田辺一紀・郭 隆泰・岩端 隆	1229(9)	塚越 廣・鳥居 方策・高橋 和郎
脳血管障害の合併により発現された arteria primitiva hypoglossica の2例		豊倉 康夫 (司会) 萬年 甫
藤岡 正勝・名和田 宏	1235(9)	追 悼
Cervical meningeal cyst と atlanto-axial dislocation を合併した1例		ワイシス博士 (Henry T. Wycis) を偲む:
河本 圭司・池田 公行・安井 信之	1243(9)	
染田 邦幸		

定位脳手術の創始者の一周忌に当って	762(6)	岩田 吉一
Percival Bailey 博士を悼む		佐野 圭司・平田 肇
海外文献		
マニアとうつ病	48(1)	
うつ病と nor-triptane	96(1)	
脳腫瘍患者の脳代謝	140(2)	
脳外科における Scan と EEG	190(2)	
brachial arteriography の合併症	197(2)	
外傷性てんかんの予後	237(2)	
小脳 vermis の非腫瘍性, 拡大性病変	264(3)	
Conray 脳室撮影時のけいれん発作	359(3)	
頭部外傷患者の早期てんかん予防のための抗けいれん剤投与について	698(6)	
外傷性てんかん予防のための薬剤投与の現況	744(6)	
書 評		
負 荷 試 験	75(1)	山中 学
Research and Clinical Studies in Headache Vol. 3	179(2)	喜多村孝一
Progress in Experimental Tumor Research Vol. 17: Recent Advances in Brain Tumor Research	320(3)	佐野 圭司
外傷外科全書 第3巻: 頭部 坪川 孝志	374(3)	
頭部外傷治療の実際: 救急処置からリハビリテーションまで	405(4)	大野 恒男
Handbook of Electroencephalography and Clinical Neurophysiology [Vol. 4: Evaluation of Bioelectrical Data from Brain, Nerve and Muscle, 1]		朝倉 哲彦
[Vol. 9: Somatic Sensation] 朝倉 哲彦	571(5)	
Mechanisms of Motor Skill Development	622(5)	
頭部外傷治療の実際 救急処置からリハビリテーションまで	762(6)	倉本 進賢
脳と行動	1892(12)	稲永 和豊
Neurology Case Studies: 55 Case Studies Related to Neurological Diseases		
乳幼児の神経学	1179(9)	長島 親男
超音波医学: 基礎から臨床まで改訂第2版	1187(9)	唐場 一雄
フォローアップ脳床脳波アトラス	1214(9)	小林 充尚
Hydrocephalus and the cerebrospinal fluid	1315(10)	岡本 重一
脳卒中問答	1370(10)	坪川 孝志
フォローアップ脳床脳波アトラス	1389(10)	田崎 義昭
Intracranial pressure Experimental and Clinical aspects	1467(11)	六川 二郎
その他		
第31回日本脳神経外科学会総会 特集 (於: 岡山)		
一般演題 A (1~46) 抄録・追加・討論・指定発言	501(4)	
一般演題 A (47~107) 抄録・追加・討論・指定発言	637(5)	
一般演題 B (1~86) 抄録・追加・討論・指定発言	785(6)	
シンポジウム (I~III) 抄録・追加・討論・指定発言	943(7)	
第11回日本定位脳手術研究会 (於: 岡山)		
一般演題・シンポジウム・抄録・討論	1088(8)	